

A nighttime photograph of a multi-lane highway. A large white truck is driving away from the camera in the right lane. The road is illuminated by streetlights, and there are overpasses and guardrails visible. The overall scene is dark with some light trails from the truck's lights.

事業用貨物自動車の 交通事故の発生状況

令和4年9月

事業用貨物自動車の 交通事故の発生状況

令和4年9月

公益社団法人 **全日本トラック協会**

まえがき

本書は、公益財団法人交通事故総合分析センター並びに国土交通省の協力を得て、警察庁が公表した令和3年中の全国交通事故統計データから、事業用貨物自動車（軽自動車を除く）が第1当事者となる交通事故の全体傾向を集計し、取りまとめています。

令和3年中に全国で発生した交通事故（物損事故を除く）件数は305,196件、死者数は2,636人、負傷者数は362,131人と、前年に比べて事故件数が3,982件減（-1.3%）、死者数が203人減（-7.7%）、負傷者数が7,345人減（-2.0%）となっています。

一方、事業用貨物自動車に目を向けると、交通事故による負傷者数及び飲酒運転事故件数についてはそれぞれ減少したものの、トラックドライバーによる飲酒運転は依然として後を絶たず、トラック運送業界の社会的信頼性を失墜させかねない憂慮すべき状況が続いています。

国の5カ年計画である「第11次交通安全基本計画」では、令和7年までの目標値を死者数2千人以下、重傷者数2万2千人以下としており、これを踏まえて、国土交通省では、令和7年までに達成すべき軽貨物を含む事業用トラックの目標値について、死者数190人以下、重傷者数1,280人以下、人身事故件数9,100件以下、飲酒運転ゼロ、追突事故件数3,350件以下とする「事業用自動車総合安全プラン2025」を公表しました。

国土交通省が定めた目標を達成するため、全日本トラック協会では「トラック事業における総合安全プラン2025」を策定し、「飲酒運転ゼロ」、「事業用トラック（軽貨物を除く）が第1当事者となる事故による死者数と重傷者数の合計を車両台数1万台あたり『6.5』人以下」とすることを各都道府県（車籍別）の共有目標として設定し、飲酒運転の根絶と合わせ、事業用トラックが関係する交通事故を1件でも少なくするよう取り組むこととしました。

交通事故防止対策の取り組みにあたっては、事業用トラックが惹起する特徴的な事故要因分析を充実させ、より実効性のある交通事故防止対策の取り組みを促進する必要があります。

事業用トラックが関係する事故削減を図るためにも、本資料を活用していただくことで、より効果的な事故防止対策につながることを期待申し上げます。

令和4年9月

公益社団法人 全日本トラック協会
会長 坂本克己

凡 例

- 本書における用語の定義は、次のとおりである。
- 1 「交通事故」とは、道路交通法で規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいう。ただし、本書においては物損事故を除く。
- 2 「死亡」（「死者」）とは、交通事故によって、発生から24時間以内に亡くなった場合（人）をいう。
- 3 「負傷」（「負傷者」）とは、「重傷」（「重傷者」）と「軽傷」（「軽傷者」）の合計をいう。
- 4 「重傷」（「重傷者」）とは、交通事故によって負傷し、1箇月（30日）以上の治療を要する場合（人）をいう。
- 5 「軽傷」（「軽傷者」）とは、交通事故によって負傷し、1箇月（30日）未満の治療を要する場合（人）をいう。
- 6 「死傷」（「死傷者」）とは、「死亡」（「死者」）と「重傷」（「重傷者」）と「軽傷」（「軽傷者」）の合計をいう。
- 7 「死傷者数」とは、事業用貨物自動車の事故における全当事者数をいう。
- 8 「事業用貨物自動車」とは、第1当事者が事業用で貨物車（軽自動車を除く。）をいう。ただし、注意書きを除く。
- 9 「第1当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む。）の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいう。
- 10 「事故類型」とは、当該交通事故を先ず当事者の種類（人または車両等）によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって更に細かく分類したものをいう。
- 11 「対歩行者」とは、当該交通事故の第2当事者が歩行者（準歩行者を含む。）である場合をいう。
- 12 「準歩行者」とは、「車椅子」、「小児用の車」、「ローラースケート等」をいう。
- 13 「対自転車」とは、当該交通事故の第2当事者が「自転車」、「駆動補助付自転車」、「リヤカー一等」の軽車両である場合をいう。
- 14 「車両相互」とは、当該交通事故の第1当事者及び第2当事者がいずれも車両等（列車が相手方である場合を除く。）である場合をいう。
- 15 「車両単独」とは、当該交通事故の第2当事者が「駐車車両（運転者不在）」、「物件」、「相手なし」である場合をいう。
- 16 「車両等」とは、「四輪車」「二輪車」「自転車」「その他」の合計をいう。
- 17 「車両等」の定義は次のとおりである。
 - 「四輪車」……道路交通法に定める大型自動車、中型自動車、準中型自動車、普通自動車、大型特殊自動車、小型特殊自動車。

- 「二輪車」……「自動二輪車」及び「原動機付自転車」。
- 「自動二輪車」……道路交通法に定める大型自動二輪車と普通自動二輪車。
- 「原動機付自転車」「軽車両」「自転車」……道路交通法の規定による。
- 「その他」……「四輪車」「二輪車」「自転車」以外の車両。
- 「軽自動車」……道路運送車両法の規定による。
- 「トレーラ」……けん引する構造並びに装置を有する貨物車によりけん引されるための構造及び装置を有する車両（車両総重量750kg超）が連結されている状態をいう。

18 当事者種別の定義は次のとおりである。

- 「大型」……車両総重量11t以上又は最大積載量6.5t以上の貨物車。
- 「中型」……車両総重量5t以上11t未満又は最大積載量3t以上6.5t未満の貨物車。
- 「普通」……車両総重量5t未満かつ最大積載量3t未満の貨物車。

なお、当事者種別の定義は平成29年3月12日以降、次のとおりである。

- 「大型」……車両総重量11t以上又は最大積載量6.5t以上の貨物車。
- 「中型」……車両総重量7.5t以上11t未満又は最大積載量4.5t以上6.5t未満の貨物車。
- 「準中型」……車両総重量3.5t以上7.5t未満又は最大積載量2t以上4.5t未満の貨物車。
- 「普通」……車両総重量3.5t未満かつ最大積載量2t未満の貨物車。

19 「高速道」とは、高速自動車国道及び指定自動車専用道路をいう。

20 「高速自動車国道」（高速国道）とは、高速自動車国道法に定める高速自動車国道をいう。

21 「指定自動車専用道路」（指定自専道）とは、道路交通法に定める自動車専用道路をいう。

22 「行動類型」とは、当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって細分した類型をいう。

23 「人的要因」とは、当事者に認められる要因をいう。

- 数字は単位未満で四捨五入しているため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合や四捨五入前の数字を用いて計算した結果と表中の数字が一致しない場合もある。
- データの各数値は、令和4年5月末の確定値である。後日、統計上の理由により変更される場合がある。
- データは、（公益財団法人）交通事故総合分析センターで集計した。

目 次

1. 事業用貨物自動車の死傷事故の状況	1
2. 事業用貨物自動車の事故類型別死傷事故の状況	2
3. 事業用貨物自動車の道路区分別・事故類型（詳細区分）別死傷事故の状況	3
4. 事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故の状況	13
5. 事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故の状況	20
6. 事業用貨物自動車の危険認知速度別死傷事故の状況	27
7. 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故の状況	30
8. 事業用貨物自動車の行動類型別死傷事故の状況	34
9. 事業用貨物自動車の法令違反別死傷事故の状況	36
10. 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故の状況	39
11. 事業用貨物自動車の整備不良による死傷事故の状況	42
12. 事業用貨物自動車の車両的要因別死傷事故の状況	43
13. 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別死傷事故の状況	44
14. 事業用貨物自動車の運転者の運転資格別死傷事故の状況	46
15. 事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用有無別死傷事故の状況	47
16. 事業用貨物自動車の高速道路における主な死傷事故の状況	52
17. 事業用貨物自動車の死傷者の状況	55
付録	62
付録1. 都道府県別の死傷事故件数（令和3年）	63
付録2. 事業用自動車の第1当事者種別・都道府県別の死傷事故件数（令和3年）	64
付録3. 事業用自動車の第1当事者種別・法令違反別の死傷事故件数（令和3年）	65
付録4. 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷事故件数（令和3年）	66
付録5. 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷者数（令和3年）	67
付録6. 交通事故発生状況の推移（平成6-令和3年）	68
付録7. 事業用自動車の業態別死者数の推移（平成24-令和3年）	69
付録8. 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死者数の推移（平成24-令和3年）	69
付録9. 事業用自動車の業態別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）	70
付録10. 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）	70
付録11. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの死亡事故件数（令和3年）	71
付録12. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの重傷・軽傷事故件数（令和3年）	71
付録13. 事業用自動車の運転者年齢別死亡事故の状況（平成24-令和3年）	72
付録14. 事業用自動車の運転者年齢別死傷事故の状況（平成24-令和3年）	74
付録15. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・危険認知速度別死傷事故件数の構成率（令和3年）	76
付録16. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和3年）	77
付録17. 事業用貨物自動車の車両相互の事故類型詳細区分別の死傷事故件数（令和3年）	78
付録18. 事業用貨物自動車の対自転車事故の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和3年）	79
付録19. 事業用貨物自動車の対自転車事故の状況	80
付録20. 事業用貨物自動車の対二輪車事故の状況	83
付録21. 事業用貨物自動車の対四輪車事故の状況	86

付録22.	事業用貨物自動車の車両単独事故の状況	-----	89
付録23.	事業用貨物自動車の対歩行者事故の状況	-----	92
付録24.	事業等貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死亡事故件数及び死者数 （平成30-令和3年）	-----	95
付録25.	事業用貨物自動車1万台当たりの死亡事故件数（車籍別）（令和2-令和3年）	-----	96
付録26.	事業用貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死者数及び重傷者数 （平成30-令和3年）	-----	97
付録27.	事業用貨物自動車1万台当たりの死者数及び重傷者数（車籍別）（令和2-令和3年）	---	98

事業用貨物自動車の交通事故の傾向と事故事例

事業用貨物自動車（軽自動車を除く）が第1当事者となった死傷事故の傾向は次のとおりです。

1. 事業用貨物自動車の死傷事故の状況

死傷事故全体の発生件数は、平成24年の19,474件から令和3年には9,415件と順調に減少しており、10年間で10,059件（51.7%）減少しています。

第1当事者種別では、平成24年から令和3年の10年間で、大型は3,483件、中型は6,129件、普通は2,617件、それぞれ減少しています。尚、平成29年3月12日の「準中型」免許区分新設に伴い、「中型」以下の車両総重量区分が新設されたため、「大型」以外は参考値となります（以下、同様）。

表1 当事者種別の死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

年	第1当事者種別					合計	保有車両数(台)
	大型	中型	準中型	普通			
H24	7,586 (1,265)	8,715		3,173	19,474	1,358,400	
H25	7,125 (1,208)	8,490		2,876	18,491	1,360,732	
H26	6,985 (1,155)	8,130		2,686	17,801	1,372,140	
H27	6,260 (971)	7,294		2,602	16,156	1,381,282	
H28	5,709 (991)	6,572		2,319	14,600	1,397,191	
H29	5,663 (955)	4,862	2,452	1,240	14,217	1,419,605	
H30	5,406 (923)	4,031	3,171	820	13,428	1,440,180	
R01	4,753 (870)	3,413	2,764	699	11,629	1,462,004	
R02	3,970 (685)	2,671	2,261	547	9,449	1,482,364	
R03	4,103 (754)	2,586	2,170	556	9,415	1,492,015	

※ 大型の（ ）内の値は、トレーラで大型の内数を示す。

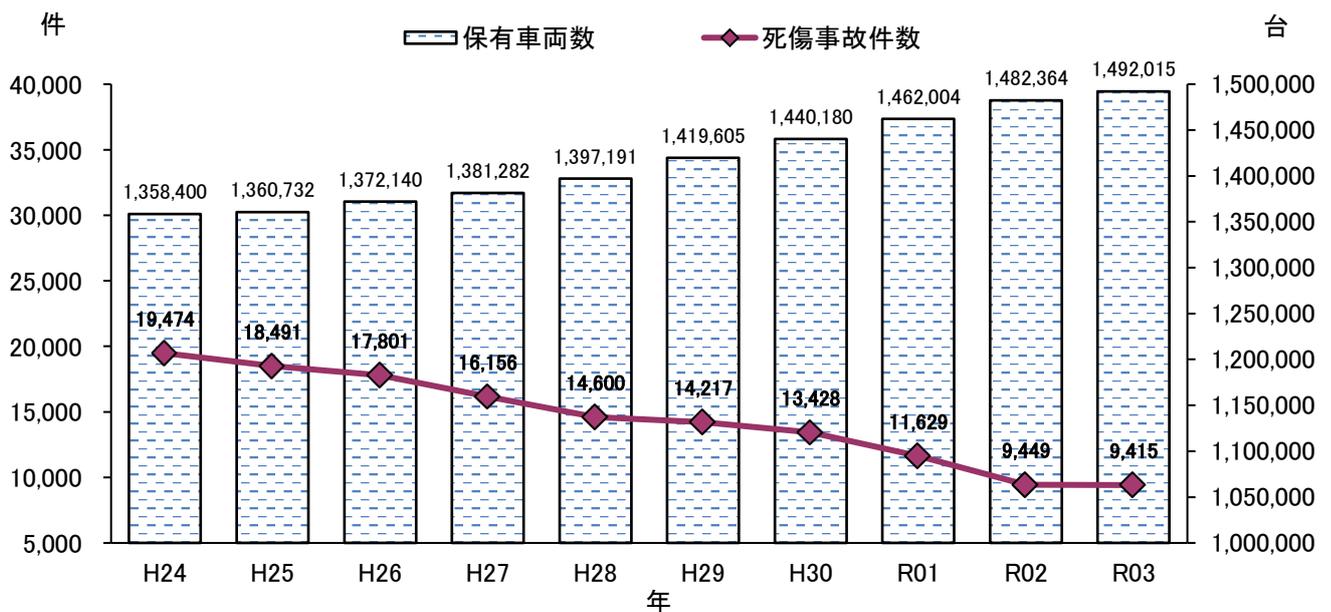


図1 保有車両数と死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

※ 保有車両数(台)は、一般財団法人自動車検査登録情報協会の「市区町村別 自動車保有車両数(令和3年度3月末現在)」をもとに全日本トラック協会が集計した値。

2. 事業用貨物自動車の事故類型別死傷事故の状況

事故類型別の死傷事故件数は、平成24年から令和3年の10年間で、車両相互9,355件、対歩行者599件、車両単独106件と、それぞれ減少しています。

発生件数の多い事故類型は圧倒的に車両相互であり、平成24年以降、90%以上を占める状況が続いています。

表2 事故類型別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

年	事故類型				合計	車両相互事故構成率(%)
	車両相互	対歩行者	車両単独	列車		
H24	17,966	1,282	226	0	19,474	92.3
H25	17,106	1,138	244	3	18,491	92.5
H26	16,460	1,129	211	1	17,801	92.5
H27	14,903	1,069	183	1	16,156	92.2
H28	13,517	912	170	1	14,600	92.6
H29	13,114	935	167	1	14,217	92.2
H30	12,367	894	166	1	13,428	92.1
R01	10,660	817	151	1	11,629	91.7
R02	8,682	643	124	0	9,449	91.9
R03	8,611	683	120	1	9,415	91.5

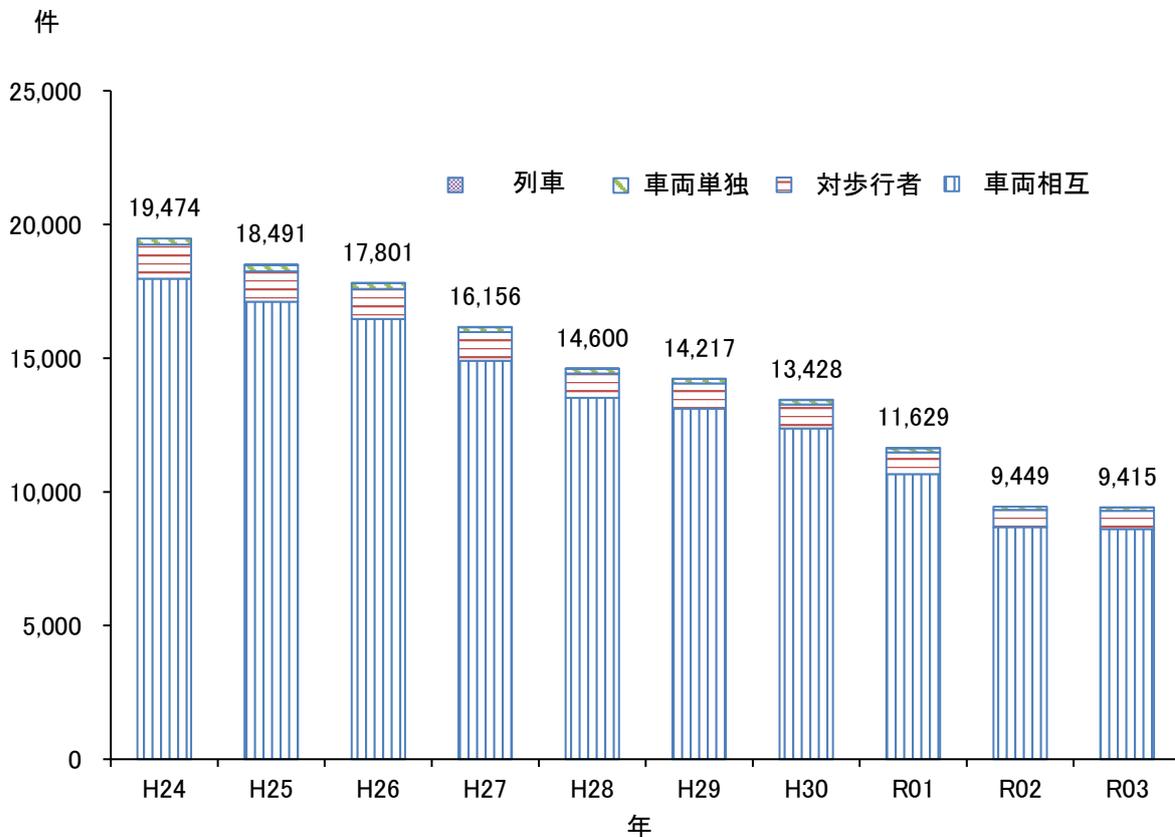


図2 事故類型別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

3. 事業用貨物自動車の道路区分別・事故類型（詳細区分）別死傷事故の状況

令和3年の道路区分別・事故類型（詳細区分）別の死傷事故件数は、死亡事故では、対歩行者72件（うち高速道路10件、一般道路62件）、車両相互103件（うち高速道路18件、一般道路85件）、車両単独25件（うち高速道路11件、一般道路14件）となっています。

一方、重傷事故では、対歩行者168件（うち高速道路3件、一般道路165件）、車両相互669件（うち高速道路61件、一般道路608件）、車両単独28件（うち高速道路5件、一般道路23件）となっています。

また、軽傷事故では、対歩行者443件（うち高速道路5件、一般道路438件）、車両相互7,839件（うち高速道路802件、一般道路7,037件）、車両単独67件（うち高速道路11件、一般道路56件）となっています。

表 3-1 道路区分別・事故類型（詳細区分）別の死傷事故件数（令和3年）

(件)

事故類型		死亡			重傷			軽傷			合計		
		高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計
対歩行者		0	1	1	0	5	5	0	15	15	0	21	21
対面通行中		0	1	1	0	5	5	0	15	15	0	21	21
背面通行中		0	4	4	0	13	13	0	50	50	0	67	67
横断中	横断歩道	0	25	25	0	82	82	0	187	187	0	294	294
	横断歩道付近	0	2	2	0	4	4	0	11	11	0	17	17
	横断歩道橋付近	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	その他	4	15	19	0	22	22	0	44	44	4	81	85
路上遊戯中		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
路上作業中		2	3	5	2	11	13	1	15	16	5	29	34
路上停止中		1	2	3	0	1	1	1	9	10	2	12	14
路上横臥中		2	6	8	0	6	6	0	1	1	2	13	15
その他		1	4	5	1	21	22	3	105	108	5	130	135
小計		10	62	72	3	165	168	5	438	443	18	665	683
車両相互		18	85	103	61	608	669	802	7,037	7,839	881	7,730	8,611
正面衝突	追越・追抜	0	1	1	0	2	2	0	2	2	0	5	5
	その他	1	8	9	2	25	27	0	73	73	3	106	109
追突	進行中	5	11	16	15	33	48	178	319	497	198	363	561
	駐・停車中	7	8	15	27	89	116	313	3,321	3,634	347	3,418	3,765
出会い頭衝突		0	14	14	0	131	131	1	724	725	1	869	870
追越・追抜時衝突		0	9	9	4	64	68	67	450	517	71	523	594
進路変更時衝突		2	0	2	10	12	22	184	363	547	196	375	571
すれ違い時衝突		0	1	1	0	9	9	2	110	112	2	120	122
左折時衝突		0	20	20	0	98	98	2	507	509	2	625	627
右折時衝突		0	10	10	0	96	96	0	441	441	0	547	547
横断時衝突		0	1	1	0	1	1	0	2	2	0	4	4
転回時衝突		0	1	1	0	12	12	1	29	30	1	42	43
後退時衝突		0	0	0	0	3	3	9	362	371	9	365	374
その他		3	1	4	3	33	36	45	334	379	51	368	419
小計		18	85	103	61	608	669	802	7,037	7,839	881	7,730	8,611
車両単独		11	14	25	5	23	28	11	56	67	27	93	120
工作物衝突	電柱	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	4	4
	標識	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	3
	分離帯・安全島	1	1	2	1	1	2	2	1	3	4	3	7
	防護柵等	4	5	9	0	2	2	4	7	11	8	14	22
	家屋・塀	0	1	1	0	0	0	0	3	3	0	4	4
	橋梁・橋脚	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	その他	0	6	6	0	10	10	4	11	15	4	27	31
駐車車両(運転者不在中)衝突		6	0	6	4	3	7	0	16	16	10	19	29
路外逸脱	転落	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
転倒		0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2
その他		0	0	0	0	6	6	1	9	10	1	15	16
小計		11	14	25	5	23	28	11	56	67	27	93	120
列車		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
合計		39	161	200	69	796	865	818	7,532	8,350	926	8,489	9,415

令和3年の死傷事故のうち、事故類型詳細区別で発生件数が多い順に、追突-駐・停車中 3,765件 (40.0%)、出会い頭衝突 870件 (9.2%)、左折時衝突 627件 (6.7%)、追越・追抜時衝突 594件 (6.3%)、車両相互(その他) 588件 (6.2%)、進路変更時衝突 571件 (6.1%)、追突-進行中 561件 (6.0%)、右折時衝突 547件 (5.8%)、横断中 397件 (4.2%)、後退時衝突 374件 (4.0%) となっており、このうち追突の合計は、駐・停車中と進行中を合わせて 4,326 (45.9%) と、死傷事故全体 (9,415件) の半分近くを占めています。

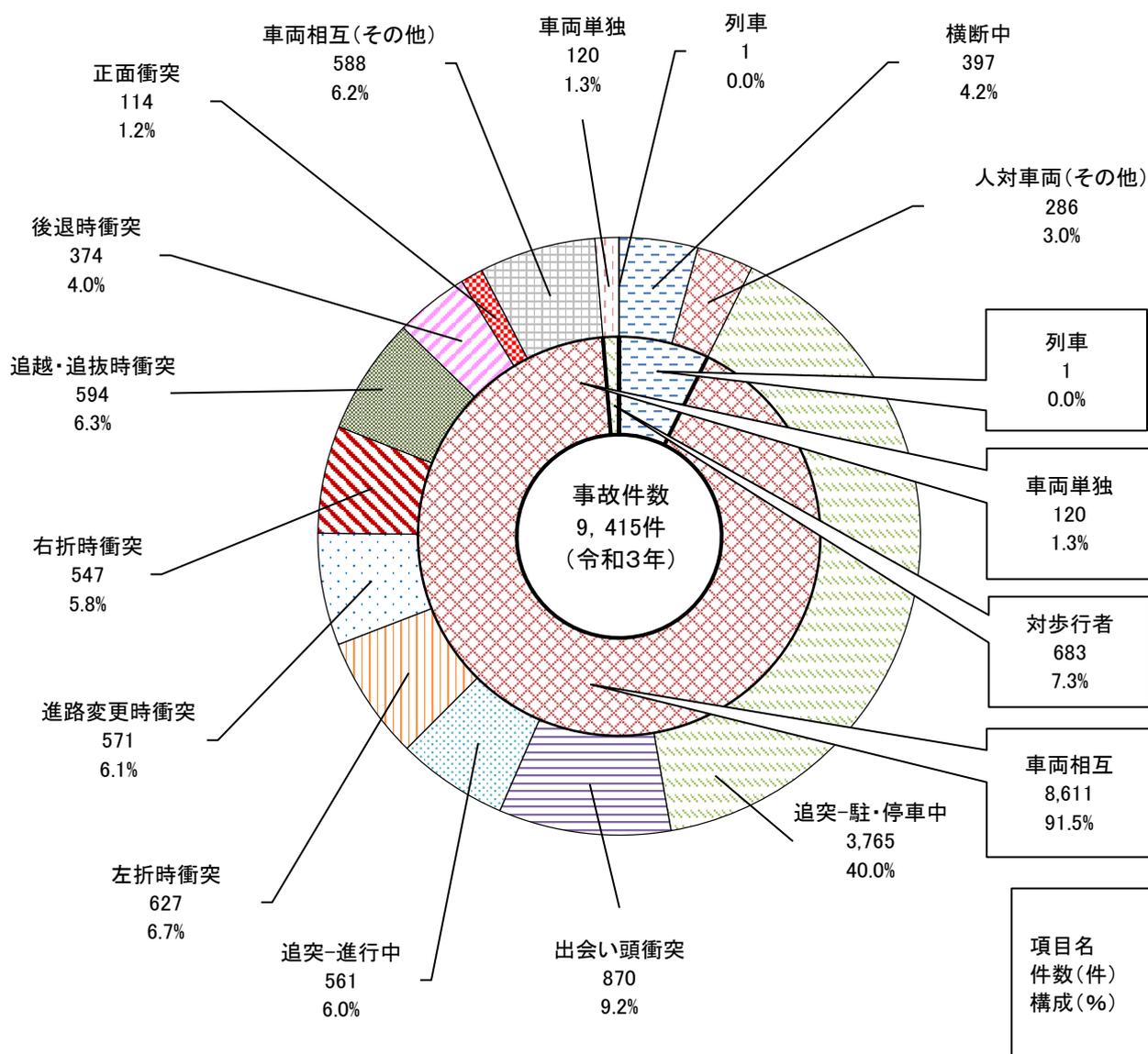


図3-1 事故類型別死傷事故件数の構成率 (令和3年)

参 考

(1) 事業用貨物自動車の主な事故類型の死傷事故件数の推移（平成 24-令和 3 年）

- ・ 追突による死傷事故件数は、平成 24 年の 11,357 件から令和 3 年には 4,326 件となり、年間で 7,031 件（61.9%）減少しています。

表 3-2 主な事故類型の死傷事故件数の推移（平成 24-令和 3 年）

事故類型	年									
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
追突	11,357	9,719	9,292	8,541	7,637	7,290	6,914	5,639	4,447	4,326
対歩行者	1,746	1,138	1,129	1,069	912	935	894	817	643	683
出会い頭衝突	3,069	1,843	1,708	1,483	1,392	1,285	1,191	1,053	920	870
左折時衝突	1,409	1,112	1,038	930	879	851	824	746	619	627
右折時衝突	1,283	890	914	837	754	790	646	673	502	547
出会い頭衝突等	5,761	3,845	3,660	3,250	3,025	2,926	2,661	2,472	2,041	2,044
その他	4,675	3,789	3,720	3,296	3,026	3,066	2,959	2,701	2,318	2,362
事故件数	23,539	18,491	17,801	16,156	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415

※ 平成 24 年以前は軽自動車が含まれる。

- ・ 死傷事故の構成率は、追突がやや減少傾向にある一方で、対歩行者および出会い頭衝突は大きな変動は見られません。

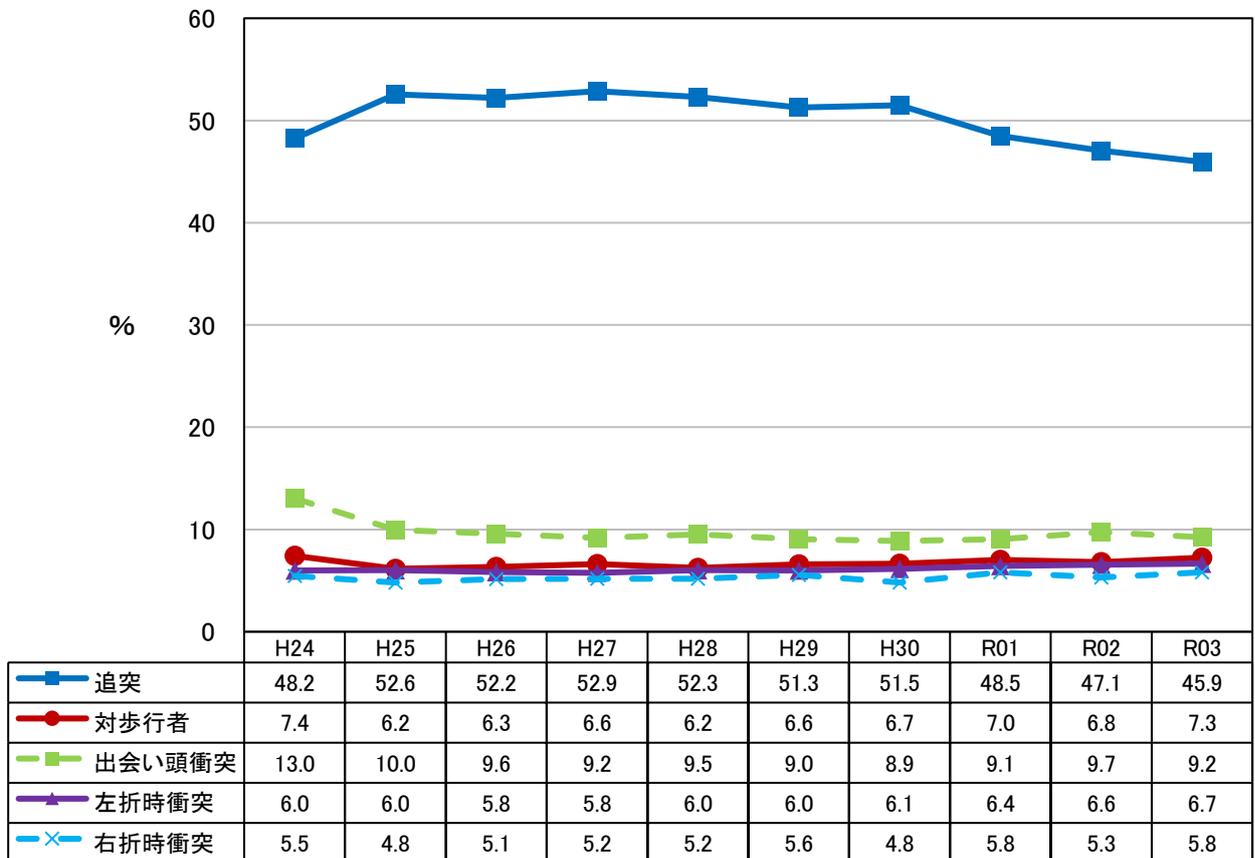


図 3-3 主な事故類型の死傷事故件数構成率の推移（平成 24-令和 3 年）

- ・ 追突と出会い頭衝突等の構成率を比べると、追突は、平成24年は60%台、平成25年以降は70%以上で推移していましたが、令和元年以降は70%を下回っています。

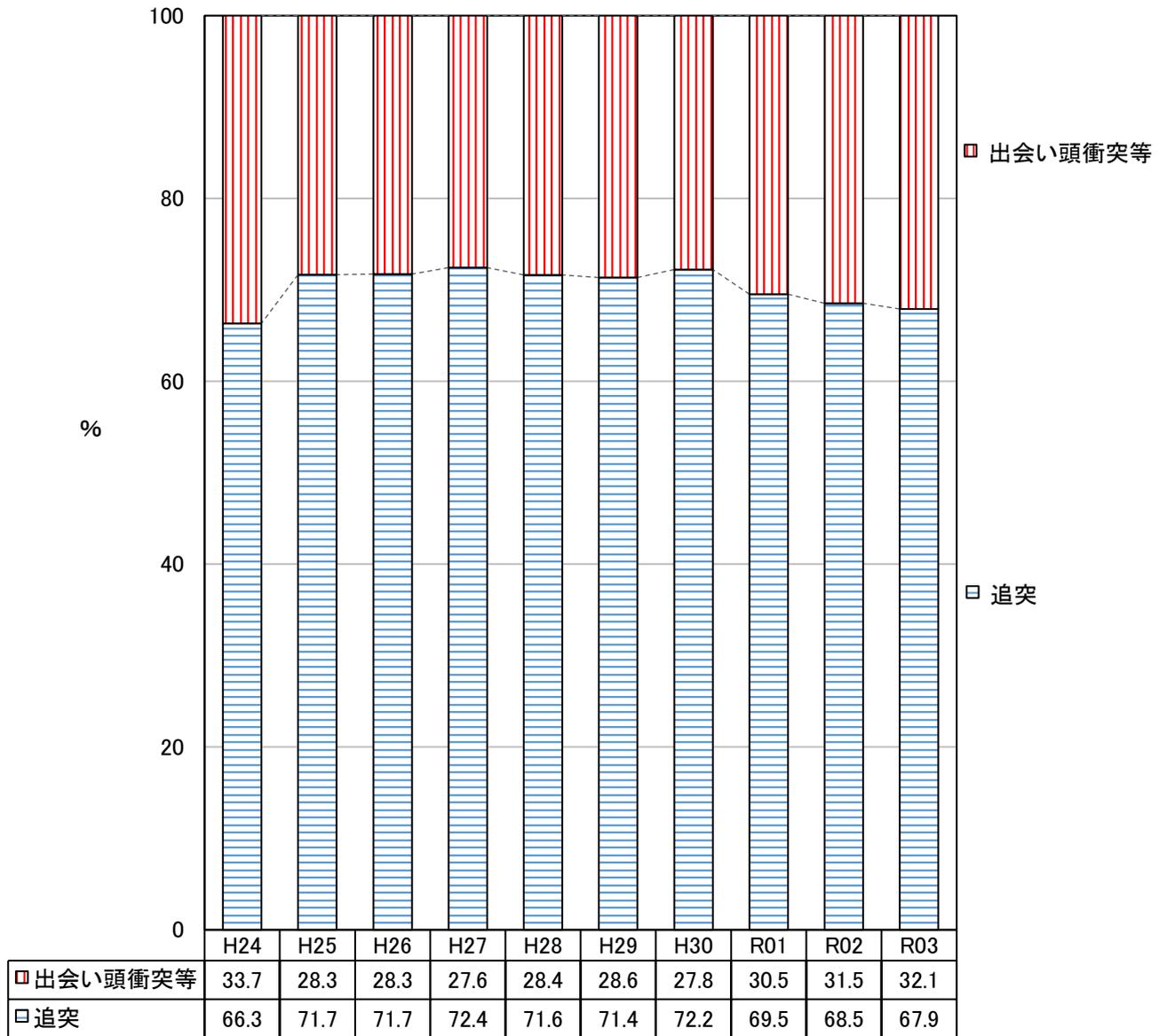


図3-4 「追突」と「出会い頭衝突等」による死傷事故件数構成率の推移（平成24-令和3年）

(2) 事業用貨物自動車の主な事故類型の死亡事故件数の推移（平成24-令和3年）

- ・追突による死亡事故件数は、6ページの死傷事故件数の傾向に比べて、バラつきが大きくなっています。

表 3-3 主な事故類型別の死亡事故件数の推移（平成24-令和3年）

事故類型	年										
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	
追突	78	77	58	50	44	40	48	37	40	31	
正面衝突	18	9	11	12	16	14	13	10	7	10	
出会い頭衝突等	出会い頭衝突	29	30	29	29	22	22	22	18	19	14
	左折時衝突	24	23	32	27	22	23	32	24	21	20
	右折時衝突	19	19	17	11	17	16	13	7	10	10
出会い頭衝突等	72	72	78	67	61	61	67	49	50	44	
その他	220	191	183	179	137	156	125	143	110	115	
事故件数	388	349	330	308	258	271	253	239	207	200	

※ 平成24年以前は軽自動車が含まれる。

- ・追突の構成率は、平成25年の22.1%を最大値、平成29年の14.8%を最小値とし、年によるバラつきが大きくなっています。

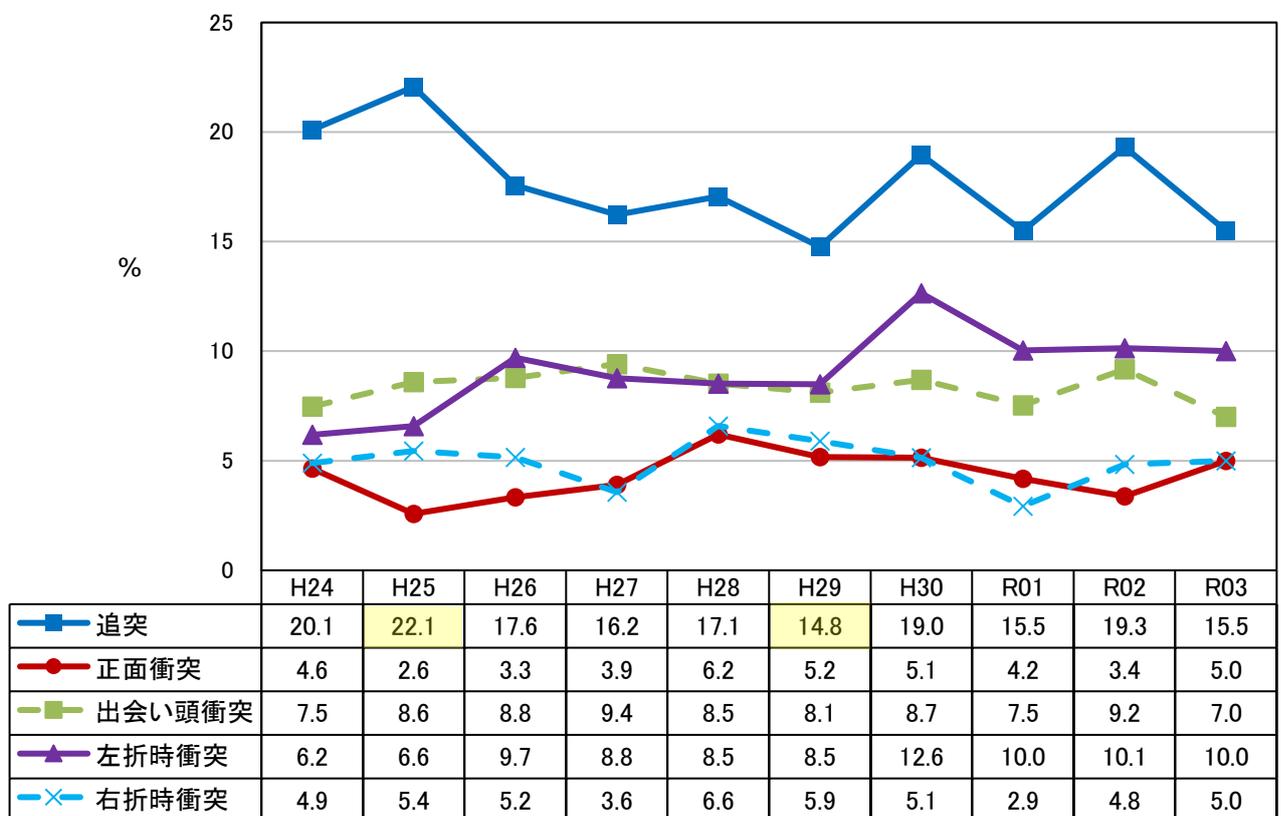


図 3-5 主な事故類型の死亡事故件数構成率の推移（平成24-令和3年）

- ・追突と出会い頭衝突等の構成率を比べると、追突は、平成24年及び平成25年は50%台を占めていますが、平成26年以降は、おおむね40%前後で推移しています。

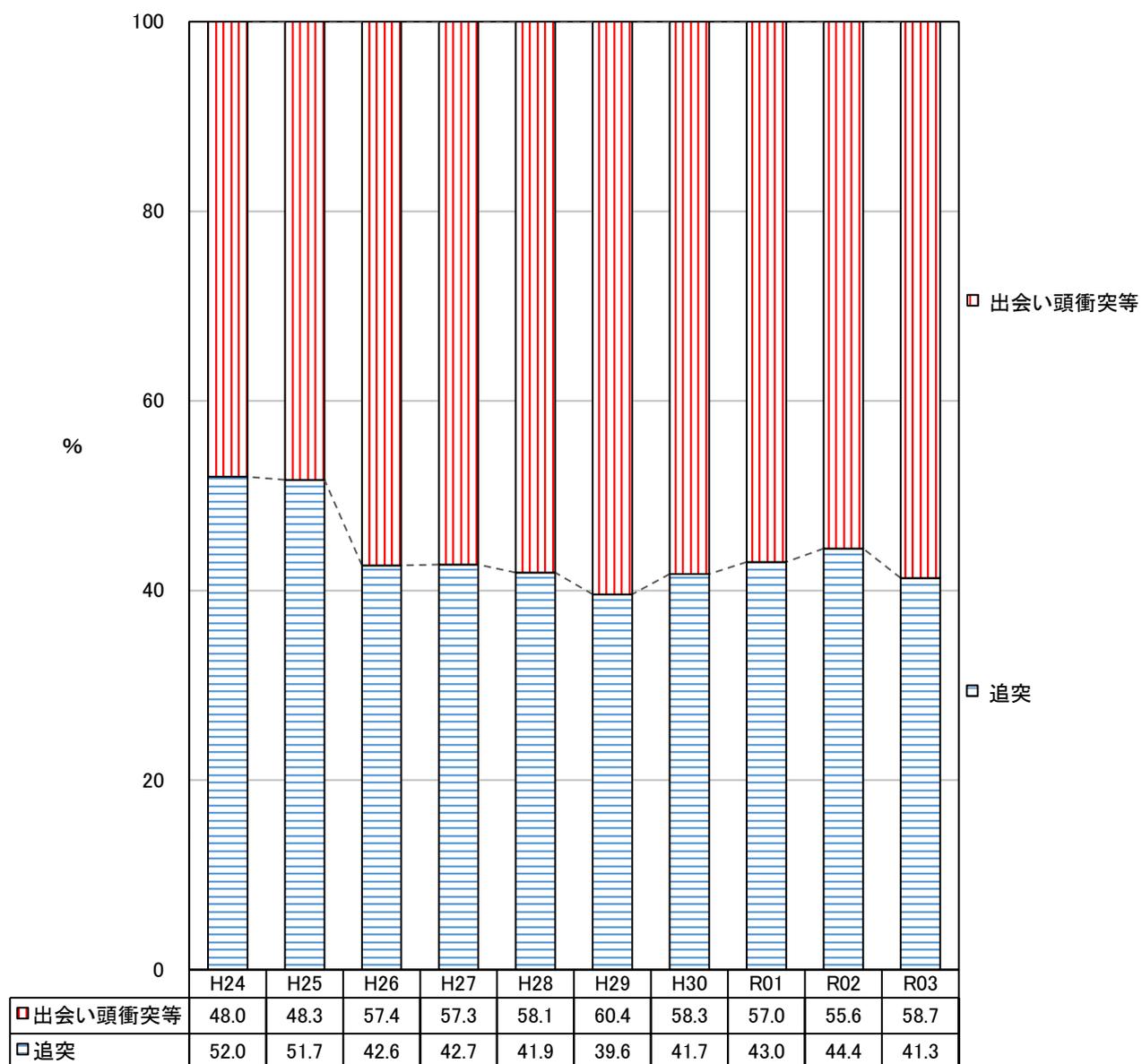


図3-6 「追突」と「出会い頭衝突等」による死亡事故件数構成率の推移（平成24-令和3年）

(3) 事業用貨物自動車の交差点内における死傷者数の推移（平成24-令和3年）

- ・交差点内における死傷者数は、平成24年の5,952人から令和3年には2,949人と減少傾向にあり、10年間で3,003人（50.5%）減少しています。
- ・そのうち死者は、平成24年の124人から令和3年の77人と、10年間で47人（37.9%）減少しています。また、平成28年に初めて100人を下回りました。
- ・一方、重傷者は、平成24年の534人から令和3年の413人と、10年間で121人（22.7%）減少しています。
- ・また、軽傷者は、平成24年の5,294人から令和3年の2,459人と順調に減少しており、10年間で2,835人（53.6%）減少しています。

表3-4 交差点内における死傷者数の推移（平成24-令和3年）

死傷者数	(人)										
	年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
死者		124	118	129	111	88	100	84	89	72	77
重傷者		534	468	529	472	452	477	469	417	352	413
軽傷者		5,294	4,869	4,661	4,124	3,781	3,602	3,225	2,931	2,498	2,459
合計		5,952	5,455	5,319	4,707	4,321	4,179	3,778	3,437	2,922	2,949

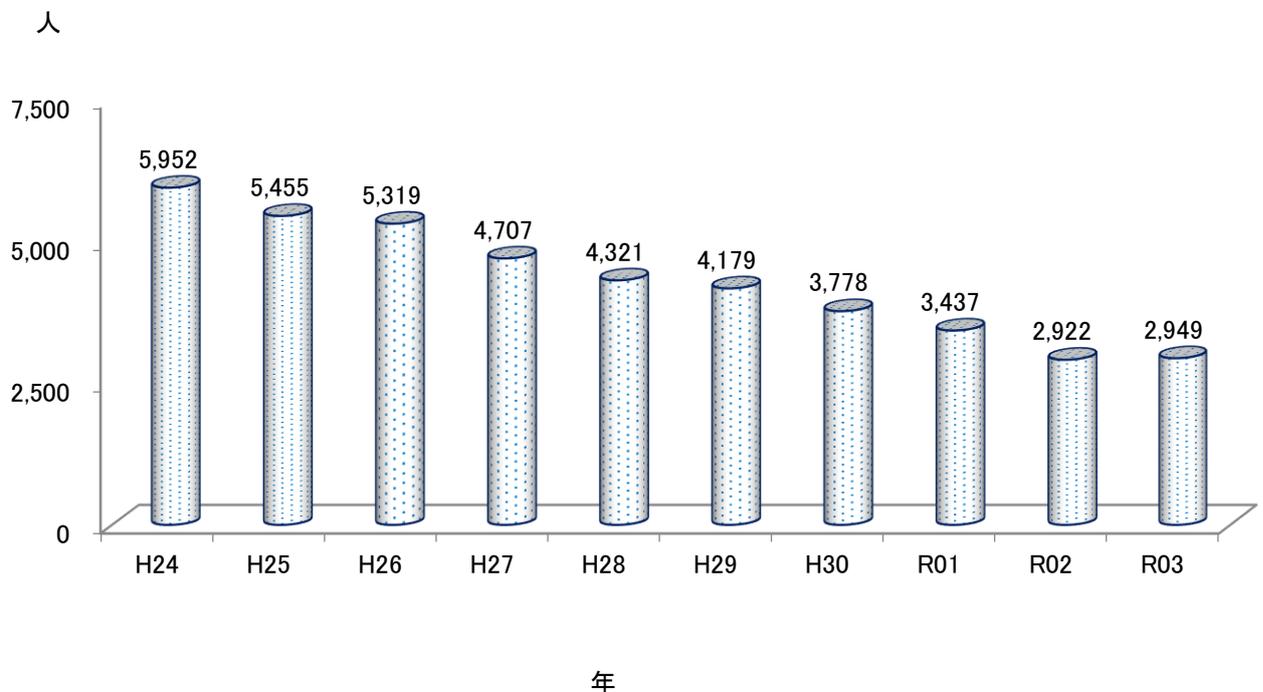


図3-7 交差点内における死傷者数の推移（平成24-令和3年）

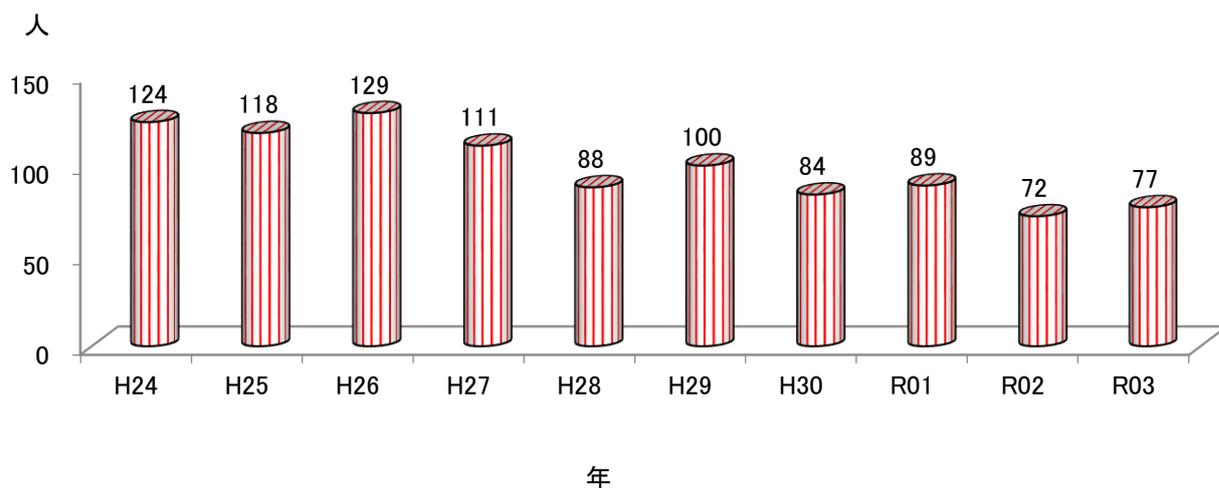


図 3-8 交差点内における死者数の推移（平成 24-令和 3 年）

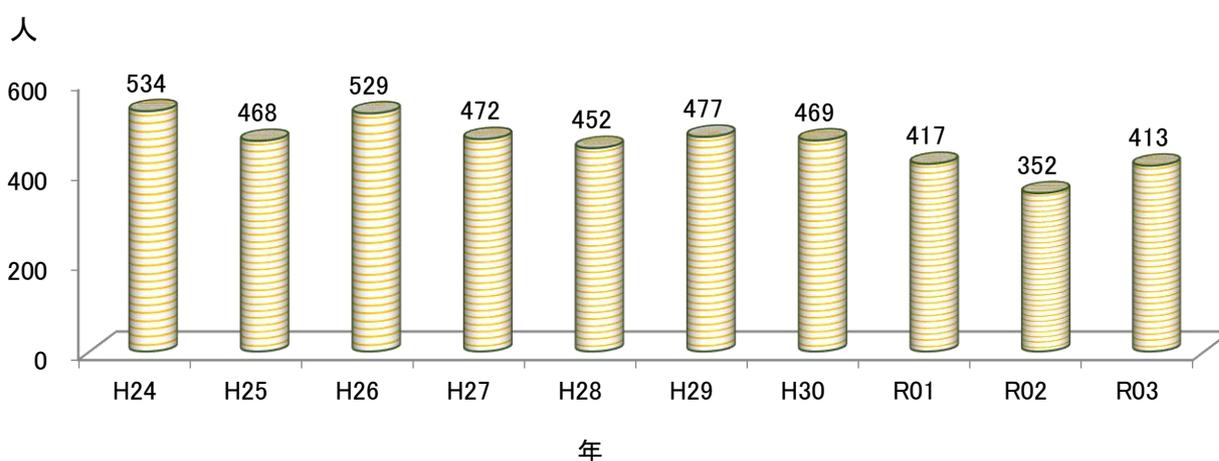


図 3-9 交差点内における重傷者数の推移（平成 24-令和 3 年）

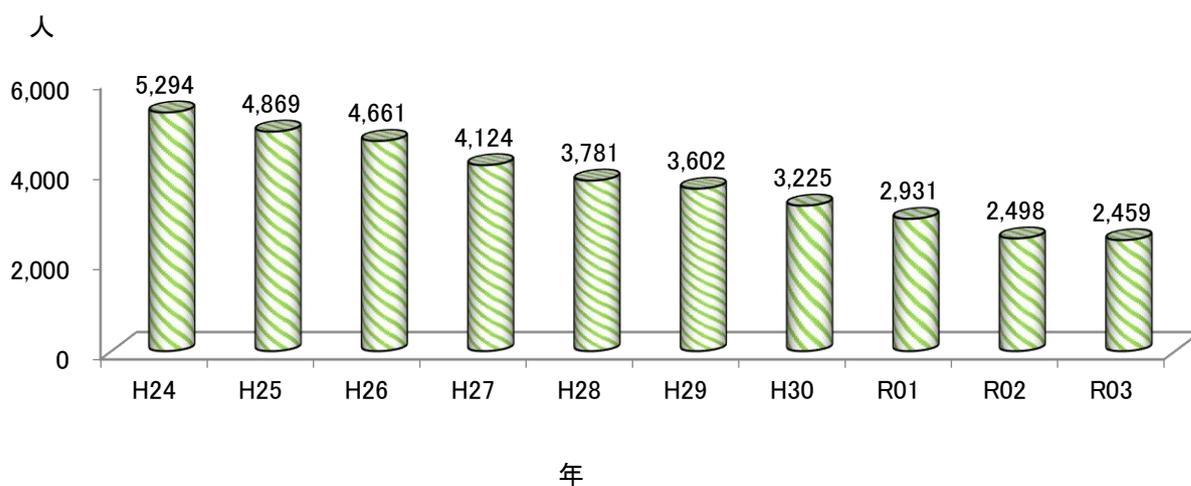


図 3-10 交差点内における軽傷者数の推移（平成 24-令和 3 年）

(4) 事業用貨物自動車の衝突地点別死者割合の推移（平成24-令和3年）

- ・衝突地点別の死者割合（死傷者数に占める死者数の割合）は、平成24年から令和3年までの10年間、全衝突地点では1.3%から1.7%の範囲で推移しています。
- ・また、同じ期間、単路での死者割合は1.1%から1.6%の範囲で推移している一方、交差点内では2.0%から2.6%の範囲で推移しています。
- ・全衝突地点及び単路と比較すると、交差点内は死者割合が高くなっています。

表3-5 衝突地点別死者割合の推移（平成24-令和3年）

衝突地点		年									
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
全衝突地点	死傷者数(人)	26,128	24,963	24,002	21,678	19,435	18,891	17,768	15,283	12,083	12,002
	死者数(人)	389	364	340	312	270	280	260	245	211	206
	死者割合(%)	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.6	1.7	1.7
交差点内	死傷者数(人)	5,952	5,455	5,319	4,707	4,321	4,179	3,778	3,437	2,922	2,949
	死者数(人)	124	118	129	111	88	100	84	89	72	77
	死者割合(%)	2.0	2.1	2.4	2.3	2.0	2.3	2.2	2.5	2.4	2.6
単路	死傷者数(人)	19,034	18,308	17,468	15,893	14,148	13,824	13,071	11,022	8,497	8,477
	死者数(人)	252	234	202	196	170	169	173	147	136	123
	死者割合(%)	1.3	1.2	1.1	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.6	1.4

※ 死者割合＝死者数／死傷者数×100（小数点第2位切り捨て）

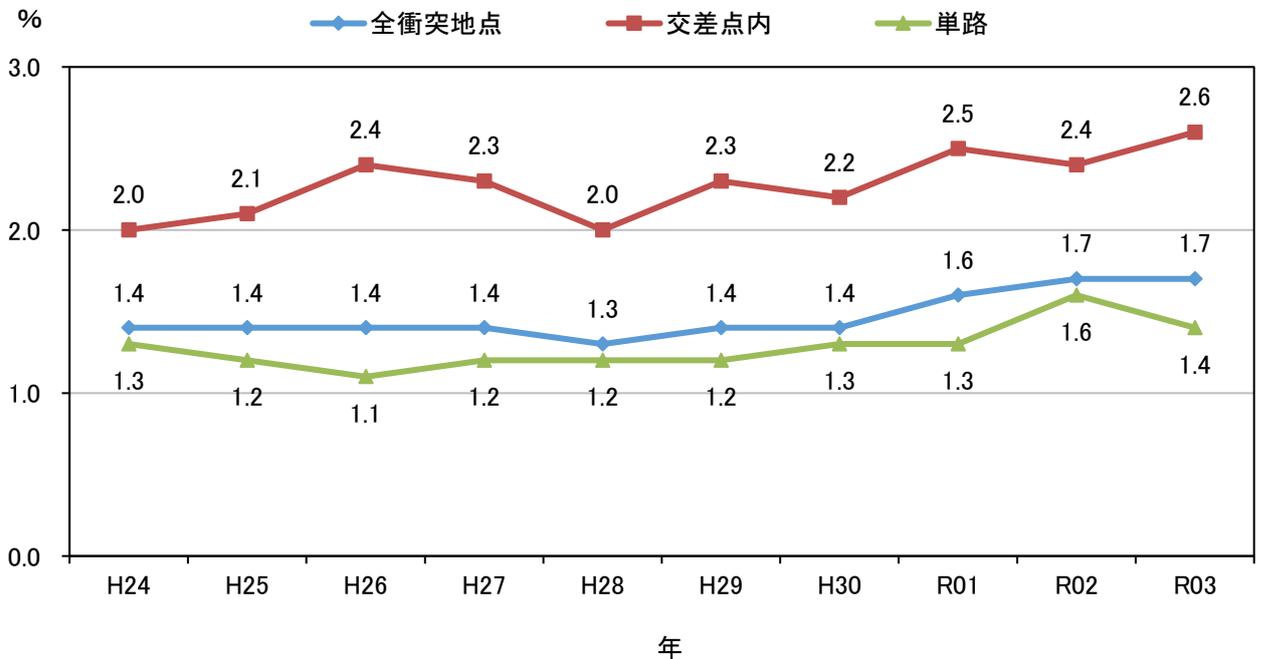


図3-11 衝突地点別死者割合の推移（平成24-令和3年）

4. 事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数

令和3年の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数は、50-54歳1,661件(17.6%)、45-49歳1,405件(14.9%)、55-59歳1,385件(14.7%)、60-64歳994件(10.6%)となっています。

また、45歳から54歳を合計すると3,066件(32.6%)となり、さらに45歳から64歳を合計すると5,445件(57.8%)となっています。

表4-1 運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数(令和3年)

運転者年齢		24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
事故類型	追突	258	334	264	292	385	635	734	607	460	357	0	4,326
	出会い頭衝突	34	61	47	69	84	123	133	129	98	92	0	870
	正面衝突	10	8	4	8	10	10	21	16	14	13	0	114
	左折時衝突	15	23	24	40	80	105	125	99	62	54	0	627
	右折時衝突	23	31	29	41	54	84	91	76	60	58	0	547
	その他	93	110	128	143	176	317	411	347	225	177	0	2,127
	対歩行者	18	42	26	50	66	114	131	96	66	74	0	683
	車両単独	9	11	7	6	12	17	15	15	9	19	0	120
	列車	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	460	620	529	650	867	1,405	1,661	1,385	994	844	0	9,415

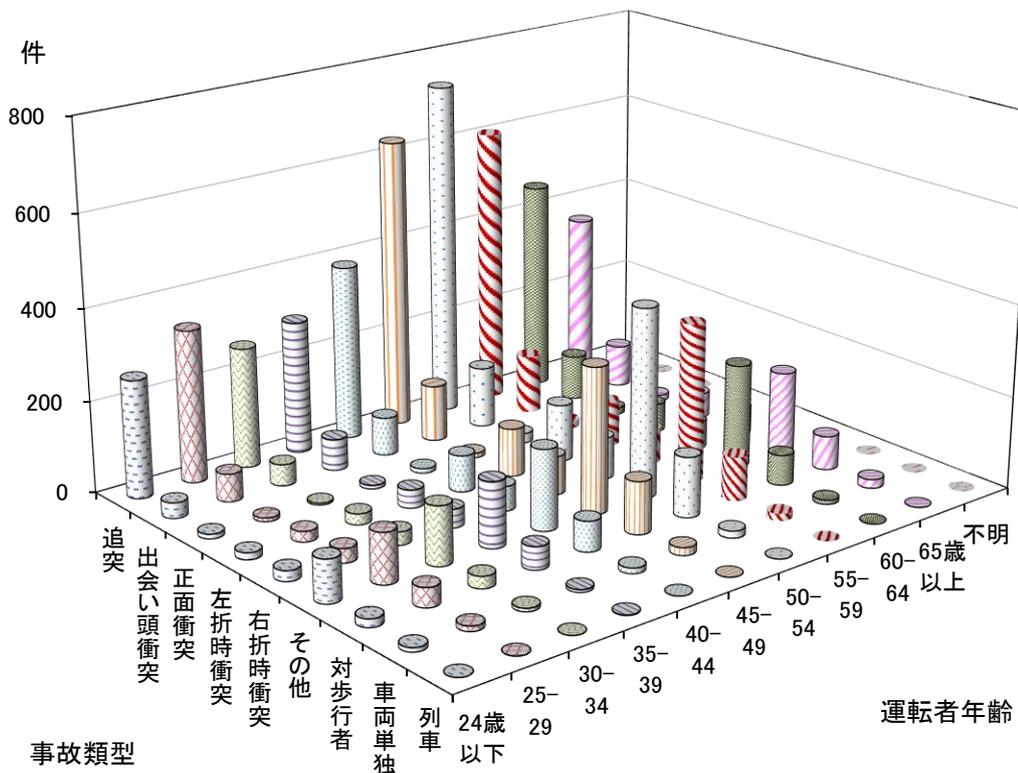


図4-1 運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数(令和3年)

(2) 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率

令和3年の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数の構成率は、車両相互のうち追突では、24歳以下56.1%、25-29歳53.9%、30-34歳49.9%となり、35歳未満での割合が高くなっています。

一方、車両相互のうち出会い頭衝突は、65歳以上10.9%、35-39歳10.6%、60-64歳9.9%となり、同じく左折時衝突は、40-44歳9.2%、45-49歳・50-54歳共に7.5%となり、さらに同じく右折時衝突は、65歳以上が6.9%、30-35歳6.3%となっています。

また、対歩行者は、65歳以上8.8%、45-49歳8.1%、50歳-54歳7.9%となっています。

表4-2 運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(%)

運転者年齢		24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
車両相互	追突	56.1	53.9	49.9	44.9	44.4	45.2	44.2	43.8	46.3	42.3	0.0	45.9
	出会い頭衝突	7.4	9.8	8.9	10.6	9.7	8.8	8.0	9.3	9.9	10.9	0.0	9.2
	正面衝突	2.2	1.3	0.8	1.2	1.2	0.7	1.3	1.2	1.4	1.5	0.0	1.2
	左折時衝突	3.3	3.7	4.5	6.2	9.2	7.5	7.5	7.1	6.2	6.4	0.0	6.7
	右折時衝突	5.0	5.0	5.5	6.3	6.2	6.0	5.5	5.5	6.0	6.9	0.0	5.8
	その他	20.2	17.7	24.2	22.0	20.3	22.6	24.7	25.1	22.6	21.0	0.0	22.6
対歩行者	3.9	6.8	4.9	7.7	7.6	8.1	7.9	6.9	6.6	8.8	0.0	7.3	
車両単独	2.0	1.8	1.3	0.9	1.4	1.2	0.9	1.1	0.9	2.3	0.0	1.3	
列車	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0

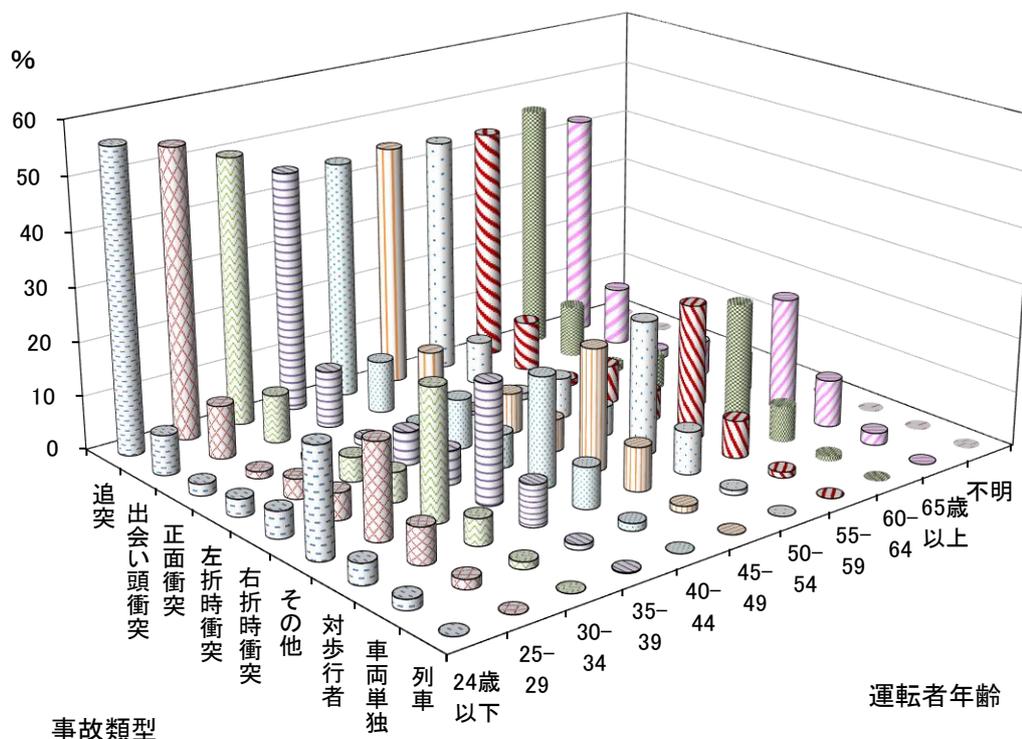


図4-2 運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(3) 事業用貨物自動車の運転者年齢層別・第1当事者種別の死傷事故件数

令和3年の運転者年齢別・第1当事者種別の死傷事故件数は、大型では、50-54歳807件、45-49歳685件となっており、中型では、50-54歳443件、55-59歳393件、準中型では、50-54歳340件、45-49歳279件となり、普通では、50-54歳71件、45-49歳70件、24歳以下66件となっています。

表4-3 運転者年齢別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和3年）

(件)

第1当事者種別 \ 運転者年齢	24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
大型	72	217	210	237	403	685	807	659	458	355	0	4,103
中型	108	157	131	206	237	371	443	393	285	255	0	2,586
準中型	214	191	151	168	180	279	340	271	203	173	0	2,170
普通	66	55	37	39	47	70	71	62	48	61	0	556
合計	460	620	529	650	867	1,405	1,661	1,385	994	844	0	9,415

構成率で見ると、大型は、45-49歳で48.8%、50-54歳で48.6%、55-59歳で47.6%と、45歳から59歳での割合が高く、中型は、35-39歳で31.7%、65歳以上で30.2%、60-64歳で28.7%となっています。

一方、準中型は、24歳以下で46.5%、25-29歳で30.8%、普通は、24歳以下で14.3%と若年層の割合が高くなっています。

このように、第1当事者の種別によって、運転者の年齢層が異なっています。

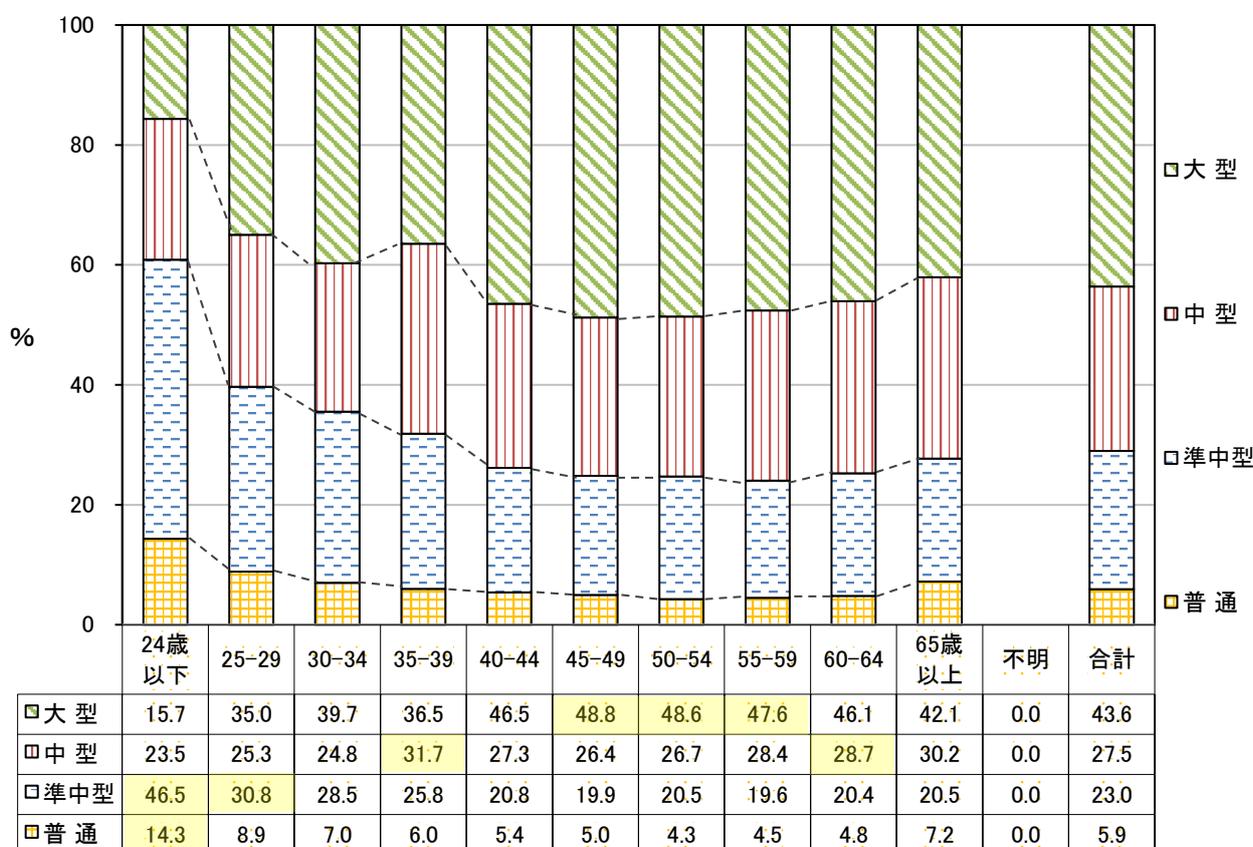


図4-3 運転者年齢別・第1当事者種別死傷事故件数の構成率（令和3年）

参 考

(1) 事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

- ・運転者の年齢別の死傷事故件数は、平成24年から平成27年までの4年間は40-44歳が、平成28年から令和2年の5年間は45-49歳が、令和3年は50-54歳がそれぞれ最も高くなっています。

表4-4 運転者年齢別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

(件)

運転者年齢 \ 年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
24歳以下	930	667	704	715	655	672	707	583	479	460
25-29歳	1,670	1,338	1,217	1,024	888	801	770	664	523	620
30-34歳	2,193	1,695	1,634	1,394	1,210	1,110	932	811	557	529
35-39歳	3,173	2,495	2,132	1,787	1,507	1,377	1,116	979	777	650
40-44歳	3,786	3,201	3,018	2,637	2,286	2,058	1,712	1,303	981	867
45-49歳	3,134	2,761	2,830	2,607	2,464	2,443	2,291	1,978	1,572	1,405
50-54歳	2,595	2,153	2,086	2,050	1,803	1,982	2,011	1,804	1,524	1,661
55-59歳	2,448	1,818	1,864	1,678	1,542	1,553	1,550	1,462	1,206	1,385
60-64歳	2,269	1,533	1,457	1,349	1,238	1,190	1,242	1,016	956	994
65歳以上	1,341	830	859	915	1,007	1,031	1,097	1,029	874	844
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	23,539	18,491	17,801	16,156	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415

※ 平成24年以前は軽自動車が含まれる。

- ・構成率で見ると、50-54歳は平成24年の11.0%から令和3年の17.6%と、10年間で6.6ポイント増加しています。
- ・一方、40歳未満の年齢層は、平成24年の33.9%から令和3年の24.0%と、10年間で9.9ポイント減少しています。

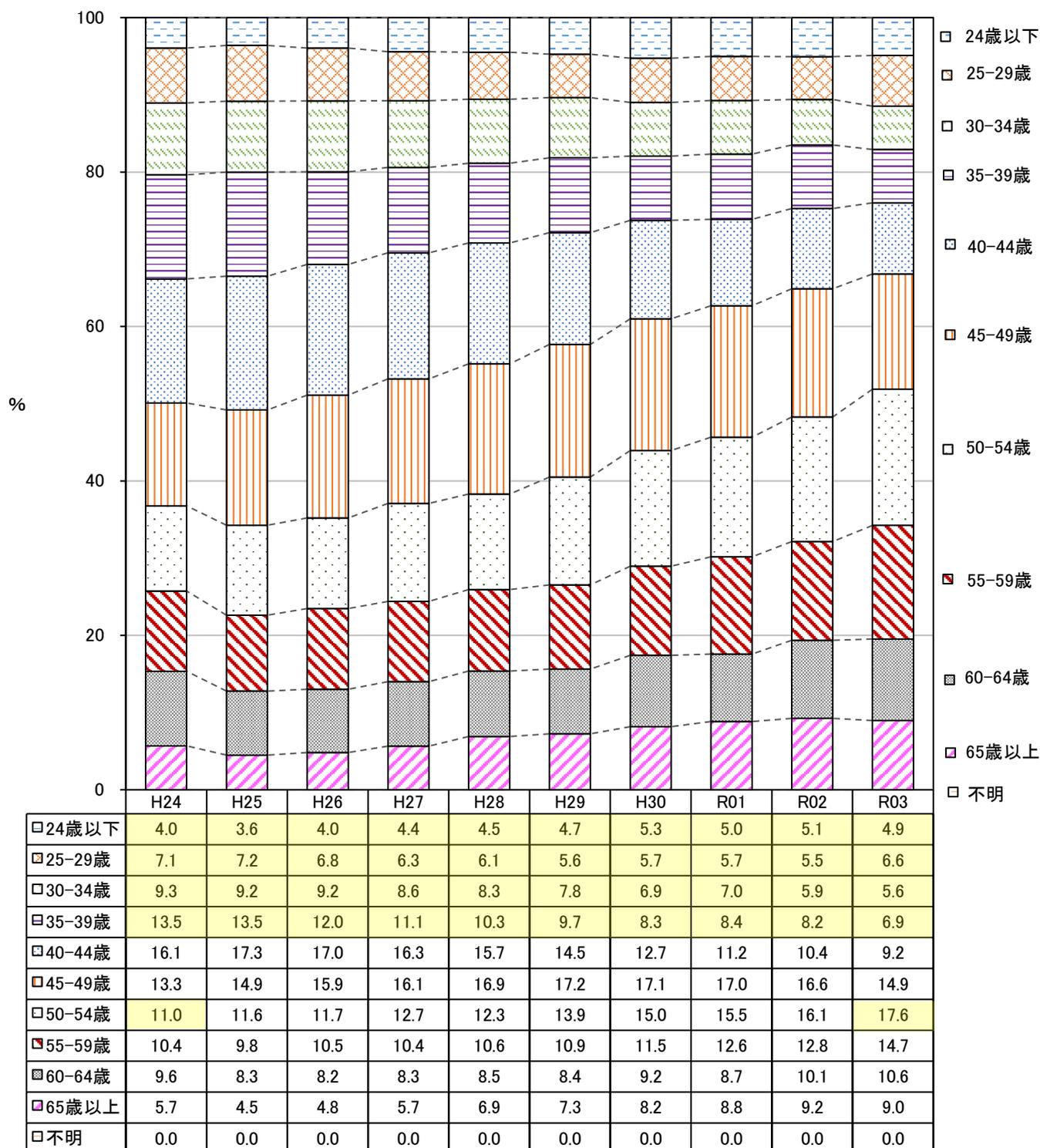


図 4-4 運転者年齢別死傷事故件数構成率の推移（平成24-令和3年）

(2) 事業用貨物自動車の運転者年齢別死亡事故件数の推移（平成24-令和3年）

- ・運転者の年齢別の死亡事故件数は、平成24年から平成28年までの5年間は40-44歳及び45-49歳が多かったものが、平成29年以降は45-59歳の年齢層に中心が移り、全体に高齢化の傾向が見られます。

表4-5 運転者年齢別死亡事故件数の推移（平成24-令和3年）

(件)

運転者年齢 \ 年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
24歳以下	12	10	9	8	9	3	5	8	8	8
25-29歳	21	24	16	18	9	11	6	12	9	13
30-34歳	44	29	36	27	19	21	11	16	11	7
35-39歳	49	45	29	36	20	26	22	13	12	14
40-44歳	76	60	65	51	48	35	37	29	22	24
45-49歳	52	63	53	51	43	56	42	41	44	34
50-54歳	40	40	48	40	39	50	53	38	22	41
55-59歳	37	23	28	31	31	34	31	44	30	21
60-64歳	39	36	29	32	20	18	33	18	28	19
65歳以上	18	19	17	14	20	17	13	20	21	19
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	388	349	330	308	258	271	253	239	207	200

※ 平成24年以前は軽自動車が含まれる。

・構成率でみると、40歳未満の年齢層は、平成24年の32.4%から令和3年の21.0%と、10年間で11.4ポイント減少し、逆に40歳以上はその分増加する傾向にあります。

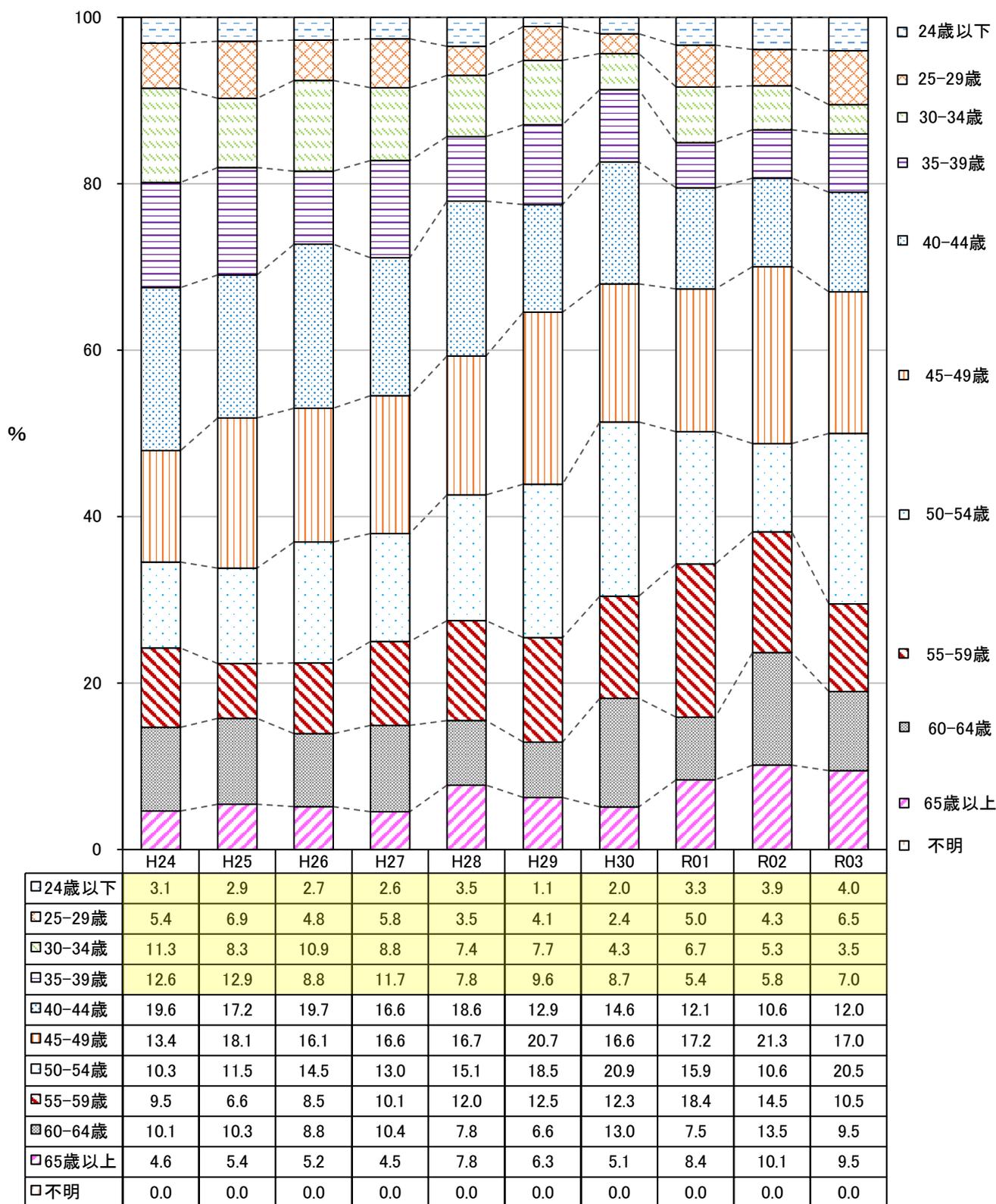


図4-5 運転者年齢別死亡事故件数構成率の推移（平成24-令和3年）

5. 事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故件数の構成率（令和3年）

令和3年の時間帯別の死傷事故件数及び構成率は、8-9時台1,632件（17.3%）、10-11時台1,600件（17.0%）、12-13時台1,300件（13.8%）となっています。

一方、死亡事故の件数及び構成率は、6-7時台26件（13.0%）、4-5時台24件（12.0%）、22-23時台19件（9.5%）となっています。

また、死亡事故率（死傷事故件数に占める死亡事故件数の割合）は、0-1時台・22-23時台共に7.7%、2-3時台で6.5%、4-5時台で5.7%であり、死傷事故全体の死亡事故率（2.1%）と比較して、深夜・早朝の割合が高くなっています。

表 5-1 時間帯別死傷事故件数の構成率（令和3年）

事故種別 時間(2時間毎)	死傷事故		死亡事故		死亡事故率(%) (A/B)
	件数(B)(件)	構成率(%)	件数(A)(件)	構成率(%)	
0-1	209	2.2	16	8.0	7.7
2-3	245	2.6	16	8.0	6.5
4-5	422	4.5	24	12.0	5.7
6-7	1,005	10.7	26	13.0	2.6
8-9	1,632	17.3	18	9.0	1.1
10-11	1,600	17.0	18	9.0	1.1
12-13	1,300	13.8	9	4.5	0.7
14-15	1,170	12.4	18	9.0	1.5
16-17	809	8.6	9	4.5	1.1
18-19	484	5.1	16	8.0	3.3
20-21	292	3.1	11	5.5	3.8
22-23	247	2.6	19	9.5	7.7
合計	9,415	100.0	200	100.0	2.1

※ 死亡事故率=死亡事故件数/死傷事故件数×100（小数点第2位切り捨て）

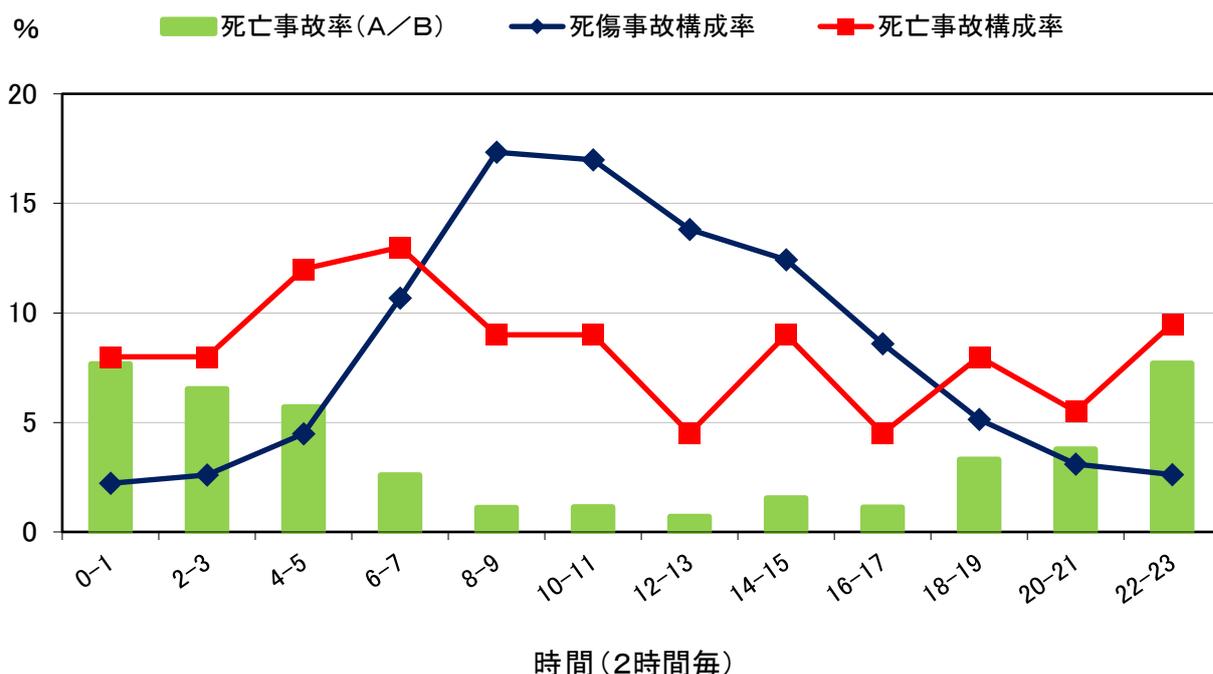


図 5-1 時間帯別死亡事故件数の構成率（令和3年）

(2) 事業用貨物自動車の時間帯別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和3年）

令和3年の時間帯別・第1当事者種別の死傷事故件数は、大型では、10-11時台 682件、8-9時台 657件、12-13時台 526件、14-15時台 521件となっています。

同様に中型では、8-9時台 434件、10-11時台 412件、12-13時台 380件となっています。また、準中型では、8-9時台 456件、10-11時台 401件、12-13時台 305件となっており、普通では、10-11時台 105件、12-13時台 89件、8-9時台 85件となっており、特に8-13時台の昼間の割合が多くなっています。

表 5-2 時間帯別・第1当事者別の死傷事故件数（令和3年）

(件)

時間(2時間毎) 第1当事者種別	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
大型	98	113	181	454	657	682	526	521	353	230	161	127	4,103
中型	71	82	145	286	434	412	380	294	192	127	83	80	2,586
準中型	35	38	83	222	456	401	305	274	199	92	33	32	2,170
普通	5	12	13	43	85	105	89	81	65	35	15	8	556
合計	209	245	422	1,005	1,632	1,600	1,300	1,170	809	484	292	247	9,415

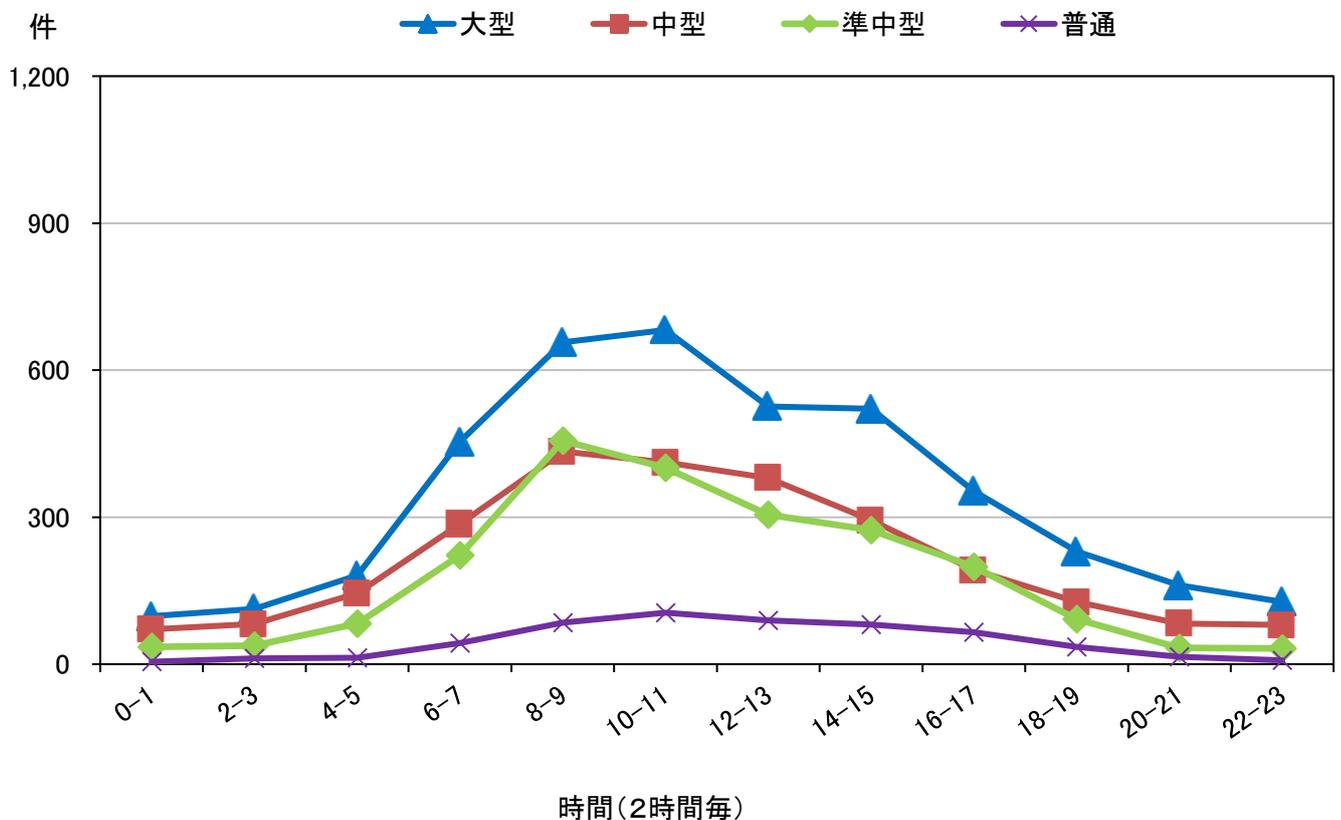


図 5-2 時間帯別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和3年）

(3) 事業用貨物自動車の時間帯別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和3年）

令和3年の時間帯別・第1当事者種別の死亡事故件数は、大型では、6-7時台16件、22-23時台11件、0-1時台、4-5時台、8-9時台、18-19時台共に10件となっています。

同様に中型では、4-5時台8件、6-7時台7件となっています。また、準中型では、4-5時台6件、8-9時台、14-15時台共に4件となっています。普通では、10-11時台3件となっています。

全体に、21ページの死傷事故の傾向に比べてバラつきが大きいものの、大型車が22-1時台の深夜帯に多い特徴が見られます。

表 5-3 時間帯別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和3年）

(件)

時間(2時間毎) 第1当事者種別	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
大型	10	7	10	16	10	9	6	8	5	10	8	11	110
中型	4	5	8	7	4	3	1	4	3	4	3	5	51
準中型	2	2	6	2	4	3	2	4	1	2	0	3	31
普通	0	2	0	1	0	3	0	2	0	0	0	0	8
合計	16	16	24	26	18	18	9	18	9	16	11	19	200

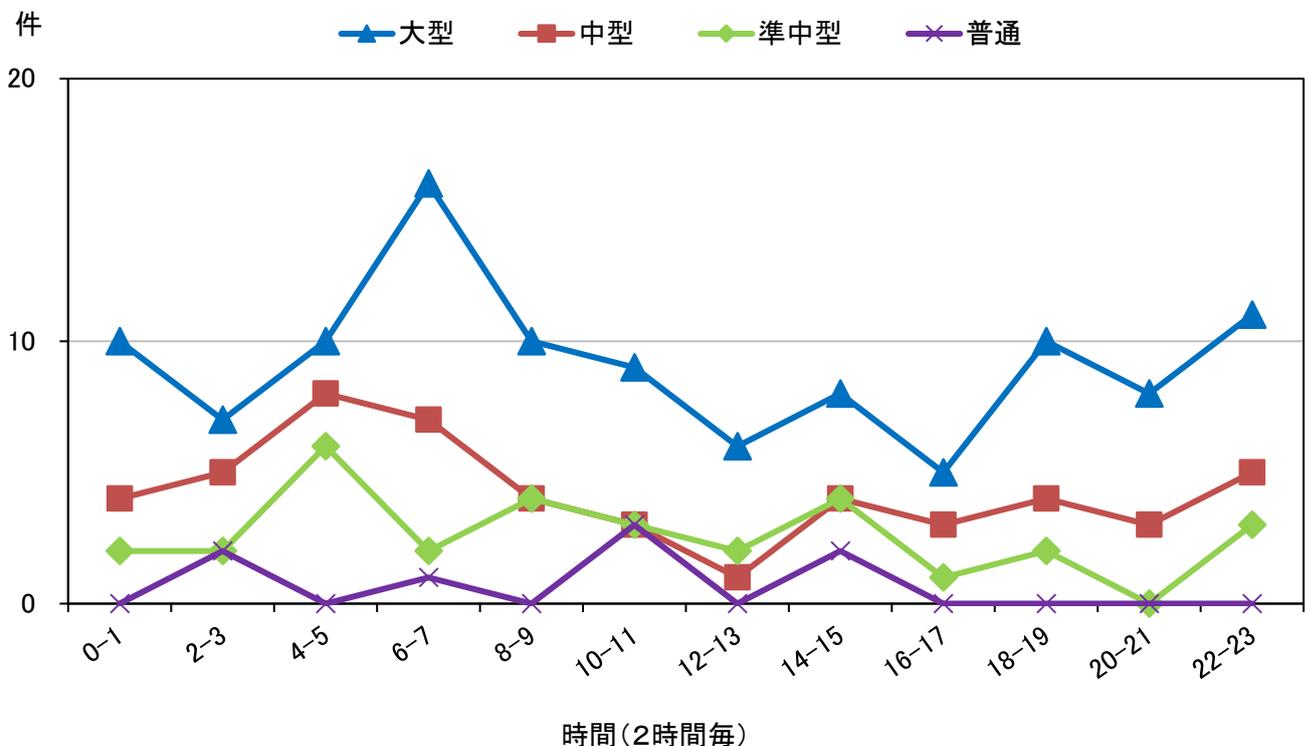


図 5-3 時間帯別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和3年）

参 考

(1) 事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

- ・時間帯別の死傷事故件数は、平成24年から令和2年までの9年間、いずれも10-11時台が最も多くなっていましたが、令和3年は、8-9時台が最も多くなりました。
- ・10-11時台は、平成24年の3,779件から令和3年は1,600件となり、10年間で半分以上減少しています。

表5-4 時間帯別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

年 時間(2時間毎)	(件)									
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
0-1	652	560	554	488	436	419	379	297	227	209
2-3	720	657	595	561	416	452	414	298	250	245
4-5	1,140	942	893	818	739	732	670	608	457	422
6-7	2,392	2,036	1,952	1,770	1,643	1,511	1,530	1,279	1,059	1,005
8-9	3,531	2,848	2,797	2,601	2,395	2,310	2,211	1,988	1,605	1,632
10-11	3,779	3,000	2,882	2,639	2,438	2,388	2,242	1,997	1,608	1,600
12-13	3,036	2,443	2,303	2,049	1,858	1,871	1,763	1,475	1,234	1,300
14-15	2,931	2,265	2,092	1,891	1,730	1,752	1,585	1,389	1,141	1,170
16-17	2,343	1,577	1,647	1,429	1,257	1,225	1,195	1,052	801	809
18-19	1,459	959	955	923	745	709	655	578	487	484
20-21	880	628	581	536	469	465	421	353	308	292
22-23	676	576	550	451	474	383	363	315	272	247
合計	23,539	18,491	17,801	16,156	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415

※ 平成24年以前は軽自動車が含まれる。

- ・構成率でみると、平成24年から令和3年の10年間で、8-9時台及び10-11時台が増加傾向にあります。
- ・平成24年から令和3年の10年間では、16-17時台は、平成24年の10.0%をピークに減少し、全体的に減少傾向にあります。
- ・0-1時台及び2-3時台は、3%前後を推移する年が続きましたが、近年は減少傾向にあります。
- ・一方で、22-23時台が、2から3%台で微増減するものの、大きな変動は見られません。

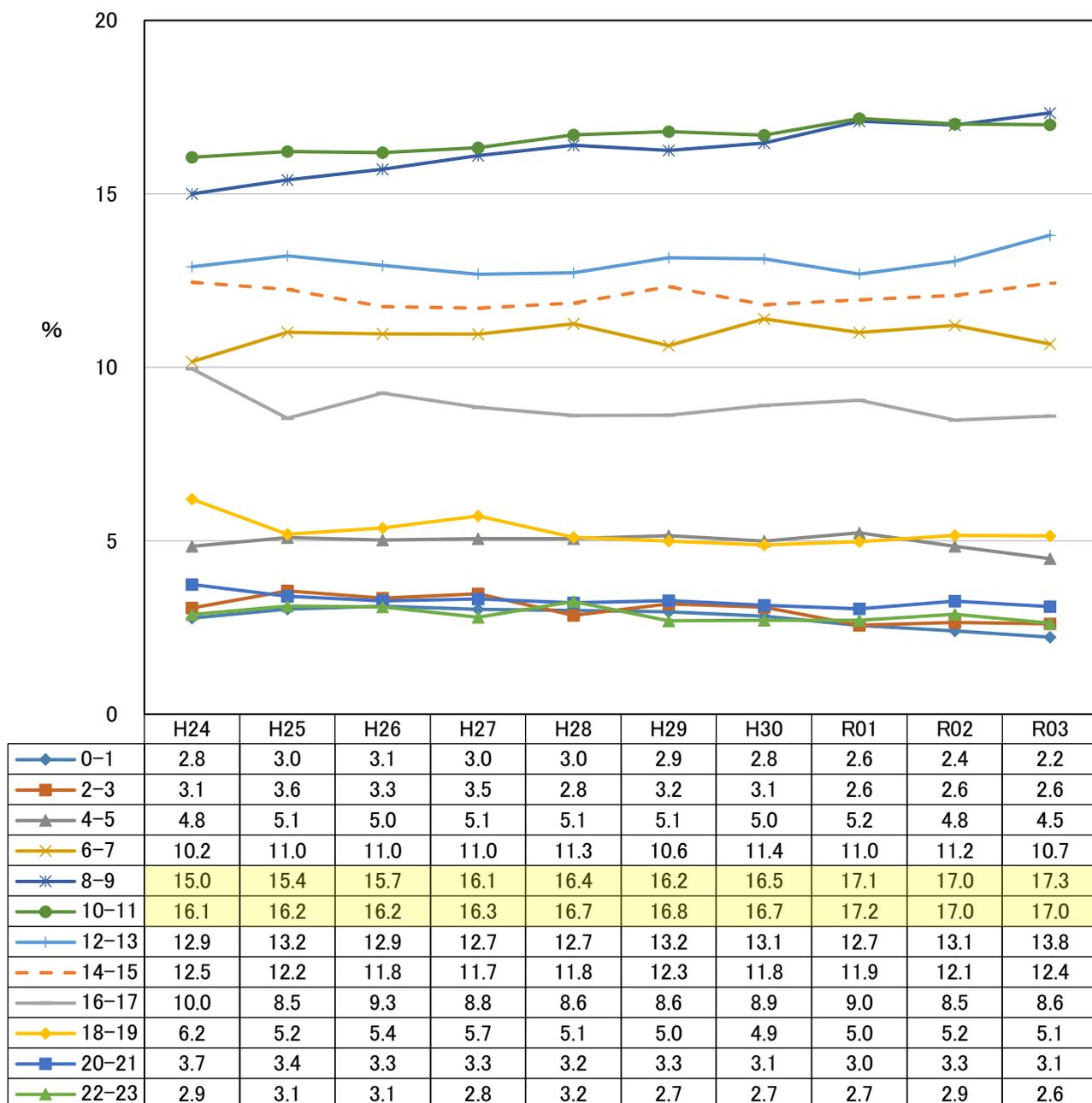


図5-4 時間帯別死傷事故件数構成率の推移（平成24-令和3年）

(2) 事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故件数の推移（平成 24-令和 3 年）

- ・時間帯別の死亡事故件数は、平成 24 年から平成 29 年の 6 年間は、4-5 時台が最も多くなっていたましたが、平成 30 年に 10-11 時台、令和元年及び 2 年に再び 4-5 時台、令和 3 年には 6-7 時台が最も多くなりました。
- ・4-5 時台は、平成 24 年の 67 件から令和 3 年には 24 件となり、10 年間で 43 件（64.2%）と、大幅に減少しています。

表 5-5 時間帯別死亡事故件数の推移（平成 24-令和 3 年）

年 時間(2時間毎)	(件)									
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
0-1	34	42	31	33	24	17	26	24	20	16
2-3	53	42	37	41	26	32	26	27	21	16
4-5	67	52	47	43	44	36	30	31	31	24
6-7	23	21	24	25	19	28	28	16	17	26
8-9	24	23	33	27	26	28	21	22	19	18
10-11	43	30	27	28	37	36	36	29	23	18
12-13	26	28	28	20	14	14	18	20	17	9
14-15	27	22	23	19	16	25	10	14	12	18
16-17	20	20	25	20	14	12	24	10	14	9
18-19	22	19	15	15	11	12	7	20	11	16
20-21	21	21	19	19	10	15	11	11	10	11
22-23	28	29	21	18	17	16	16	15	12	19
合計	388	349	330	308	258	271	253	239	207	200

※ 平成 24 年以前は軽自動車が含まれる。

- ・構成率でみると、平成24年から令和3年までの10年間のうち、平成30年及び令和3年を除いて4-5時台の割合が常に最も高く、11%台から17%台の間で推移しています。
- ・平成24年から令和3年までの10年間をとおして、0-5時の夜中から早朝時間帯の割合が概して高く、逆に18-19時の夕方から夜間時間帯の割合は概して低い傾向にあります。
- ・全体に、24ページの死傷事故の傾向に比べてバラつきが大きくなっています。

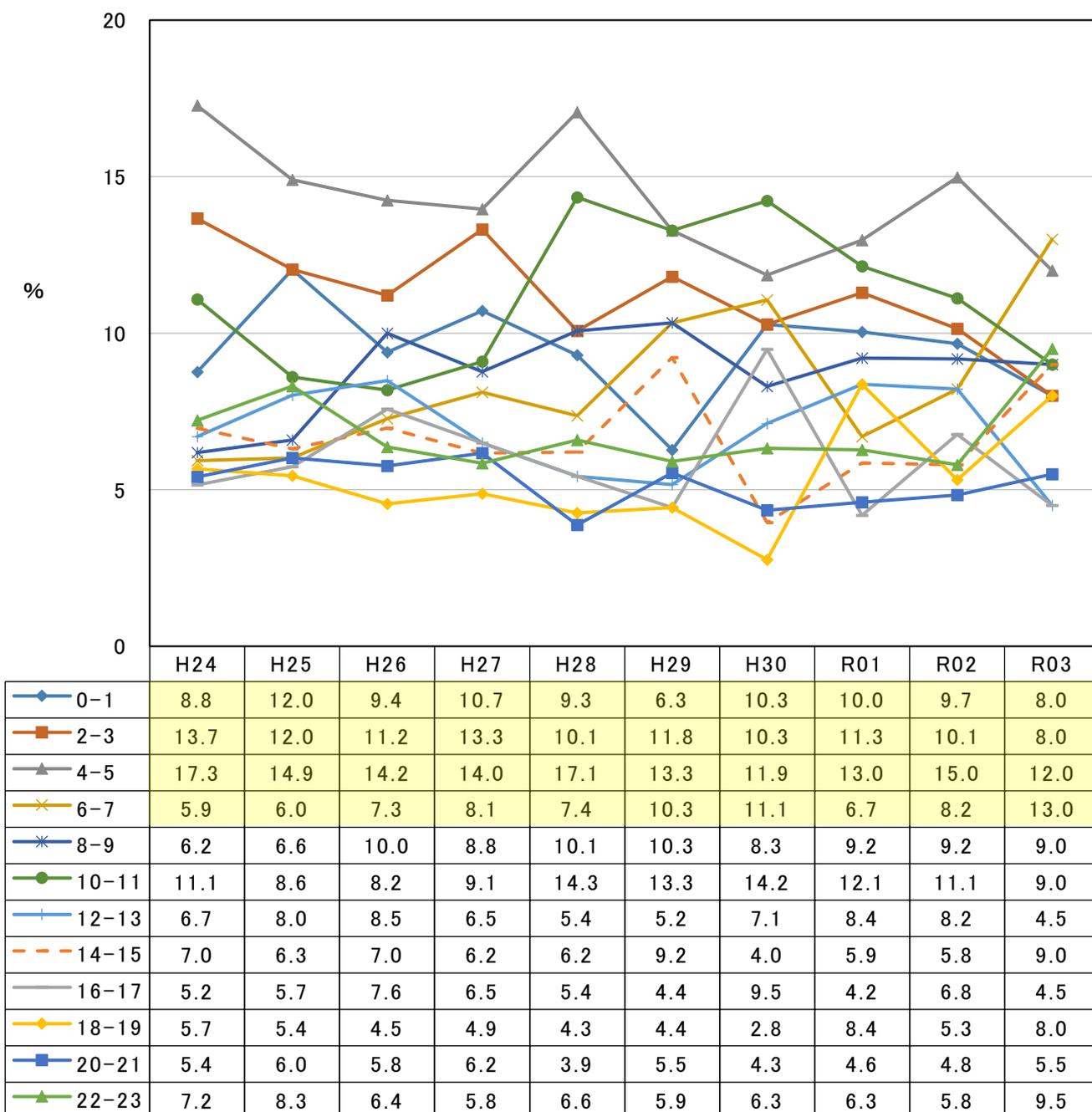


図5-5 時間帯別死亡事故件数構成率の推移（平成24-令和3年）

6. 事業用貨物自動車の危険認知速度別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の危険認知速度別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和3年）

令和3年の危険認知速度別・第1当事者種別の死傷事故件数は、大型では、10km/h以下が1,201件、41-50km/h以下が628件、11-20km/h以下が550件となっています。中型では、10km/h以下が745件、11-20km/h以下が408件、31-40km/h以下が394件となっており、準中型では、10km/h以下が773件、11-20km/h以下が382件、31-40km/h以下が325件、普通では、10km/h以下が203件、11-20km/h以下が142件、31-40km/h以下が74件となっています。

概して、10km/h以下の低速での死傷事故が特に多くなっています。

表 6-1 危険認知速度別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和3年）

危険認知速度 第1当事者種別	(件)															合計
	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	
大型	1,201	550	317	490	628	430	159	206	100	9	1	0	0	0	12	4,103
中型	745	408	250	394	380	236	67	53	24	18	3	0	0	0	8	2,586
準中型	773	382	281	325	252	88	24	18	8	7	3	0	0	0	9	2,170
普通	203	142	65	74	40	21	5	2	2	0	0	0	0	0	2	556
合計	2,922	1,482	913	1,283	1,300	775	255	279	134	34	7	0	0	0	31	9,415

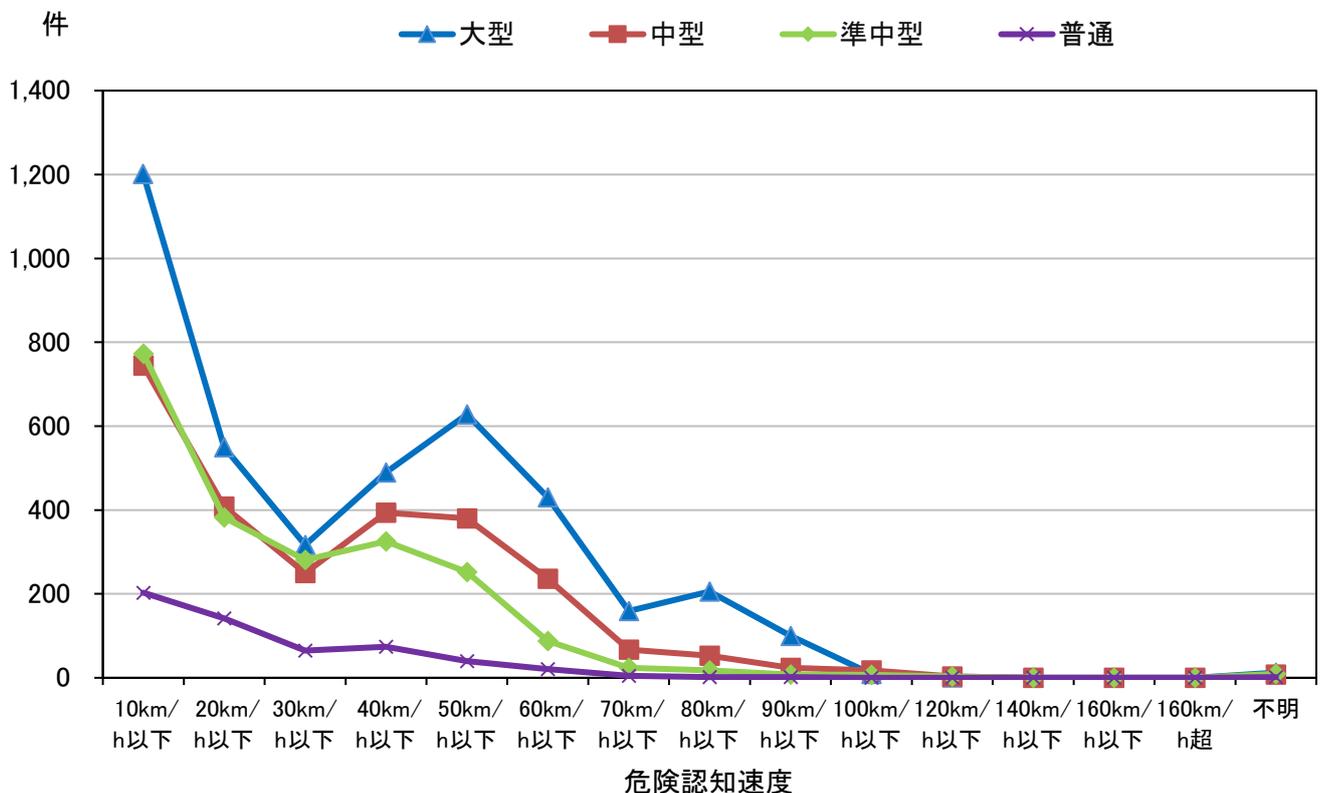


図 6-1 危険認知速度別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和3年）

(2) 事業用貨物自動車の危険認知速度別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和3年）

令和3年の危険認知速度別・第1当事者種別の死亡事故件数は、大型では、10km/h以下が22件、11-20km/h以下、51-60km/h以下が各16件、41-50km/h以下、71-80km/h以下が各15件となっています。中型では、41-50km/h以下が12件、11-20km/h以下が8件、51-60km/h以下、71-80km/h以下が各5件となっており、準中型では、11-20km/h以下が10件、41-50km/h以下が8件、普通では、41-50km/h以下が4件となっています。

概して20km/h以下の低速度と41-60km/hでの死傷事故が多くなっています。

表6-2 危険認知速度別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和3年）

危険認知速度 第1当事者種別	(件)															
	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	合計
大型	22	16	4	5	15	16	5	15	9	1	0	0	0	0	2	110
中型	4	8	3	4	12	5	4	5	2	1	0	0	0	0	3	51
準中型	2	10	1	0	8	4	2	1	0	1	2	0	0	0	0	31
普通	0	1	1	0	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	8
合計	28	35	9	9	39	26	11	21	12	3	2	0	0	0	5	200

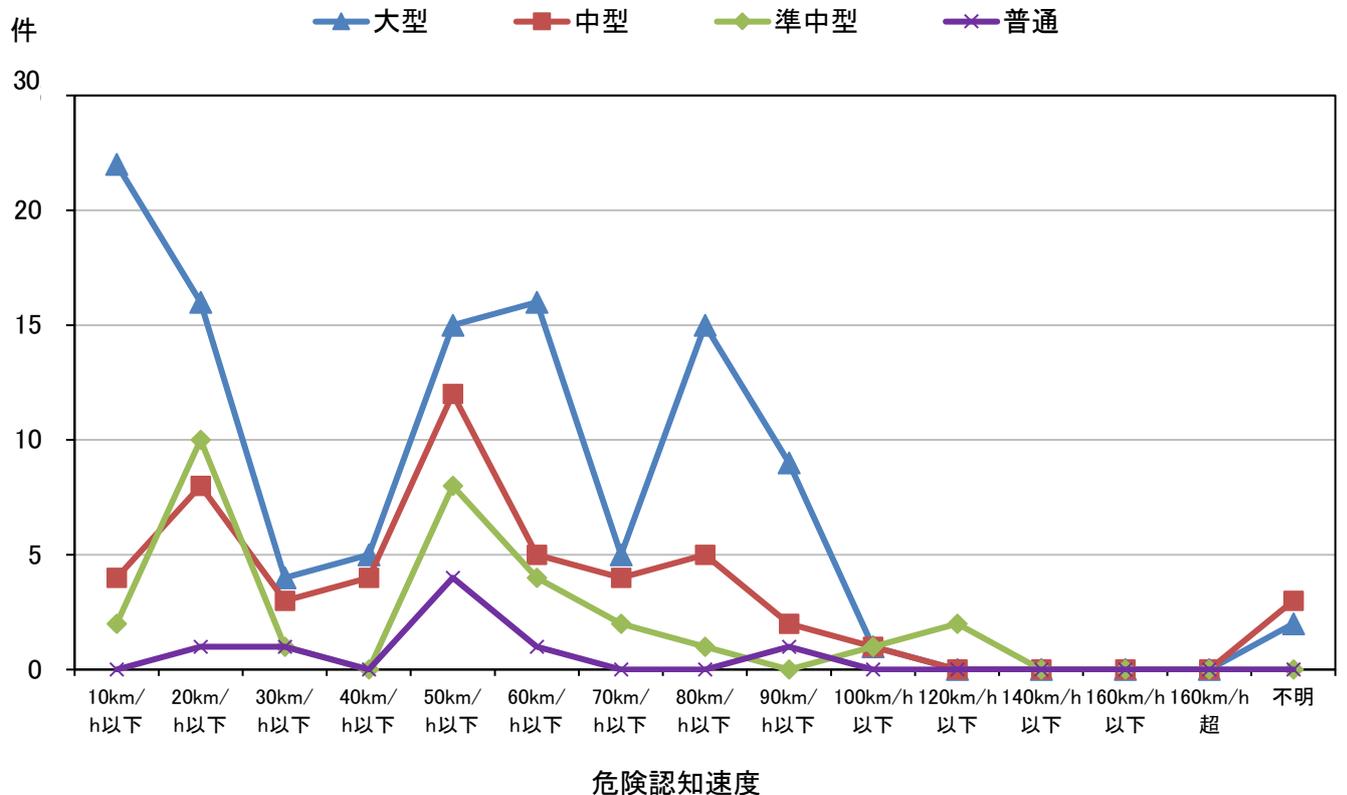


図6-2 危険認知速度別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和3年）

(3) 事業用貨物自動車の危険認知速度別の死亡事故率（令和3年）

令和3年の危険認知速度別の死亡事故率は、100km/h超が28.6%で割合が高く、続いて81-90km/h以下が9.0%、91-100km/h以下が8.8%、71-80km/h以下が7.5%であり、高速度における死亡事故率が高くなっています。

表 6-3 危険認知速度別の死亡事故率（令和3年）

危険認知速度 事故種別	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	100km/h超	不明	合計
死傷事故件数(件)	2,922	1,482	913	1,283	1,300	775	255	279	134	34	7	31	9,415
死亡事故件数(件)	28	35	9	9	39	26	11	21	12	3	2	5	200
死亡事故率(%)	1.0	2.4	1.0	0.7	3.0	3.4	4.3	7.5	9.0	8.8	28.6	16.1	2.1

※ 死亡事故率=死亡事故件数/事故件数×100

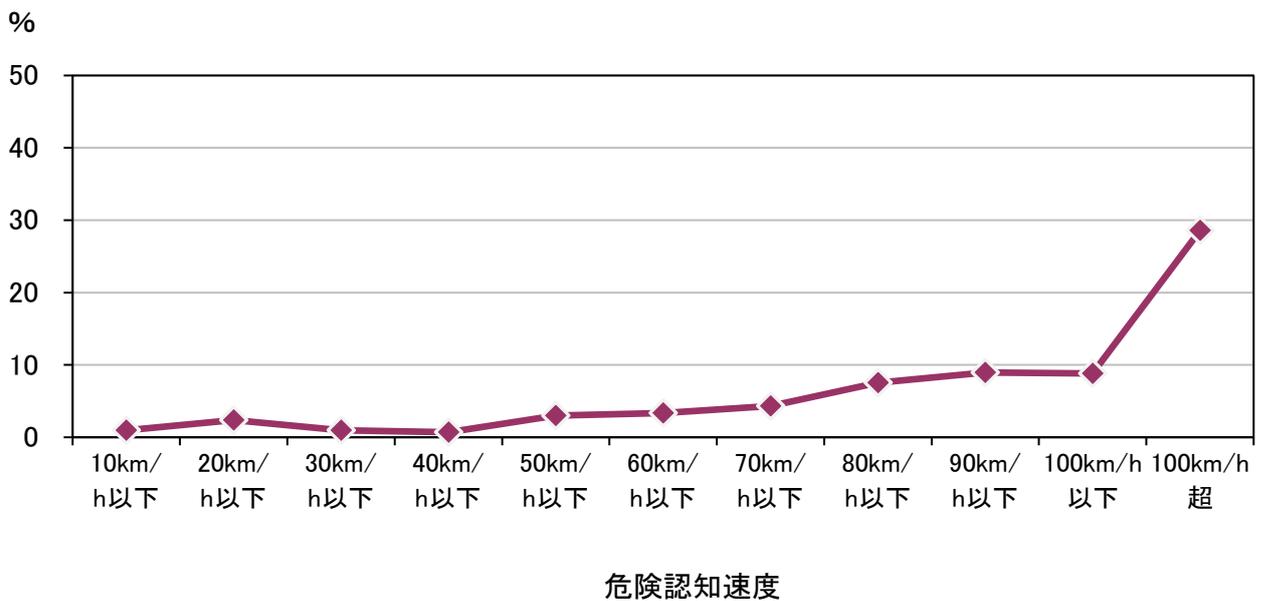


図 6-3 危険認知速度別の死亡事故率（令和3年）

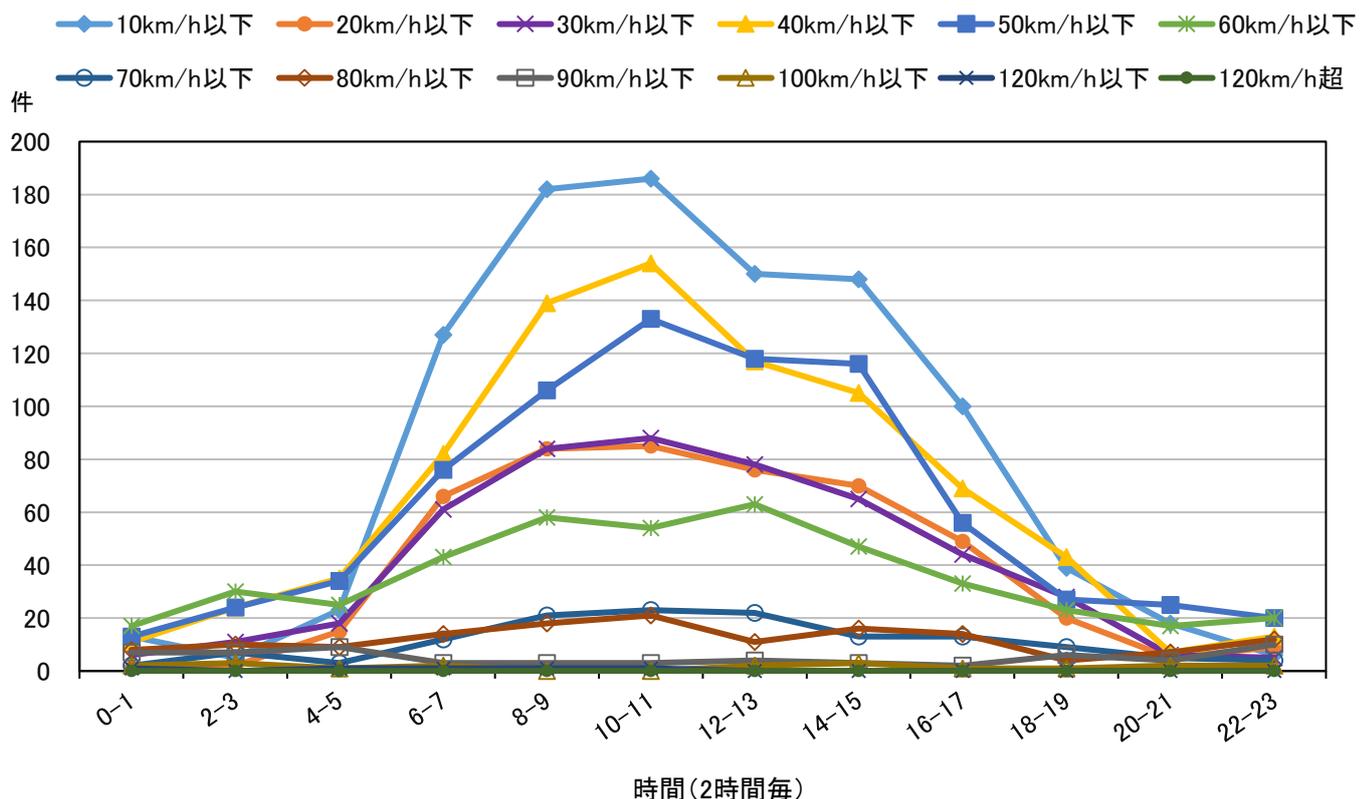
7. 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和3年）

- 令和3年の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数は、昼間の時間帯に50km/h以下の低速での事故が多い傾向にあり、50km/h以下の合計で8-9時台が595件、10-11時台が646件、12-13時台が539件、14-15時台が504件となっています。
- 一方、22時から5時までの深夜早朝の時間帯は、80km/h超90km/h以下の高速での事故が他の時間帯に比べて多い傾向にあり、61件中の33件がこの時間帯に起きています。

表 7-1 時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和3年）

危険認知速度	時間（2時間毎）													合計
	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
10km/h以下	13	5	23	127	182	186	150	148	100	39	18	6	997	
20km/h以下	1	2	15	66	84	85	76	70	49	20	5	9	482	
30km/h以下	6	11	18	61	84	88	78	65	44	28	6	5	494	
40km/h以下	11	24	35	82	139	154	117	105	69	43	7	13	799	
50km/h以下	13	24	34	76	106	133	118	116	56	27	25	20	748	
60km/h以下	17	30	25	43	58	54	63	47	33	23	17	20	430	
70km/h以下	2	7	3	12	21	23	22	13	13	9	5	4	134	
80km/h以下	8	10	9	14	18	21	11	16	14	4	7	12	144	
90km/h以下	7	7	9	3	3	3	4	3	2	6	4	10	61	
100km/h以下	2	3	1	2	0	0	2	3	1	1	2	2	19	
120km/h以下	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5	
120km/h超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
不明	1	1	0	3	0	3	1	1	3	0	0	0	13	
合計	82	124	173	490	696	751	642	587	384	200	96	101	4,326	



構成率でみると、6-17 時台では 20km/h以下の低速度の割合が高く、一方、20-5 時の夜間・深夜帯は 41-60km/h以下の割合が高くなっています。

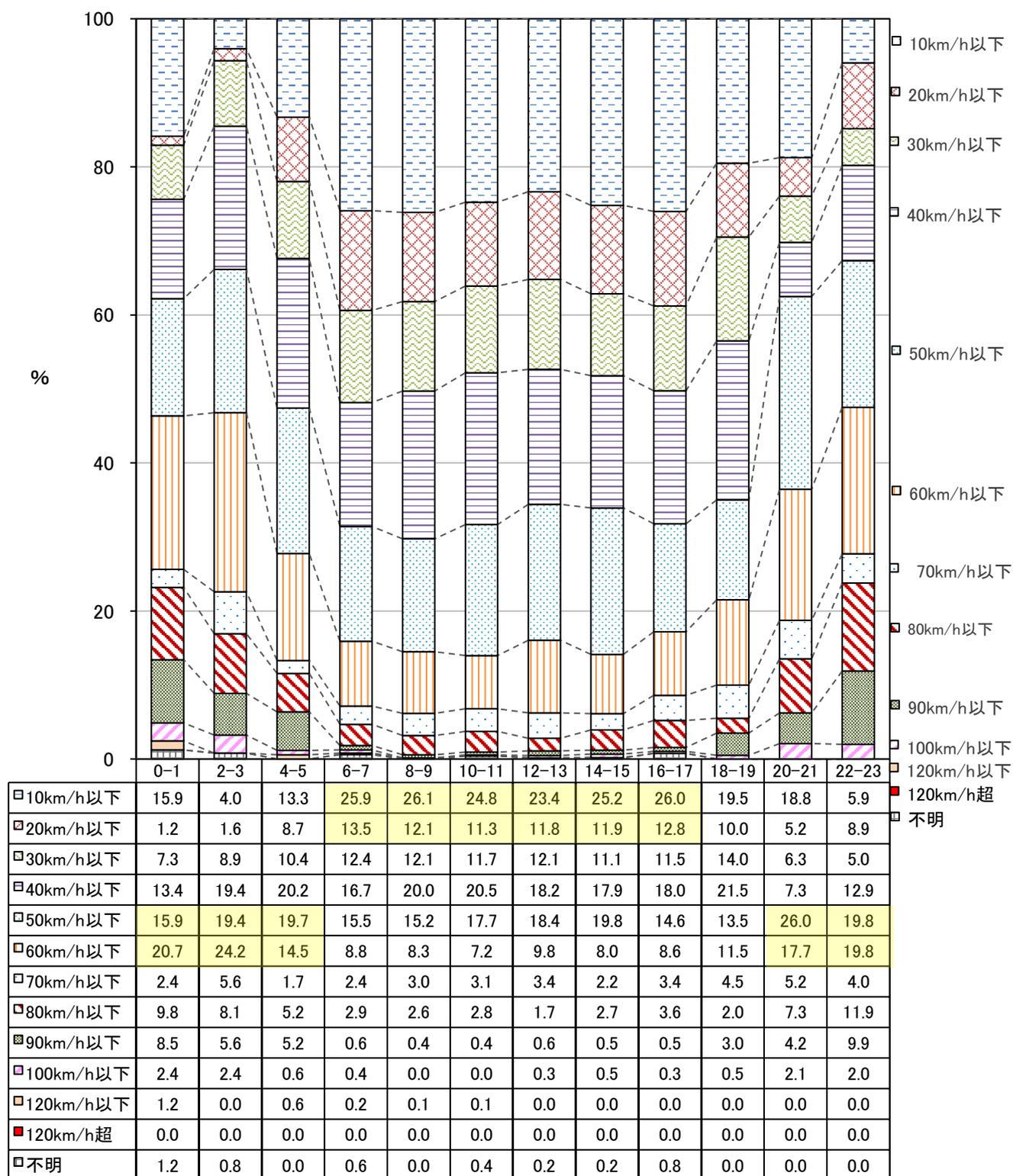


図 7-1 時間帯別・危険認知速度別追突死傷事故件数の構成率（令和3年）

(2) 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数（令和3年）

令和3年の時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数は、0-1時台の51-60km/h以下が3件、2-3時台の41-50km/h以下、6-7時台の31-40km/h以下、18-19時台の41-50km/h以下、22-23時台の41-50km/h以下がそれぞれ2件ずつとなっています。

表 7-2 時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数（令和3年）

危険認知速度	時間帯(2時間毎)												合計
	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	
10km/h以下	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
20km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
30km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40km/h以下	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
50km/h以下	0	2	0	0	1	0	0	0	0	2	0	2	7
60km/h以下	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5
70km/h以下	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
80km/h以下	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	4
90km/h以下	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	5
100km/h以下	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
120km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
120km/h超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	5	5	1	3	3	3	1	1	2	2	1	4	31

構成率でみると、下記グラフのとおりです。

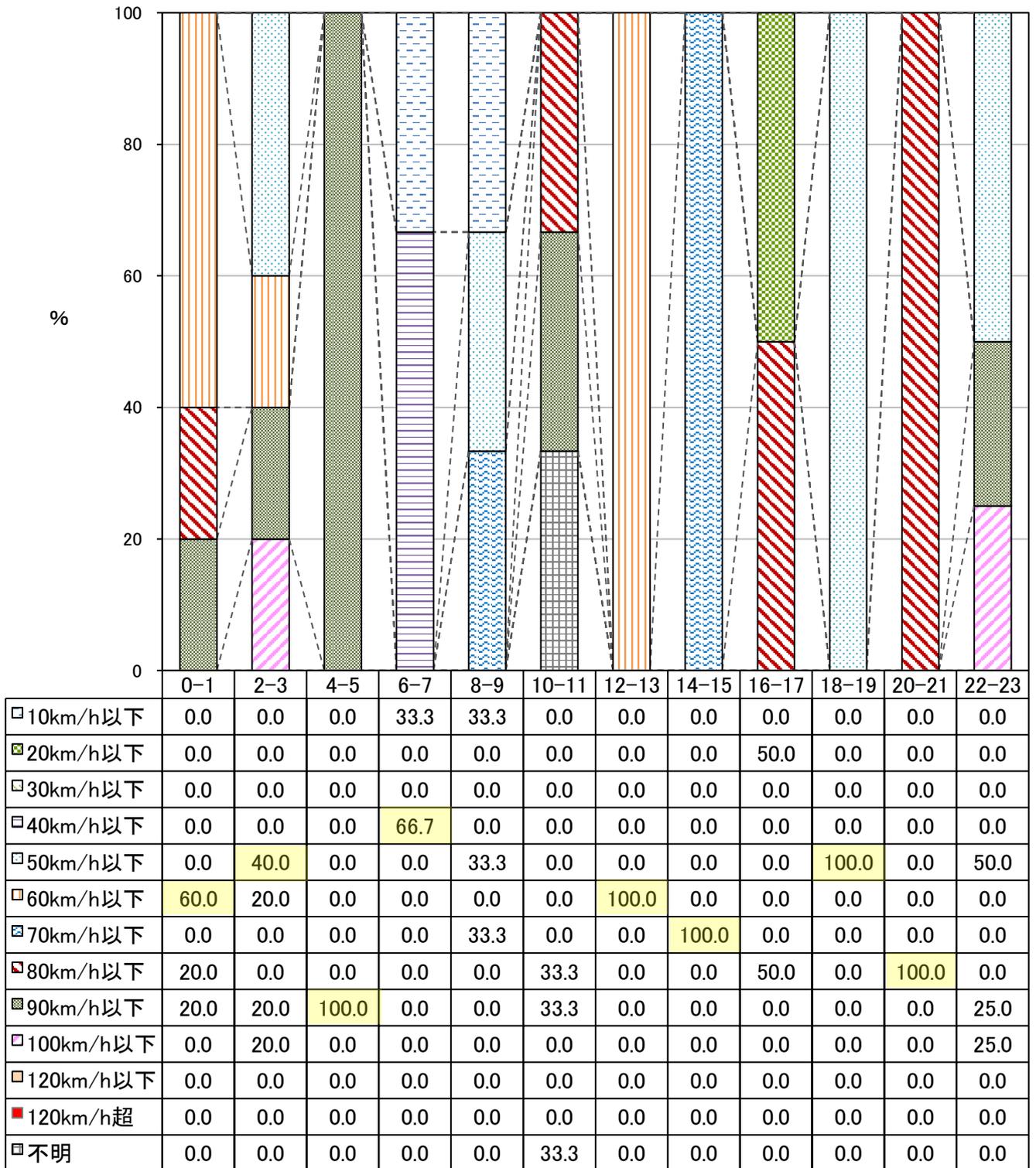


図 7-2 時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数（令和3年）

8. 事業用貨物自動車の行動類型別死傷事故の状況

令和3年の行動類型別・第1当事者種別の死傷事故件数は、大型では、直進（等速）1,618件、発進525件、左折391件となっています。中型では、直進（等速）1,222件、発進308件、直進（減速）229件となっており、準中型では、直進（等速）944件、発進278件、直進（減速）189件、普通では、直進（等速）228件、右折等その他68件、発進62件となっています。

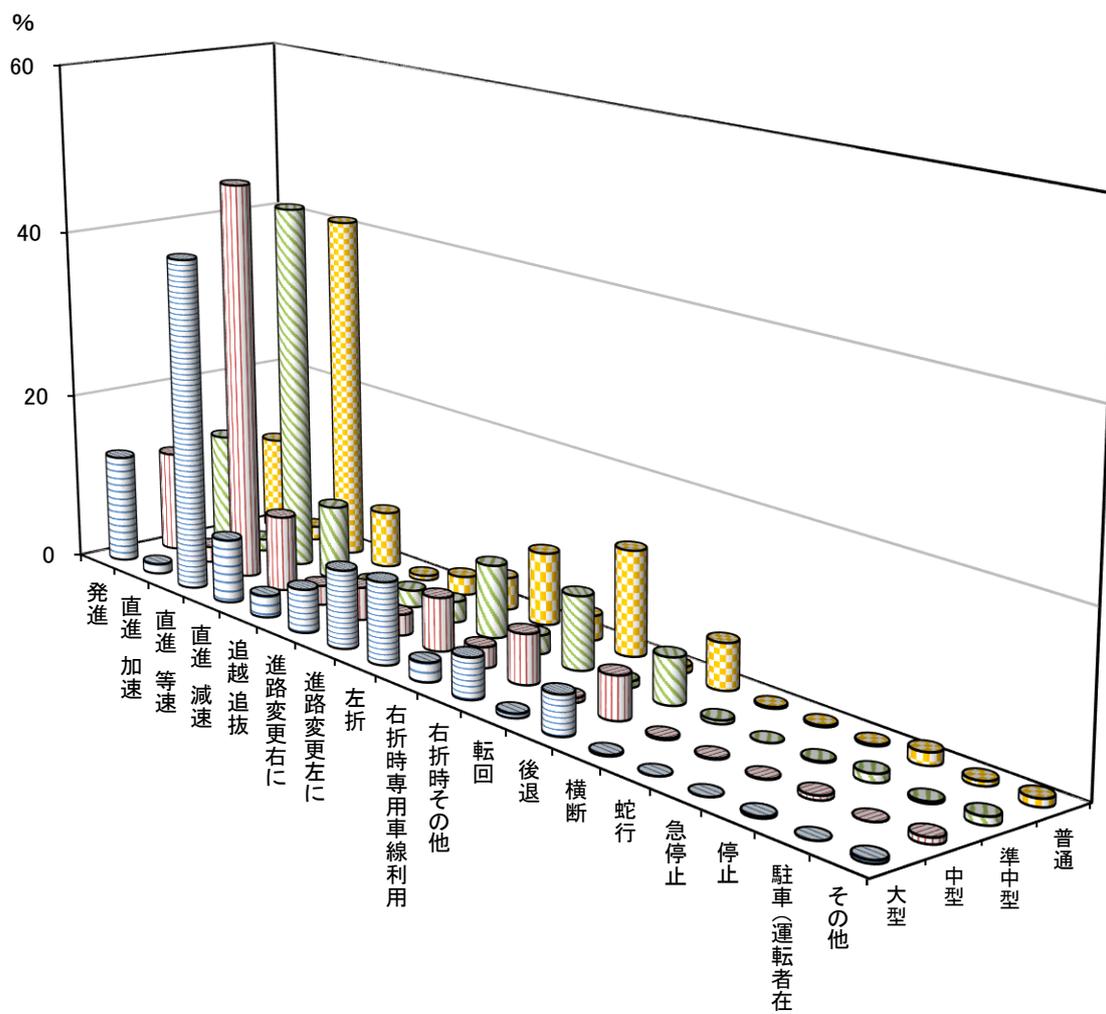
いずれの種別でも、直進（等速）が最も多く、普通以外では次に発進が多くなっています。

表8 行動類型別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和3年）

(件)

行動類型 第1当事者種別	発進	直進 加速	直進 等速	直進 減速	追越・ 追抜	進路変 更右に	進路変 更左に	左折	右折時 専用車 線利用	右折時 その他	転回	後退	横断	蛇行	急停止	停止	駐車(運転者 在)	その他	合計
大型	525	48	1,618	308	105	209	373	391	92	195	21	189	6	0	0	8	0	15	4,103
中型	308	48	1,222	229	59	99	63	161	62	150	14	130	5	3	2	13	0	18	2,586
準中型	278	30	944	189	26	43	53	184	47	185	16	117	9	0	3	21	5	20	2,170
普通	62	9	228	37	3	12	21	47	16	68	4	30	1	1	1	8	3	5	556
合計	1,173	135	4,012	763	193	363	510	783	217	598	55	466	21	4	6	50	8	58	9,415

構成率でみると、大型では、直進（等速）39.4%、発進12.8%、左折9.5%、進路変更（左に）9.1%となっています。中型では、直進（等速）47.3%、発進11.9%、直進（減速）8.9%となっており、準中型では、直進（等速）43.5%、発進12.8%、直進（減速）8.7%、左折・右折時（その他）共に8.5%、となっており、普通では、直進（等速）41.0%、右折時（その他）12.2%、発進11.2%、左折8.5%となっています。



	発進	直進 加速	直進 等速	直進 減速	追越 追抜	進路 変更右に	進路 変更左に	左折	右折時 専用車線利用	右折時 その他	転回	後退	横断	蛇行	急停止	停止	駐車 (運転者 在)	その他
□大型	12.8	1.2	39.4	7.5	2.6	5.1	9.1	9.5	2.2	4.8	0.5	4.6	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.4
□中型	11.9	1.9	47.3	8.9	2.3	3.8	2.4	6.2	2.4	5.8	0.5	5.0	0.2	0.1	0.1	0.5	0.0	0.7
□準中型	12.8	1.4	43.5	8.7	1.2	2.0	2.4	8.5	2.2	8.5	0.7	5.4	0.4	0.0	0.1	1.0	0.2	0.9
□普通	11.2	1.6	41.0	6.7	0.5	2.2	3.8	8.5	2.9	12.2	0.7	5.4	0.2	0.2	0.2	1.4	0.5	0.9

図8 行動類型別・第1当事者種別の死傷事故件数の構成率（令和3年）

9. 事業用貨物自動車の法令違反別死傷事故の状況

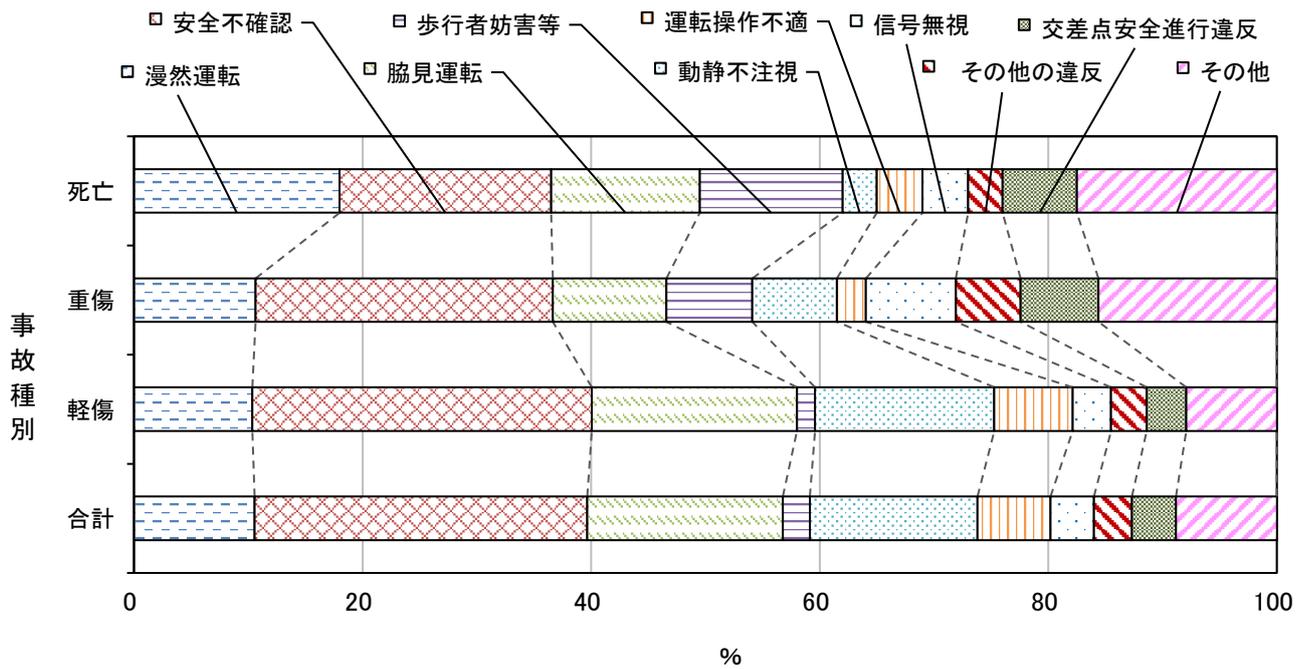
令和3年の法令違反（事故の結果に最も影響を与えている違反であって、無免許運転、無資格運転及び酒気帯び運転以外の違反）別の死傷事故件数及び構成率は、全体では、安全不確認2,742件（29.1%）、脇見運転1,611件（17.1%）、動静不注視1,381件（14.7%）となっています。

一方、死亡事故では、安全不確認37件（18.5%）、漫然運転36件（18.0%）、脇見運転26件（13.0%）となっています。

また、重傷事故では、安全不確認225件（26.0%）、漫然運転92件（10.6%）、脇見運転86件（9.9%）、となっており、軽傷事故では、安全不確認2,480件（29.7%）、脇見運転1,499件（18.0%）、動静不注視1,311件（15.7%）となっています。

表 9-1 法令違反別の死傷事故件数及び構成率（令和3年）

法令違反	事故類型	死亡事故件数		重傷事故件数		軽傷事故件数		合計	
		件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)
信号無視		8	4.0	68	7.9	281	3.4	357	3.8
通行区分違反		6	3.0	14	1.6	37	0.4	57	0.6
最高速度違反		5	2.5	1	0.1	7	0.1	13	0.1
横断・転回等違反		2	1.0	20	2.3	50	0.6	72	0.8
車間距離不保持		0	0.0	3	0.3	32	0.4	35	0.4
追越し禁止違反		4	2.0	18	2.1	45	0.5	67	0.7
踏切不停止		0	0.0	0	0.0	1	0.0	1	0.0
右折違反		0	0.0	5	0.6	20	0.2	25	0.3
左折違反		0	0.0	6	0.7	49	0.6	55	0.6
環状交差点違反		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
優先通行妨害		3	1.5	18	2.1	83	1.0	104	1.1
交差点安全進行違反		13	6.5	59	6.8	289	3.5	361	3.8
歩行者妨害等		25	12.5	65	7.5	131	1.6	221	2.3
徐行違反		0	0.0	5	0.6	20	0.2	25	0.3
一時不停止		2	1.0	13	1.5	70	0.8	85	0.9
整備不良		0	0.0	0	0.0	9	0.1	9	0.1
酒酔い運転		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
過労等	薬物運転	1	0.5	0	0.0	0	0.0	1	0.0
	過労運転	0	0.0	2	0.2	6	0.1	8	0.1
安全運転義務違反	運転操作不適	8	4.0	22	2.5	572	6.9	602	6.4
	漫然運転	36	18.0	92	10.6	865	10.4	993	10.5
	脇見運転	26	13.0	86	9.9	1,499	18.0	1,611	17.1
	動静不注視	6	3.0	64	7.4	1,311	15.7	1,381	14.7
	安全不確認	37	18.5	225	26.0	2,480	29.7	2,742	29.1
	安全速度違反	4	2.0	19	2.2	56	0.7	79	0.8
その他	5	2.5	10	1.2	171	2.0	186	2.0	
その他の違反		6	3.0	49	5.7	260	3.1	315	3.3
不明		3	1.5	1	0.1	6	0.1	10	0.1
合計		200	100.0	865	100.0	8,350	100.0	9,415	100.0



※ 構成率については、死亡事故件数の多い9項目及びその他とする。

図9-1 法令違反別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(参考)

主な用語の意味

用語	意味
漫然運転	脇見運転ではないが、運転中に“運転以外のことを考えていた”、“ぼんやりしていた”、“ラジオ放送に聞き入っていた”等のために注意的がはずれ、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
脇見運転	風景、案内標識、他車や歩行者等の動静を見ていた等、前方の交通環境を認識せず運転し、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
動静不注視	相手当事者を発見(認識)したが、危険でないと思って注視を怠り、又は相手が譲ってくれる(避けてくれる)ものと思い込んで注視を怠り、事故を発生させた場合等をいいます。
安全不確認	前方、後方、側方の確認が可能な速度に減速したが、確認を十分に行われなかったために、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。

参 考

事業用貨物自動車の主な法令違反別死亡事故の推移（平成 24-令和 3 年）

- ・死亡事故において多い法令違反 3 項目では、漫然運転は、平成 25 年以降はおおむね減少傾向にあり、令和 3 年は 36 件と、平成 24 年から半減しています。
- ・脇見運転は、平成 24 年の 75 件から、令和 3 年には 26 件となり、平成 24 年の約 1/3 に減少しています。
- ・安全不確認は、大きな減少傾向がみられず、年によってバラツキがあります。

表 9-2 法令違反別死亡事故件数の推移（平成 24-令和 3 年）

法令違反	年									
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
漫然運転	77	88	78	63	57	58	50	57	37	36
脇見運転	75	56	51	55	35	41	41	47	24	26
安全不確認	48	50	40	49	40	36	51	40	51	37
合計	388	349	330	308	258	271	253	239	207	200

※ 平成 24 年以前は軽自動車が含まれる。

- ・構成率でみると、漫然運転は、平成 25 年に 25% を超えたものの、令和 3 年は 18% となっています。脇見運転は、平成 25 年から平成 30 年まで、おおむね 16% 前後だったものの、令和元年は大きく増加し 19% を超えましたが、令和 3 年には 13% になりました。さらに、安全不確認は、平成 29 年まではおおむね 14% 程度でしたが、それ以降、増減をくりかえしています。

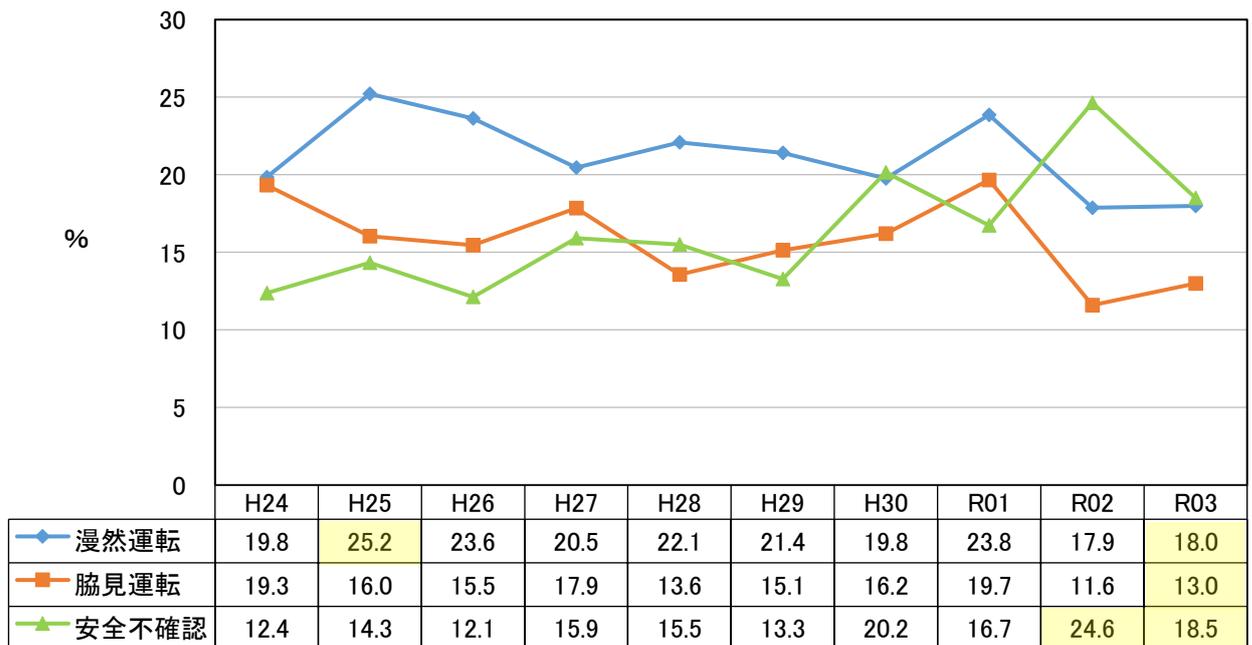


図 9-2 法令違反別死亡事故件数構成率の推移（平成 24-令和 3 年）

10. 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故件数（令和3年）

令和3年の飲酒運転による死傷事故は14件で、うち、死亡事故4件（28.6%）、重傷事故2件（14.3%）、軽傷事故8件（57.1%）となっています。

飲酒基準別では、酒酔い2件、酒気帯び(0.25以上)9件、酒気帯び(0.25未満)1件、基準以下2件となり、酒酔いと酒気帯び(0.25以上)を合わせると全体の78.6%を占めています。

表 10-1 飲酒運転による死傷事故件数及び構成率（令和3年）

事故内容	飲酒基準					合計	構成率(%)	(参考)	
	酒酔い	酒気帯び (0.25以上)	酒気帯び (0.25未満)	基準 以下	検知 不能			飲酒なし等 件数	構成率(%)
死亡(件)	0	2	0	2	0	4	28.6	196	2.1
重傷(件)	0	2	0	0	0	2	14.3	863	9.2
軽傷(件)	2	5	1	0	0	8	57.1	8,342	88.7
合計	2	9	1	2	0	14	100.0	9,401	100.0
構成率(%)	14.3	64.3	7.1	14.3	0.0	100.0			

※ 「酒気帯び」欄の数値は、呼気中のアルコール濃度（mg/l）を示す。

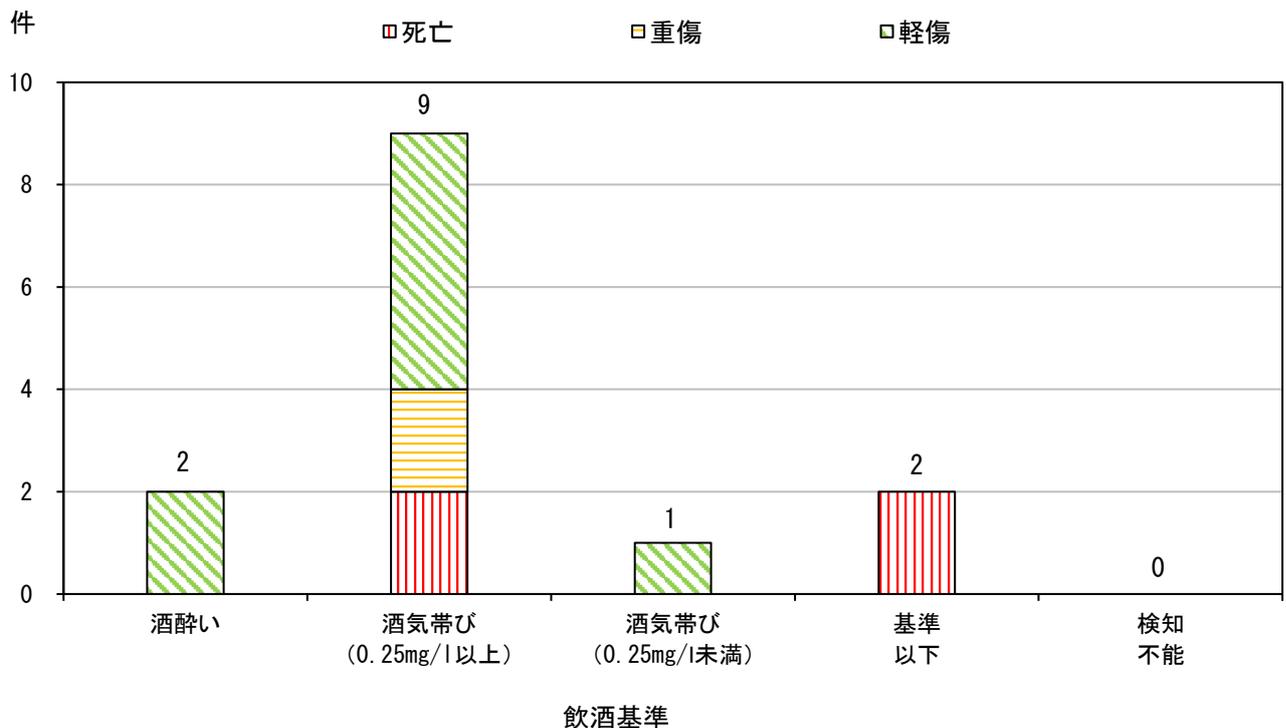


図 10-1 飲酒運転による死傷事故件数（令和3年）

(2) 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

飲酒運転事故による死傷事故件数は、平成24年の24件に比べて令和3年には14件となり、10年間で見ると10件（41.7%）減少しています。しかし、依然として飲酒運転による事故件数0件には厳しい状況です。

表 10-2 飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

飲酒基準	年										
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	
酒酔い	3	2	3	3	3	1	0	2	1	2	
酒気帯び(0.25以上)	8	15	15	14	23	13	12	16	10	9	
酒気帯び(0.25未満)	3	7	3	4	5	4	3	5	4	1	
基準以下	10	8	8	12	6	10	5	5	6	2	
検知不能	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	
合計	24	32	30	33	37	28	20	28	22	14	

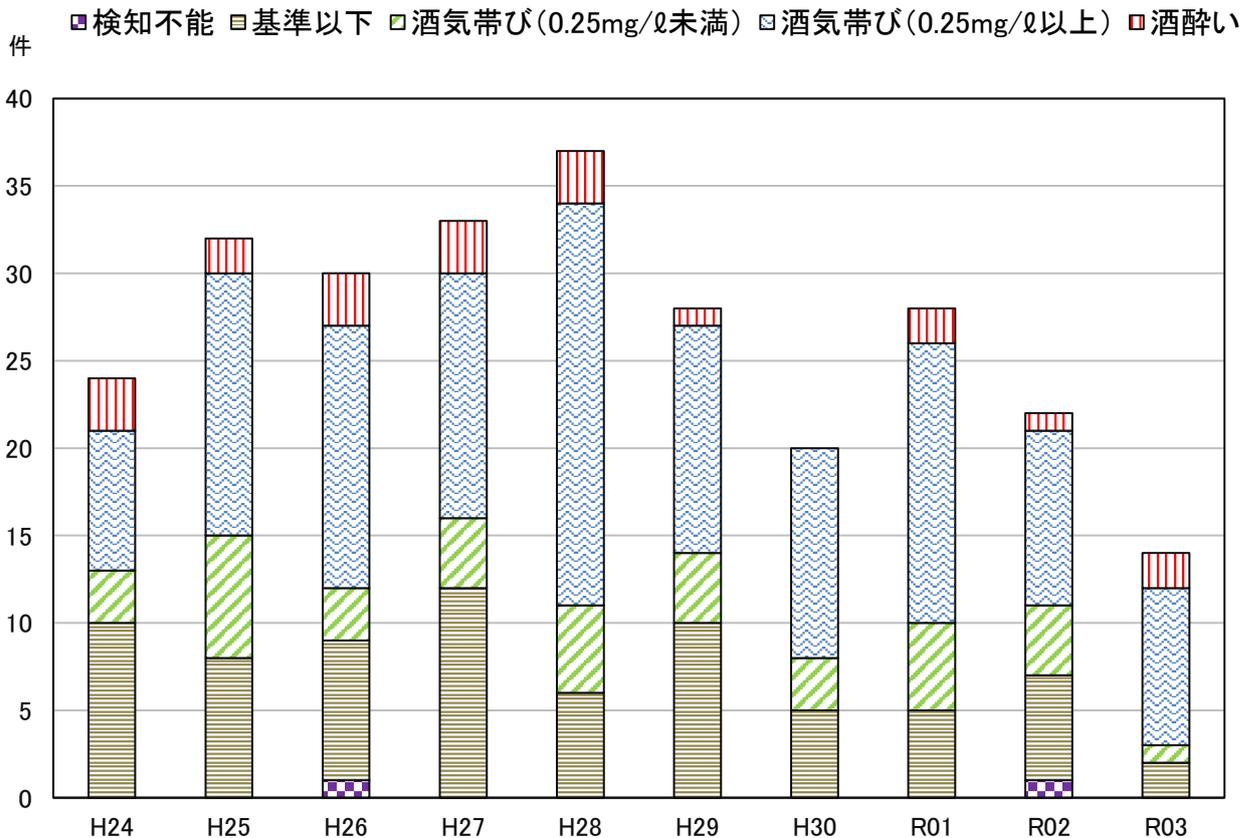


図 10-2 飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

(3) 事業用貨物自動車の管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数の推移

管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数は、平成24年から令和3年までの10年間の合計で、大阪25件、東京及び福岡16件、北海道13件、茨城及び兵庫12件、千葉及び愛知11件、埼玉10件となっています。

表10-3 管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

年 車籍	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	H24-R03
北海道	1	2	1	3	1	2	2	0	1	0	13
宮城	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
福島	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	5
岩手	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
青森	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	4
山形	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3
秋田	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
新潟	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
長野	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	5
石川	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	5
富山	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3
東京	3	2	3	0	3	2	0	1	2	0	16
神奈川	0	1	1	3	1	1	1	0	0	0	8
千葉	1	0	3	2	1	0	0	2	1	1	11
埼玉	2	1	1	1	0	2	0	1	1	1	10
茨城	0	2	0	1	1	0	2	4	1	1	12
群馬	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
栃木	1	1	0	1	2	1	0	0	0	1	7
山梨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知	3	1	1	1	0	2	1	2	0	0	11
静岡	0	2	0	1	5	0	0	0	1	0	9
岐阜	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3
三重	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
福井	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
大阪	2	7	3	2	3	3	1	1	2	1	25
京都	0	0	1	0	2	1	0	1	1	1	7
兵庫	0	1	3	3	1	1	0	0	2	0	12
滋賀	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
奈良	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	5
和歌山	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
広島	0	1	2	0	0	1	1	1	0	0	6
鳥取	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
島根	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
岡山	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	4
山口	0	0	2	0	0	0	2	1	1	1	7
高松	0	1	0	0	2	1	0	2	0	0	6
徳島	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	4
愛媛	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	4
高知	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
福岡	1	0	1	4	3	1	1	2	1	2	16
佐賀	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
長崎	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	3
熊本	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
大分	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
宮崎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
鹿児島	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3
沖縄	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
不明	1	1	0	1	0	2	0	2	2	0	9
合計	24	32	30	33	37	28	20	28	22	14	268

10年間の合計が10件以上の都道府県

1年間の事故件数が3件以上

11. 事業用貨物自動車の整備不良による死傷事故の状況

整備不良違反による第1当事者種別の死傷事故件数は、平成27年に4件と一旦減少したものの、平成28年は13件、平成29年は11件、平成30年は13件と増加し、令和元年には9件、令和2年には6件と減少した後、令和3年には9件と再び増加しており、10年間をとおして変動が大きい状況です。

第1当事者種別でみると大型の事故件数が多く、年間10件以上となったのは10年間のうち5回です。

また、普通では、平成24年以降、平成25年の1件を除いていずれの年も0件で、10年間をとおしても比較的少ない状況です。

※ 「整備不良違反」とは、当該事故の発生に最も影響を与えた道路交通法上の法令違反が「整備不良」であったものをいう。

表11 整備不良による第1当事者種別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

第1当事者種別	年									
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
大型	11	11	9	3	12	10	10	9	6	8
中型	1	2	1	1	1	0	1	0	0	0
準中型						1	2	0	0	1
普通	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	12	14	10	4	13	11	13	9	6	9

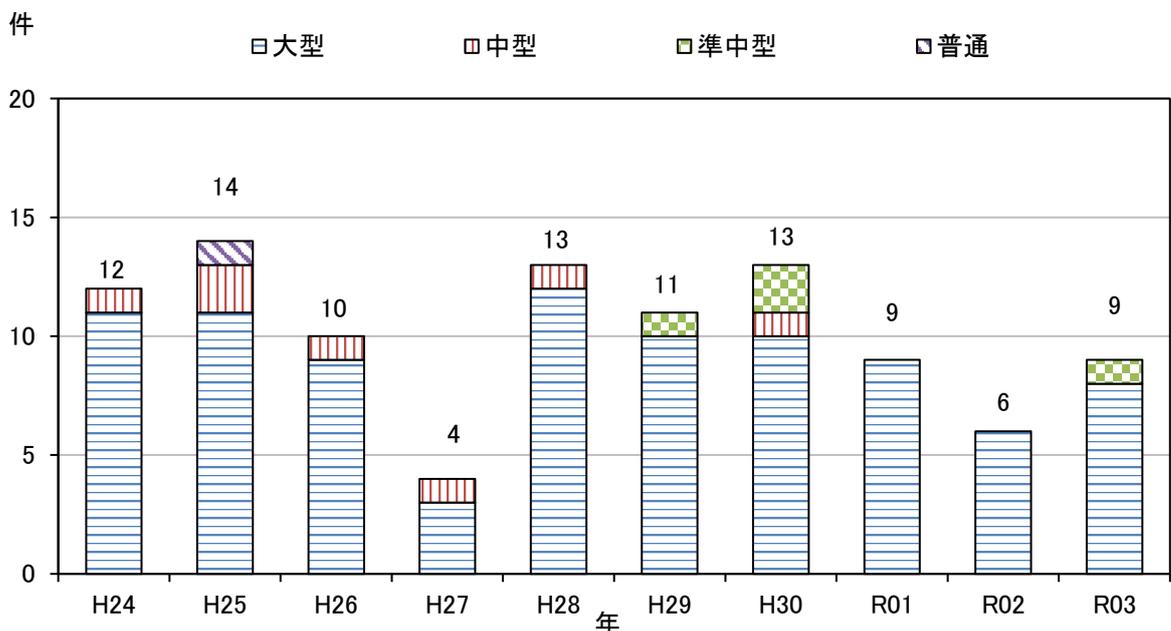


図11 整備不良による第1当事者種別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

12. 事業用貨物自動車の車両的要因別死傷事故の状況

令和3年の車両的要因による死傷事故件数は63件で、内訳は大型36件、中型12件、準中型14件、普通1件となっています。

整備不良による死傷事故の要因別件数は、タイヤ不良が、大型4件、中型3件、準中型2件、普通1件と目立っています。

一方、状態的不良のある死傷事故の要因別件数は、荷くずれが、大型16件、中型5件、準中型2件と目立っています。

このように車両的要因別のある事故では、タイヤ不良と荷くずれが多くなっています。

※ 「車両的要因」とは、車両の構造、装置の不良及び車両の状態的不良が事故の発生の要因と考えられる場合をいい、車両の不良状態が人的要因を誘発した場合を含む。

表12 車両的要因別の死傷事故件数（令和3年）

車両的要因		大型	中型	準中型	普通	合計	
整備不良	制動装置不良	4	1	3	0	8	
	かじ取り装置不良	0	0	0	0	0	
	タイヤ不良	4	3	2	1	10	
	車輪不良	4	0	0	0	4	
	灯火不良	1	0	0	0	1	
	エンジン故障	0	0	0	0	0	
	変速機不良・故障	0	0	0	0	0	
	燃料・潤滑装置不良	0	0	0	0	0	
	フロントガラス等不良	0	0	0	0	0	
	ミラー調整不良、破損、欠落	0	0	1	0	1	
	不良改造（オーバーフェンダ等）	0	0	0	0	0	
	その他車両等の構造・装置等の整備不良	1	1	1	0	3	
	小計	14	5	7	1	27	
状態的不良	車内の状態	着色フィルムが視界に影響した	0	0	0	0	0
		ワイパーを作動させなかった、フロントガラスを拭かなかつたなどのため相手の発見が遅れた	0	0	0	0	0
		車室内の飾り物が視界に影響した	0	0	0	0	0
		車室内の同乗者が視界、操作に影響した	0	0	0	0	0
		車室内の荷物が視界、操作に影響した	2	0	0	0	2
		計	2	0	0	0	2
	積荷の状態	過積載が制動距離に影響した	0	0	0	0	0
		過積載が車両の安全性に影響した	1	0	0	0	1
		荷くずれ	16	5	2	0	23
		積み荷等の車外はみ出し	0	2	2	0	4
		積み荷等が自車の灯火を妨害した	0	0	0	0	0
		計	17	7	4	0	28
	灯火の状態	前照灯不点火	0	0	0	0	0
		駐車灯不点火（尾灯、非常点滅を含む）	0	0	0	0	0
		自車前照灯の上下向きが視界に影響	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0
	小計	19	7	4	0	30	
その他の車両的要因	3	0	3	0	6		
合計	36	12	14	1	63		

13. 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別・第1当事者種別の死傷事故件数 (令和3年)

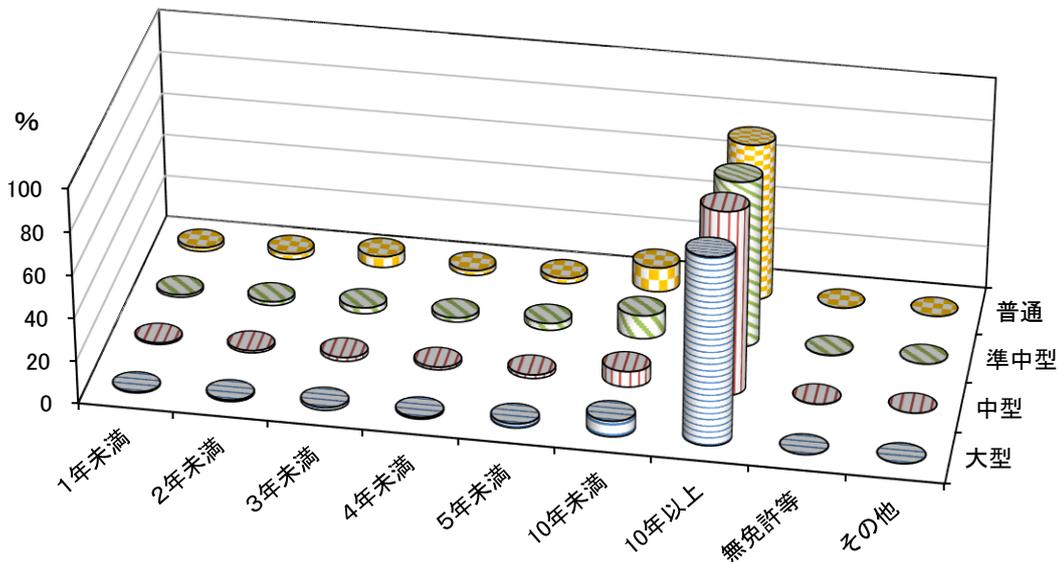
令和3年の運転者の運転免許経過年数別・第1当事者種別の死傷事故件数は、いずれの種別においても10年以上の年数の運転者が多く、大型で3,582件、中型で2,225件、準中型で1,692件、普通で411件となっています。

表13-1 運転者の運転免許経過年数別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和3年）

第1当事者種別	運転免許経過年数										合計
	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	10年未満	10年以上	無免許等	その他		
大型	18	32	54	34	79	302	3,582	1	1	4,103	
中型	19	27	46	33	43	189	2,225	4	0	2,586	
準中型	25	38	61	42	71	238	1,692	3	0	2,170	
普通	10	15	29	13	14	64	411	0	0	556	
合計	72	112	190	122	207	793	7,910	8	1	9,415	

※ 「運転免許経過年数」とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

構成率でみると、大型では、10年以上87.3%、5年以上10年未満7.4%となっています。中型では、10年以上86.0%、5年以上10年未満7.3%となっており、準中型では、10年以上78.0%、5年以上10年未満11.0%、普通では、10年以上73.9%、5年以上10年未満11.5%となっています。



	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	10年未満	10年以上	無免許等	その他
□大型	0.4	0.8	1.3	0.8	1.9	7.4	87.3	0.0	0.0
□中型	0.7	1.0	1.8	1.3	1.7	7.3	86.0	0.2	0.0
□準中型	1.2	1.8	2.8	1.9	3.3	11.0	78.0	0.1	0.0
□普通	1.8	2.7	5.2	2.3	2.5	11.5	73.9	0.0	0.0

図13-1 運転者の運転免許経過年数別・第1当事者種別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(2) 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別の死傷事故件数
(令和3年)

令和3年の運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別で死傷事故件数が多いのは、運転免許経過年数10年以上の50-54歳1,597件、45-49歳1,348件、55-59歳1,345件です。

表 13-2 運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別の死傷事故件数（令和3年）

運転免許経過年	運転者年齢												不明	合計
	19歳以下	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上			
1年未満	19	38	3	1	0	2	3	0	3	3	0	0	72	
2年未満	16	56	14	8	1	2	5	7	1	1	1	0	112	
3年未満	0	126	22	5	4	9	8	6	7	1	2	0	190	
4年未満	0	82	16	5	6	4	3	1	3	0	2	0	122	
5年未満	0	67	93	17	6	6	4	5	5	3	1	0	207	
10年未満	0	54	443	108	30	37	34	44	21	16	6	0	793	
10年以上	0	0	27	385	602	806	1,348	1,597	1,345	969	831	0	7,910	
無免許等	0	2	2	0	1	1	0	1	0	1	1	0	9	
合計	35	425	620	529	650	867	1,405	1,661	1,385	994	844	0	9,415	

※ 「運転免許経過年数」とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

※ 「無免許等」とは、無資格運転、免許外、無免許、調査不能をいう。

構成率でみると、19歳以下では、運転免許経過年数が1年未満の54.3%と1年以上2年未満45.7%と合わせて100%で、20-24歳では、5年未満の件数の合計で86.8%となります。また、25-29歳では5年以上10年未満が71.5%に、さらに30-34歳では10年以上が72.8%となり、35歳以上ではすべての年齢層で10年以上が90%を超えています。

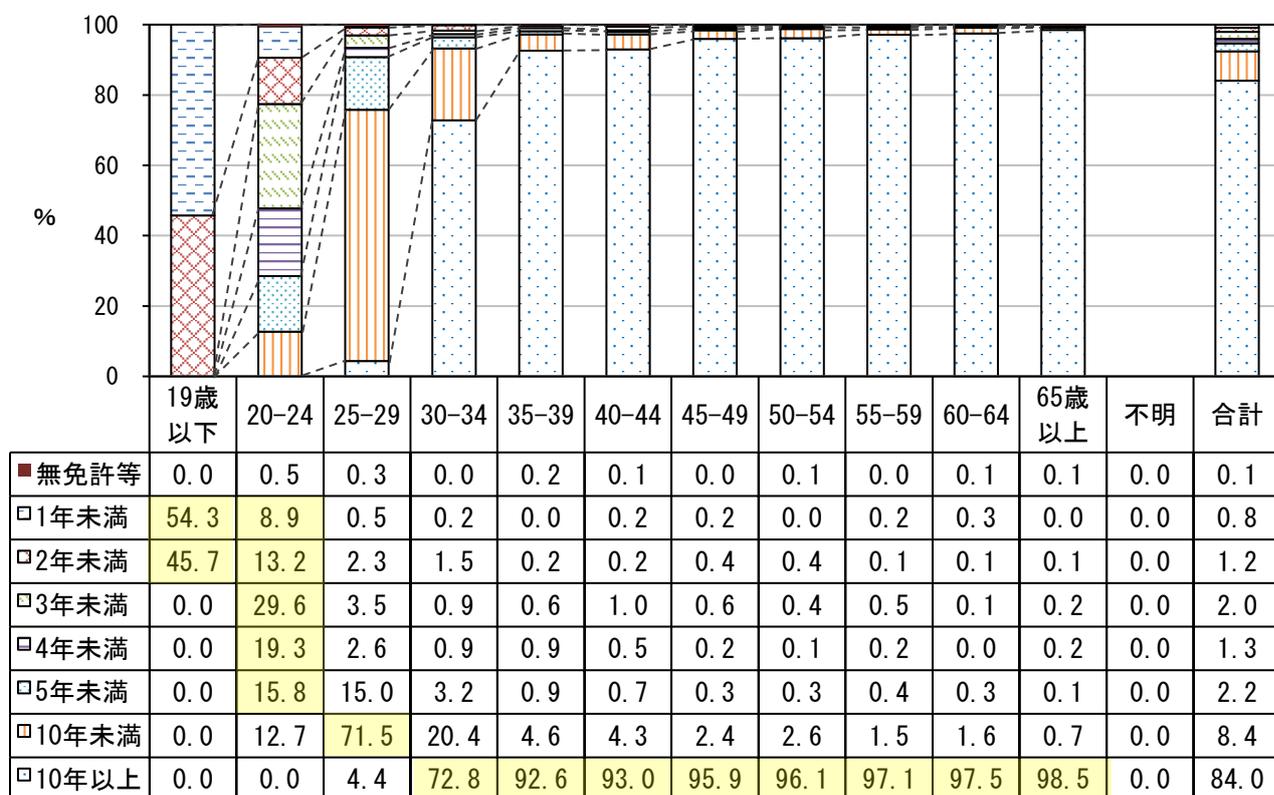


図 13-2 運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別死傷事故件数の構成率（令和3年）

14. 事業用貨物自動車の運転者の運転資格別死傷事故の状況

令和3年における運転者の運転資格別の死傷事故のうち、有資格者以外の事故は合計9件で、無免許等が5件、免許条件違反が3件、不明が1件となっています。

これを第1当事者種別で見ると、大型は、無免許等1件、不明1件、中型は無免許等3件、免許条件違反1件で、合計4件と第1当事者種別中、最も多くなっています。

一方で、準中型では、免許条件違反2件、無免許等1件、普通では、有資格者以外の死傷事故はありませんでした。

表14 運転者の運転資格別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和3年）

第1当事者種別 \ 免許資格	免許資格						合計
	有資格	免許停止中	免許期限切れ	免許条件違反	無免許等	不明	
大型	4,101	0	0	0	1	1	4,103
中型	2,582	0	0	1	3	0	2,586
準中型	2,167	0	0	2	1	0	2,170
普通	556	0	0	0	0	0	556
合計	9,406	0	0	3	5	1	9,415

※ 「無免許等」とは無資格運転、免許外、無免許をいう。

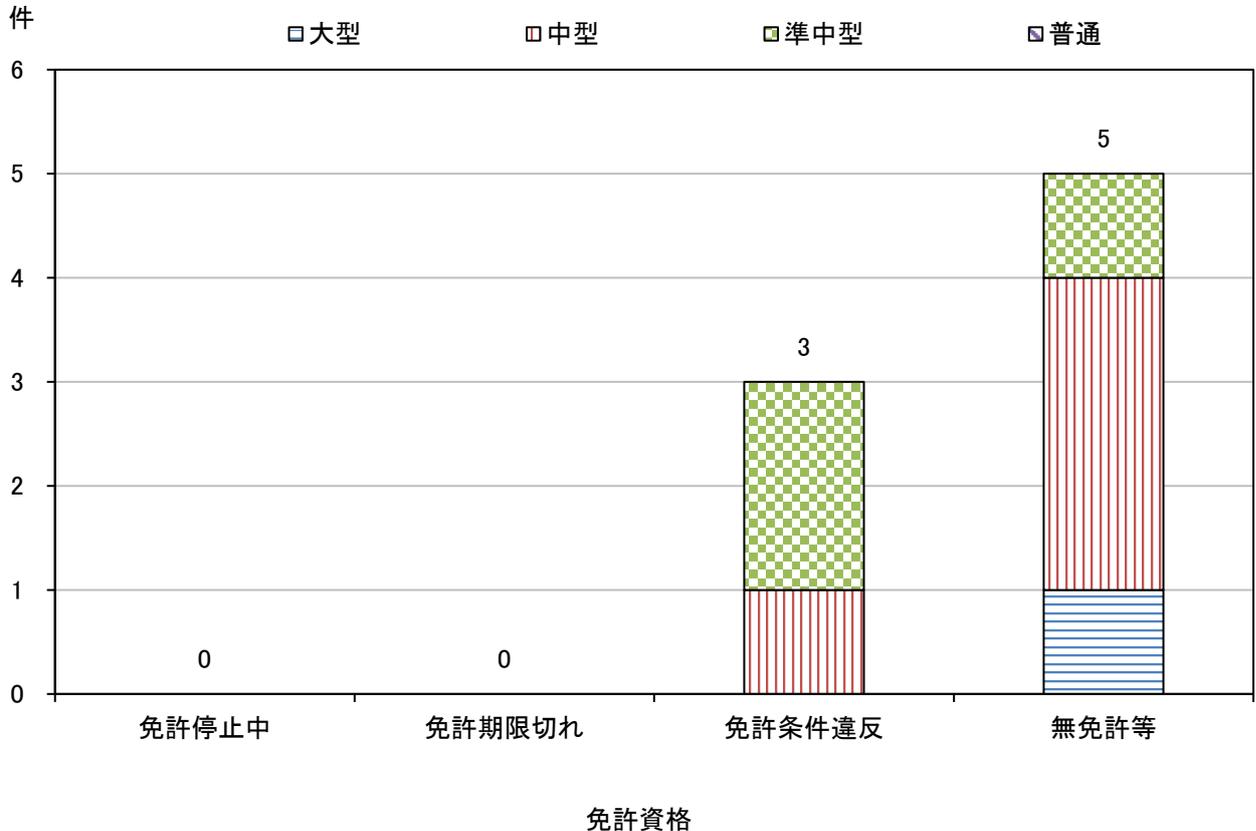


図14 運転者の運転資格別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和3年）

15. 事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用有無別死傷事故の状況

令和3年における運転者（第1当事者）のシートベルト着用有無別の死傷事故件数は、着用9,272件、非着用94件となっています。

これを死傷率で見ると、シートベルト着用では、死亡0.3%、重傷0.4%、軽傷1.3%、損傷なし98.1%となっています。

一方、シートベルト非着用では、死亡10.6%、重傷3.2%、軽傷2.1%、損傷なし84.0%となり、着用と比較すると死傷率が非常に高くなっています。

また、死傷率の構成率で見ると、シートベルト着用では軽傷の66.1%が最も多く、一方、シートベルト非着用では死亡の66.7%が最も高くなっています。

※「死傷率」とは、被害程度を対象者で割った値（例：着用死亡死傷率＝着用の死亡/着用の合計）

表 15-1 運転者（第1当事者）のシートベルト着用有無別・第1当事者種別の死傷事故件数
（令和3年）

第1当事者種別 運転者の着用状況						(件)		
		大型	中型	準中型	普通	合計	死傷率(%)	構成率(%)
着用	死亡	10	6	6	2	24	0.3	13.6
	重傷	19	12	2	3	36	0.4	20.3
	軽傷	59	29	20	9	117	1.3	66.1
	小計	88	47	28	14	177	1.9	100.0
	損傷なし	3,964	2,505	2,095	531	9,095	98.1	
	計	4,052	2,552	2,123	545	9,272	100.0	
非着用	死亡	4	3	2	1	10	10.6	66.7
	重傷	1	1	1	0	3	3.2	20.0
	軽傷	0	1	1	0	2	2.1	13.3
	小計	5	5	4	1	15	16.0	100.0
	損傷なし	23	15	32	9	79	84.0	
	計	28	20	36	10	94	100.0	
不明	死亡	1	0	0	0	1	2.0	20.0
	重傷	1	2	0	0	3	6.1	60.0
	軽傷	1	0	0	0	1	2.0	20.0
	小計	3	2	0	0	5	10.2	100.0
	損傷なし	20	12	11	1	44	89.8	
	計	23	14	11	1	49	100.0	
合計		4,103	2,586	2,170	556	9,415		

当事者種別・
着用状況

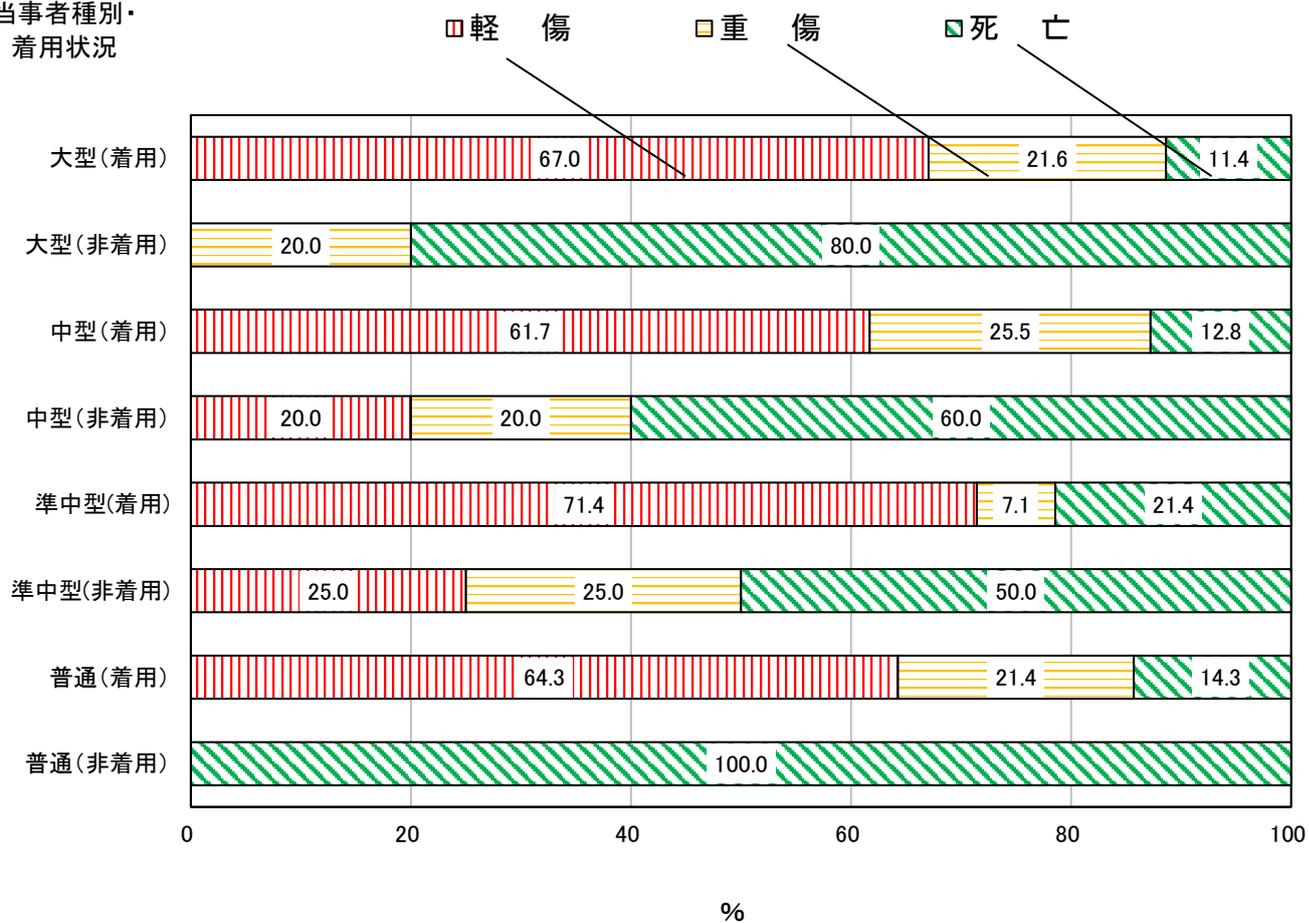


図 15-1 運転者（第 1 当事者）のシートベルト着用有無別・第 1 当事者種別死傷事故件数の構成率（令和 3 年）

参 考

事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用状況（平成24-令和3年）

- ・運転者（第1当事者）のシートベルト着用有無別の死傷者数の内、死者では、着用・非着用ともに平成30年以降減少傾向にありましたが、令和3年には増加しました。
- ・重傷者では、着用は平成24年の102人から令和3年の36人で、10年間で66人(64.7%)減少しています。また、非着用でも微増減を繰り返しながらも減少傾向にあります。
- ・軽傷者では、着用は平成24年の318人から令和3年の117人と着実に減少しており、10年間で201人(63.2%)の減少となっています。また、非着用は微増減はあるもののおおむね減少傾向にあり、特に平成27年以降、10人を下回る人数となっています。

表15-2 運転者（第1当事者）のシートベルト着用有無別死傷者数の推移（平成24-令和3年）

(人)

運転者の着用状況		年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
着用	死者	37	33	27	23	24	26	16	18	11	24	
	重傷者	102	112	97	78	65	52	50	46	42	36	
	軽傷者	318	314	274	190	192	165	152	114	121	117	
	計	457	459	398	291	281	243	218	178	174	177	
非着用	死者	23	19	20	26	15	18	13	13	8	10	
	重傷者	11	8	11	11	9	4	8	2	3	3	
	軽傷者	13	16	11	4	6	4	2	3	3	2	
	計	47	43	42	41	30	26	23	18	14	15	
不明	死者	3	3	4	2	2	2	4	2	2	1	
	重傷者	8	5	5	0	1	2	6	4	1	3	
	軽傷者	1	1	1	1	1	3	2	3	1	1	
	計	12	9	10	3	4	7	12	9	4	5	
合計	死者	63	55	51	51	41	46	33	33	21	35	
	重傷者	121	125	113	89	75	58	64	52	46	42	
	軽傷者	332	331	286	195	199	172	156	120	125	120	
	計	516	511	450	335	315	276	253	205	192	197	

- ・運転者（第1当事者）のシートベルト着用率は、平成24年から令和3年までの10年間をとおして、ほぼ横ばいで推移しています。
- ・傷害程度別のシートベルト着用率で見ると、死者は、最も低いのは平成27年の45.1%、最も高いのは令和3年の68.6%など、着用率の増減が大きく、また、平成24年から令和3年までの10年間をとおして多くても6割までの着用率にとどまっています。
- ・重傷者は、死者の着用率よりも高く、令和元年までは70%台後半から80%台後半の範囲でしたが、令和2年に、はじめて90%を超えたものの、令和3年には再び減少しました。
- ・さらに、軽傷者は、10年間をとおして常に90%を超えており、令和3年は97.5%の最高値となりました。

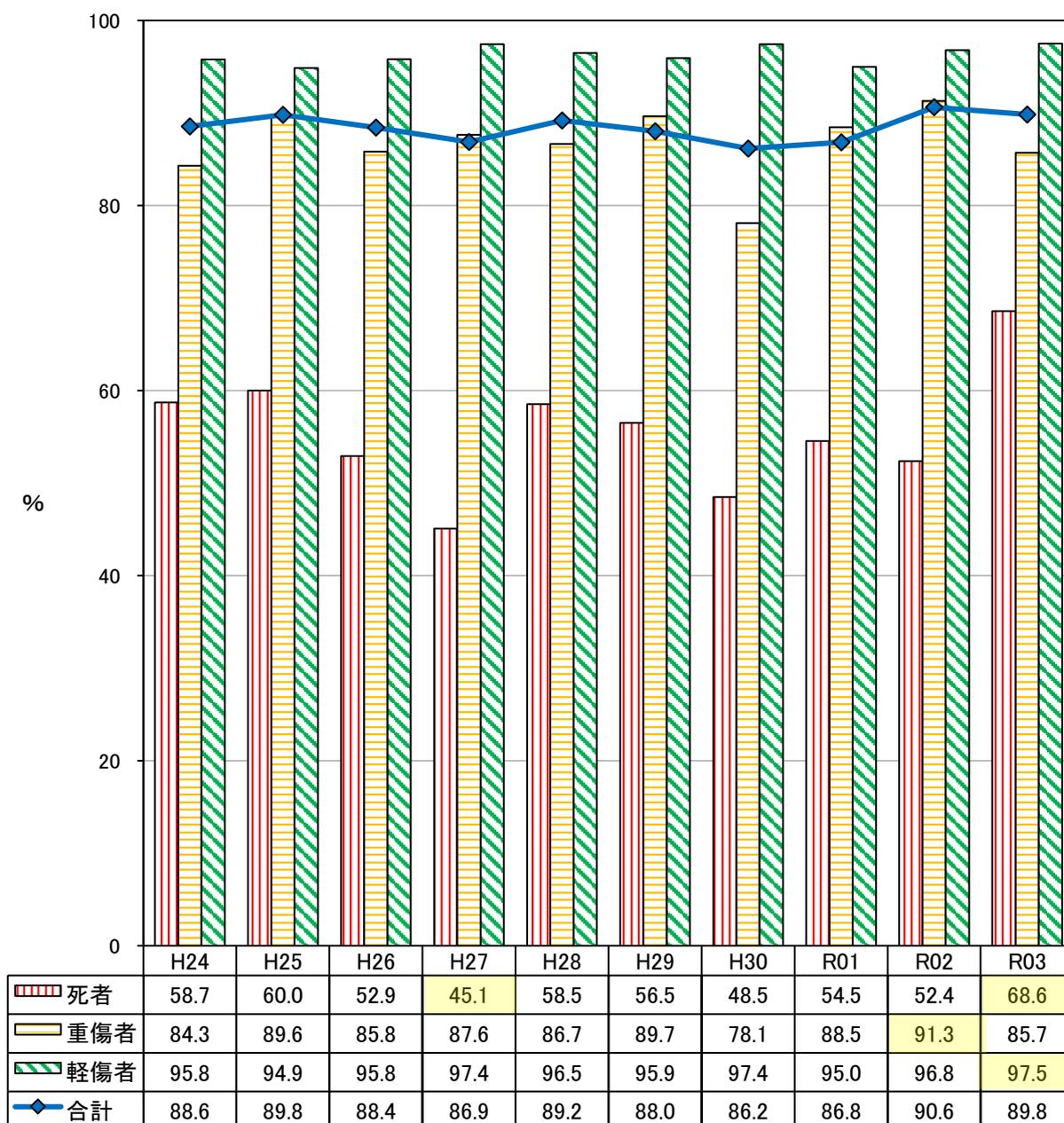


図 15-2 運転者の傷害程度別シートベルト着用率の推移（平成24-令和3年）

- ・運転者（第1当事者）全体のシートベルト非着用率は、平成24年から令和3年までの10年間をとおして7%台から12%台の範囲で、ほぼ横ばいで推移しています。
- ・傷害程度別のシートベルト非着用率で見ると、死者では、令和3年の28.6%が最も低く、平成27年の51.0%が最も高くなっています。
- ・重傷者では、令和元年の3.8%が最も低く、平成30年の12.5%が最も高くなっています。
- ・軽傷者では、平成30年の1.3%が最も低く、平成25年の4.8%が最も高くなっています。
- ・死者のシートベルト非着用率は、重傷者及び軽傷者と比較して、非常に高い値となっています。

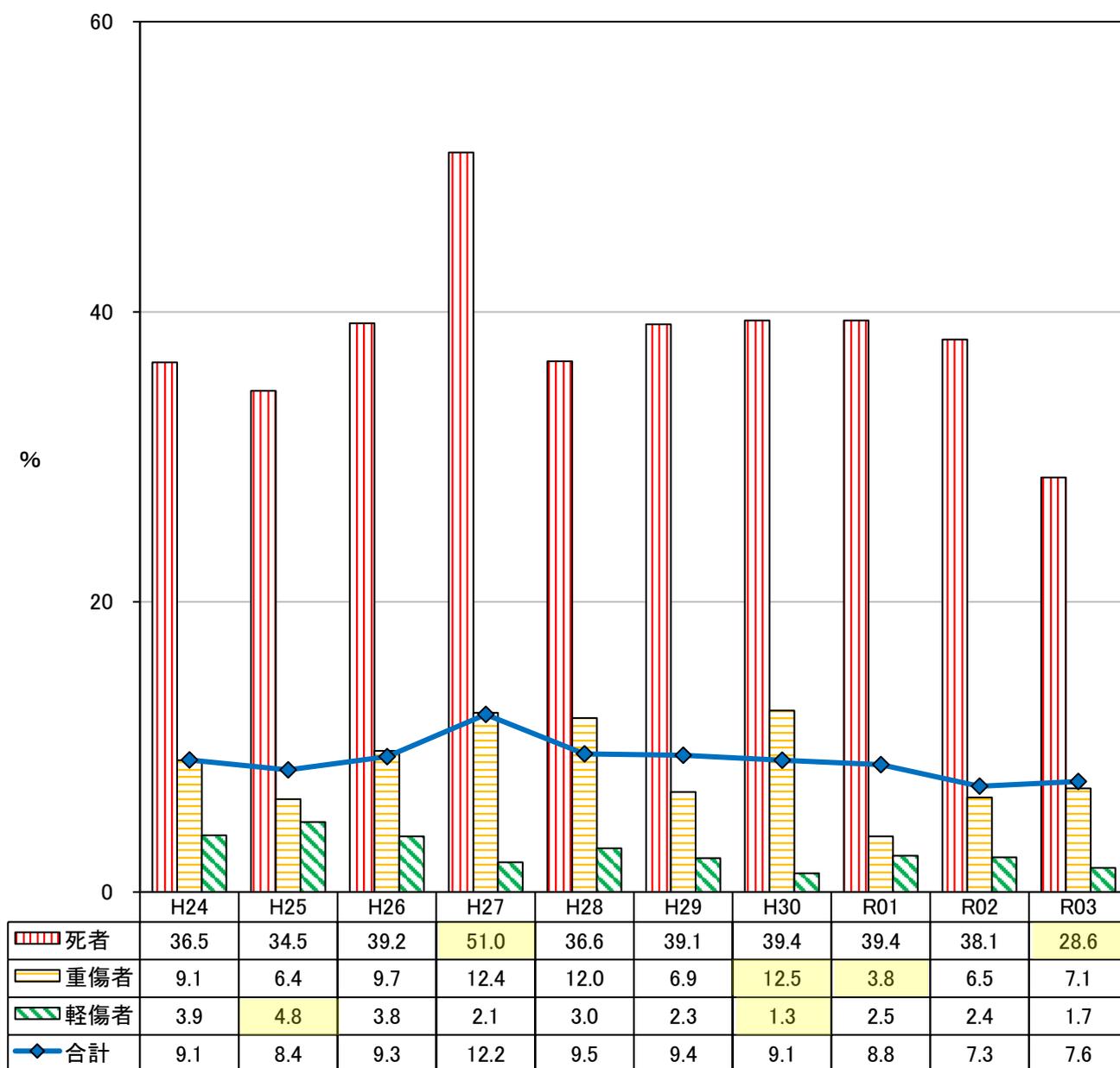


図 15-3 運転者（第1当事者）の傷害程度別シートベルト非着用率の推移（平成24-令和3年）

16. 事業用貨物自動車の高速道路における主な死傷事故の状況

(1) 高速道路における追突の事故詳細区分別死傷事故件数（令和2・3年）

令和3年の高速道路における追突死傷事故件数は545件で、令和2年の525件から20件（3.8%）増加しています。

事故詳細区分別にみると、走行車に追突では、令和2年の死亡4件、重傷13件、軽傷182件の計199件から、令和3年の死亡5件、重傷15件、軽傷207件の計227件となり、死亡は1件増加、重傷は2件増加、軽傷は25件増加の、合計28件の増加となっています。

同様に車線停止中（その他）では、令和2年の死亡9件、重傷13件、軽傷203件の計225件から、令和3年には死亡3件、重傷14件、軽傷208件の計225件となり、死亡で6件減少、重傷は1件増加、軽傷は5件増加となり、合計では増減はありませんでした。

※ 「車線停止中その他」には、渋滞停止中が含まれる。

※ 「高速道路」とは、高速自動車国道、自動車専用道路（道路交通法施行令第42条の規定により指定された自動車専用道路）をいう。

表 16-1 高速道路における追突の事故詳細区分別死傷事故件数（令和2・3年）

(件)

事故内容		R02				R03				増減	
		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計		
追突	追越・追抜	0	1	7	8	0	0	4	4	-4	
	走行車に	4	13	182	199	5	15	207	227	28	
	流入車に	0	1	3	4	0	1	1	2	-2	
	流出車に	0	0	1	1	0	0	1	1	0	
	車線停止中	故障車に	0	4	14	18	2	3	13	18	0
		事故車に	4	1	4	9	2	5	14	21	12
		その他	9	13	203	225	3	14	208	225	0
	路肩停止中	故障車に	0	1	2	3	0	0	5	5	2
		事故車に	0	1	0	1	0	0	0	0	-1
		その他	1	1	6	8	0	0	7	7	-1
	料金所付近停止車に	0	0	26	26	0	1	15	16	-10	
	その他	0	1	22	23	0	3	16	19	-4	
	合計	18	37	470	525	12	42	491	545	20	

(2) 高速道路における追突の道路区分別死傷事故件数（令和2・3年）

高速道路における追突の道路区分別事故件数は、走行車線（第一通行帯）では、令和2年の死亡9件、重傷21件、軽傷194件の計224件から、令和3年には死亡8件、重傷25件、軽傷215件の計248件となり、死亡は1件減少、重傷は4件増加、軽傷は21件増加の、合計24件の増加となっています。

走行車線（第二通行帯以上）では、令和2年の死亡5件、重傷8件、軽傷129件の計142件から、令和3年には死亡0件、重傷8件、軽傷131件の計139件となり、死亡は5件減少、重傷は増減なし、軽傷は2件増加の、合計3件の減少となっています。

追越車線では、令和2年の死亡2件、重傷5件、軽傷79件の計86件から、令和3年には死亡3件、重傷8件、軽傷87件の計98件となり、死亡は1件増加、重傷は3件増加、軽傷は8件増加の、合計12件の増加となっています。

一方で、路肩では、令和2年、3年共に14件で増減はありませんでした。

表 16-2 高速道路における追突の道路区分別死傷事故件数（令和2・3年）

事故内容	R02				R03				増減
	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
走行車線-第一通行帯	9	21	194	224	8	25	215	248	24
走行車線-第二通行帯以上	5	8	129	142	0	8	131	139	-3
追越車線	2	5	79	86	3	8	87	98	12
登板車線	0	0	4	4	0	0	2	2	-2
加速車線	0	0	2	2	0	0	2	2	0
減速車線	0	0	0	0	0	0	2	2	2
路肩	1	3	10	14	0	0	14	14	0
ランプウェイ-入路	0	0	8	8	0	0	1	1	-7
ランプウェイ-出路	1	0	13	14	0	0	17	17	3
ジャンクション	0	0	3	3	0	0	3	3	0
料金所等付近-本線上	0	0	13	13	0	1	7	8	-5
料金所等付近-その他	0	0	11	11	0	0	7	7	-4
サービスエリア	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パーキングエリア	0	0	2	2	0	0	1	1	-1
その他	0	0	2	2	1	0	2	3	1
合計	18	37	470	525	12	42	491	545	20

(3) 高速道路における対歩行者の事故類型詳細区分別死傷事故件数（令和2・3年）

高速道路における対歩行者の死傷事故件数は、令和2年の死亡7件、重傷2件、軽傷2件の計11件から、令和3年には死亡10件、重傷3件、軽傷5件の18件となり、合計で7件(63.6%)増加しています。

表 16-3 高速道路における対歩行者の事故類型詳細区分別死傷事故件数（令和2・3年）

(件)

年		R02				R03				増減
事故内容		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
事故詳細区分	故障修理中	1	0	0	1	0	1	0	1	0
	路上作業中	0	0	0	0	2	1	1	4	4
	その他	6	2	2	10	8	1	4	13	3
	合計	7	2	2	11	10	3	5	18	7

(4) 高速道路における対歩行者の道路区分別死傷事故件数（令和2・3年）

高速道路における対歩行者の道路区分別死傷事故件数は、走行車線（第一通行帯）では、令和2年の死亡4件から、令和3年には死亡4件、重傷2件となり、2件増加しています。

また、走行車線（第二通行帯以上）では、令和2年の死亡2件、軽傷1件から、令和3年には、死亡4件となり、1件増加しています。

表 16-4 高速道路における人対車両の道路区分別死傷事故件数（令和2・3年）

(件)

年		R02				R03				増減
事故内容		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
道路区分										
	走行車線-第一通行帯	4	0	0	4	4	2	0	6	2
	走行車線-第二通行帯以上	2	0	1	3	4	0	0	4	1
	追越車線	0	0	0	0	1	0	0	1	1
	登板車線	1	0	0	1	0	0	0	0	-1
	加速車線	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	減速車線	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	路肩	0	1	0	1	0	1	2	3	2
	ランプウェイ-入路	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ランプウェイ-出路	0	0	0	0	1	0	1	2	2
	ジャンクション	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	料金所等付近-本線上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	料金所等付近-その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	サービスエリア	0	1	1	2	0	0	0	0	-2
	パーキングエリア	0	0	0	0	0	0	2	2	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	7	2	2	11	10	3	5	18	7

17. 事業用貨物自動車の死傷者の状況

(1) 事業用貨物自動車の死傷者数（令和3年）

令和3年の死傷者数は、死者206人、重傷者933人、軽傷者10,863人の計12,002人となっています。

第2当事者種別では、対普通乗用車4,448人、対軽乗用2,104人、対自転車1,136人、対歩行者697人となっています。

死傷者別・第1当事者種別でみると、死者は、大型では、対歩行者38人、対自転車24人、中型では、対歩行者19人、対自転車12人、準中型では、対歩行者11人、対自転車2人、普通では、対歩行者4人となっています。

一方、重傷者は、大型では、対自転車91人、対歩行者67人、中型では、対歩行者65人、対自転車51人、準中型では、対自転車40人、対歩行者28人、普通では、対自転車11人、対歩行者10人となっています。

また、軽傷者は、大型では、対普通乗用車2,031人、対軽乗用902人、中型では、対普通乗用車1,196人、対軽乗用592人、準中型では、対普通乗用車911人、対軽乗用430人、普通では、対普通乗用車176人、対軽乗用88人となっています。

表 17-1 事業用貨物自動車の死傷者数（令和3年）

死傷者別 第1当事者種別		死者					重傷者					軽傷者					合計
		大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	
乗用車	バス	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	15	3	3	0	21	24
	マイクロバス	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	10	3	0	0	13	14
	普通乗用車	3	1	1	0	5	80	28	17	4	129	2,031	1,196	911	176	4,314	4,448
	軽乗用	8	2	0	0	10	63	16	3	0	82	902	592	430	88	2,012	2,104
	ミニカー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	4	4	13	13
	小計	11	3	1	0	15	143	48	20	4	215	2,960	1,797	1,348	268	6,373	6,603
貨物車	大型貨物	8	5	4	0	17	26	8	6	0	40	282	105	21	2	410	467
	中型貨物	0	0	1	0	1	14	8	0	0	22	148	76	25	5	254	277
	準中型貨物	0	0	0	0	0	9	3	1	3	16	146	115	86	9	356	372
	普通貨物	1	1	1	0	3	2	2	1	0	5	158	119	89	15	381	389
	ライトバン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	92	60	45	5	202	203
	軽貨物	1	0	0	0	1	14	16	8	0	38	259	199	174	30	662	701
	小計	10	6	6	0	22	66	37	16	3	122	1,085	674	440	66	2,265	2,409
自動二輪	トレーラ	1	2	0	0	3	6	3	2	0	11	86	29	5	2	122	136
	小型二輪	2	3	3	0	8	9	10	10	0	29	41	26	36	11	114	151
	軽二輪	3	2	2	0	7	9	7	12	1	29	48	37	49	13	147	183
	原付二輪	3	0	3	1	7	18	12	13	2	45	60	51	73	19	203	255
原付	8	5	8	1	22	36	29	35	3	103	149	114	158	43	464	589	
特殊車	農耕用	4	1	0	0	5	30	22	23	6	81	75	56	87	25	243	329
	大型	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	2	3
	小型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3	3
	小計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	4	3	1	0	8	9
路面電車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
列車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	
軽車両	自転車	24	12	2	0	38	91	51	40	11	193	277	209	314	105	905	1,136
	駆動補助機付自転車	3	1	1	0	5	7	4	1	0	12	12	18	17	8	55	72
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	27	13	3	0	43	98	55	41	11	205	289	227	331	113	960	1,208
歩行者	38	19	11	4	72	67	65	28	10	170	289	123	133	135	64	455	697
駐車車両(運転者不在)	6	0	1	0	7	8	1	3	0	12	4	7	11	1	23	42	
物件	11	5	1	3	20	11	4	1	2	18	28	15	18	5	66	104	
相手なし	0	0	0	0	0	2	2	2	0	6	1	1	1	0	3	9	
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2	
合計	115	52	31	8	206	462	263	169	39	933	4,720	3,027	2,531	585	10,863	12,002	

(2) 事業用貨物自動車の死傷者の構成率（令和3年）

令和3年の死傷者の第1当事者種別の構成率は、大型では、対普通乗用車39.9%、対軽乗用18.4%、対自転車7.4%、中型では、対普通乗用車36.7%、対軽乗用18.3%、対自転車8.1%、準中型では、対普通乗用車34.0%、対軽乗用15.9%、対自転車13.0%、普通では、対普通乗用車28.5%、対自転車18.4%、対軽乗用13.9%となっています。

表 17-2 相関別死傷者数の構成率（令和3年）

(%)

	大型	中型	準中型	普通
バス	0.3	0.2	0.1	0.0
マイクロバス	0.2	0.1	0.0	0.0
普通乗用車	39.9	36.7	34.0	28.5
軽乗用	18.4	18.3	15.9	13.9
ミニカー	0.0	0.1	0.1	0.6
大型貨物	6.0	3.5	1.1	0.3
中型貨物	3.1	2.5	1.0	0.8
準中型貨物	2.9	3.5	3.2	1.9
普通貨物	3.0	3.7	3.3	2.4
ライトバン	1.8	1.8	1.6	0.8
軽貨物	5.2	6.4	6.7	4.7
小型二輪	1.0	1.2	1.8	1.7
軽二輪	1.1	1.4	2.3	2.2
原付二輪	1.5	1.9	3.3	3.5
原付	2.1	2.4	4.0	4.9
農耕用	0.1	0.0	0.0	0.0
特殊大型	0.0	0.1	0.0	0.0
特殊小型	0.0	0.0	0.0	0.0
路面電車	0.0	0.0	0.0	0.0
列車	0.0	0.0	0.0	0.0
自転車	7.4	8.1	13.0	18.4
駆動補助機付自転車	0.4	0.7	0.7	1.3
その他	0.0	0.0	0.0	0.0
歩行者	4.3	6.5	6.4	12.3
駐車車両（運転者不在）	0.3	0.2	0.5	0.2
物件	0.9	0.7	0.7	1.6
相手なし	0.1	0.1	0.1	0.0
不明	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0

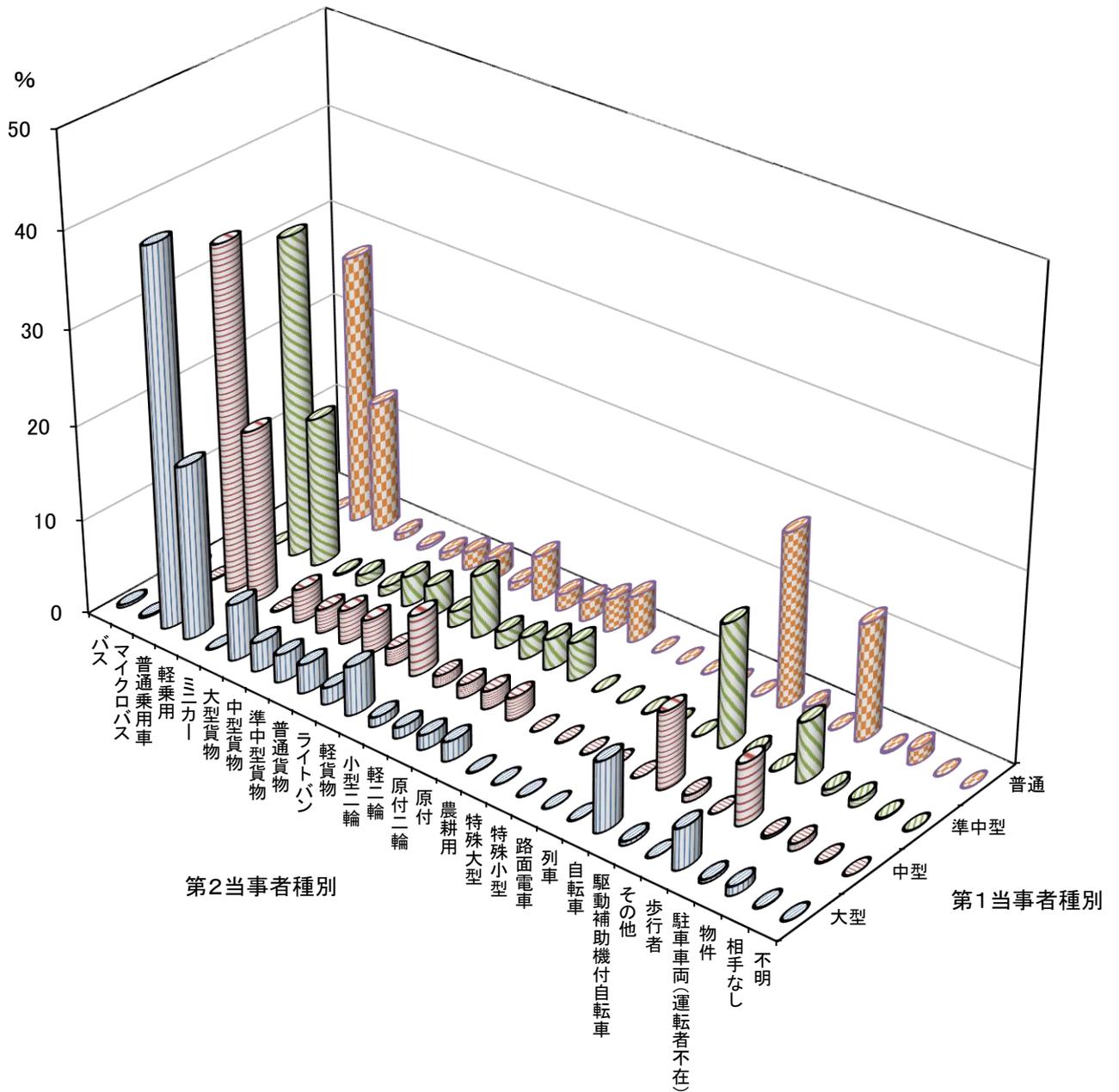


図 17-1 相関別死傷者数の構成率 (令和3年)

(3) 事業用貨物自動車の第1当事者種別・年齢別の死傷者数（令和3年）

令和3年の第1当事者種別・年齢別の死傷者数の合計は、45-49歳1,348人、50-54歳1,218人、40-44歳1,172人、35-39歳1,143人となっています。

死傷者別にみると、死者は、大型では、45-49歳14人、中型では、70-74歳7人、準中型では、50-54歳5人、普通では、80-84歳3人となっています。

一方、重傷者は、大型では、50-54歳51人、中型では、45-49歳24人、75-79歳22人、準中型では、45-49歳18人、65-69歳17人、普通では、45-49歳及び65-69歳の各5人、55-59歳4人となっています。

また、軽傷者は、大型では、45-49歳568人、50-54歳496人、中型では、45-49歳357人、35-39歳301人、準中型では、50-54歳270人、40-44歳268人、普通では、50-54歳68人、40-44歳58人となっています。

第1当事者別の合計をみると、大型が5,297人（44.1%）、中型が3,342人（27.8%）、準中型が2,731人（22.8%）、普通632人（5.3%）で、大型・中型で全体の約72%を占めています。

表 17-3 第1当事者種別・年齢別の死傷者数（令和3年）

(人)

死傷者 第1当事者種別 年齢別	死者					重傷者					軽傷者					合計				
	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	合計
6歳以下	1	0	0	0	1	3	2	0	0	5	45	43	36	3	127	49	45	36	3	133
7-12歳	2	0	1	0	3	4	4	3	1	12	37	47	47	13	144	43	51	51	14	159
13-15歳	1	1	0	0	2	7	1	1	0	9	20	22	17	4	63	28	24	18	4	74
16-19歳	1	2	0	0	3	22	14	8	2	46	130	97	66	21	314	153	113	74	23	363
20-24歳	8	4	3	0	15	29	15	10	3	57	403	240	184	44	871	440	259	197	47	943
25-29歳	5	1	4	0	10	26	16	10	0	52	477	261	236	42	1,016	508	278	250	42	1,078
30-34歳	4	2	0	0	6	20	13	12	3	48	401	309	214	46	970	425	324	226	49	1,024
35-39歳	10	3	0	0	13	23	21	7	0	51	490	301	232	56	1,079	523	325	239	56	1,143
40-44歳	10	1	3	1	15	30	21	11	0	62	478	291	268	58	1,095	518	313	282	59	1,172
45-49歳	14	4	2	0	20	41	24	18	5	88	568	357	266	49	1,240	623	385	286	54	1,348
50-54歳	6	5	5	0	16	51	20	12	3	86	496	282	270	68	1,116	553	307	287	71	1,218
55-59歳	8	4	2	1	15	39	20	13	4	76	372	233	190	55	850	419	257	205	60	941
60-64歳	9	1	2	0	12	28	16	12	3	59	275	179	145	31	630	312	196	159	34	701
65-69歳	6	3	1	0	10	38	18	17	5	78	197	143	126	29	495	241	164	144	34	583
70-74歳	9	7	2	1	19	35	19	10	2	66	174	106	115	32	427	218	132	127	35	512
75-79歳	4	3	4	1	12	28	22	14	3	67	84	63	65	17	229	116	88	83	21	308
80-84歳	8	3	2	3	16	27	12	6	2	47	48	34	29	13	124	83	49	37	18	187
85-89歳	7	6	0	1	14	7	4	5	2	18	20	15	18	4	57	34	25	23	7	89
90-94歳	2	2	0	0	4	3	1	0	1	5	5	3	7	0	15	10	6	7	1	24
95歳以上	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1	0	0	2
合計	115	52	31	8	206	462	263	169	39	933	4,720	3,027	2,531	585	10,863	5,297	3,342	2,731	632	12,002

(4) 事業用貨物自動車の年齢別死傷者数の構成率（令和3年）

令和3年の年齢別死傷者数の構成率は、死者では、45-49歳9.7%、70-74歳9.2%、50-54歳及び80-84歳が各7.8%となっています。

一方、重傷者では、45-49歳9.4%、50-54歳9.2%、65-69歳8.4%となっています。

また、軽傷者では、45-49歳11.4%、50-54歳10.3%、40-44歳10.1%となっています。

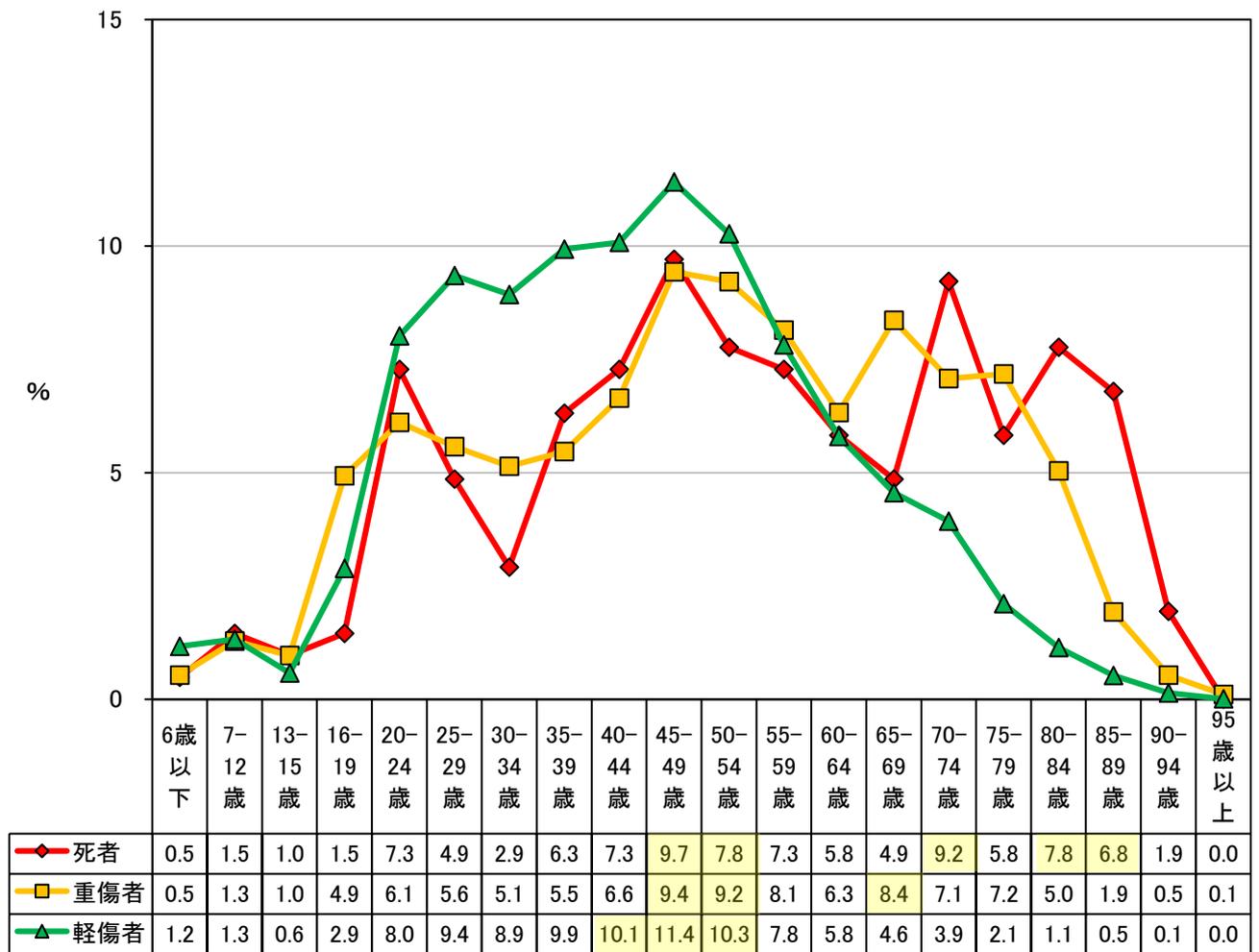


図 17-2 年齢別死傷者数の構成率（令和3年）

(5) 事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 24-令和 3 年）

事業用貨物自動車の死者数全体の推移は、増減しながら概ね減少傾向にあり、平成 28 年以降は 300 人を下回っています。

第 2 当事者別でみると、比較的顕著な減少傾向にあるのは対歩行者で、平成 24 年の 143 人をピークに平成 30 年には 83 人まで減少し、令和元年は 106 人と増加しましたが、令和 2 年から再び減少し、令和 3 年には 72 人まで減少しています。

表 17-4 事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 24-令和 3 年）

第2当事者	(人)									
年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
乗用車	48	41	30	33	31	30	36	21	16	15
貨物車	52	53	51	41	36	41	31	20	29	22
二輪車	38	37	28	25	29	27	27	19	28	27
対自転車	57	73	74	59	53	47	62	51	43	43
対歩行者	143	124	121	112	89	91	83	106	76	72
物件	28	14	23	20	15	22	12	16	10	20
その他	23	22	13	22	17	22	9	12	9	7
合計	389	364	340	312	270	280	260	245	211	206

※ 「第2当事者」は、表 17-1 の項目とする。

※ 「その他」は、特殊車、路面電車、列車、駐車車両（運転者不在）、相手なし、不明の合計とする。

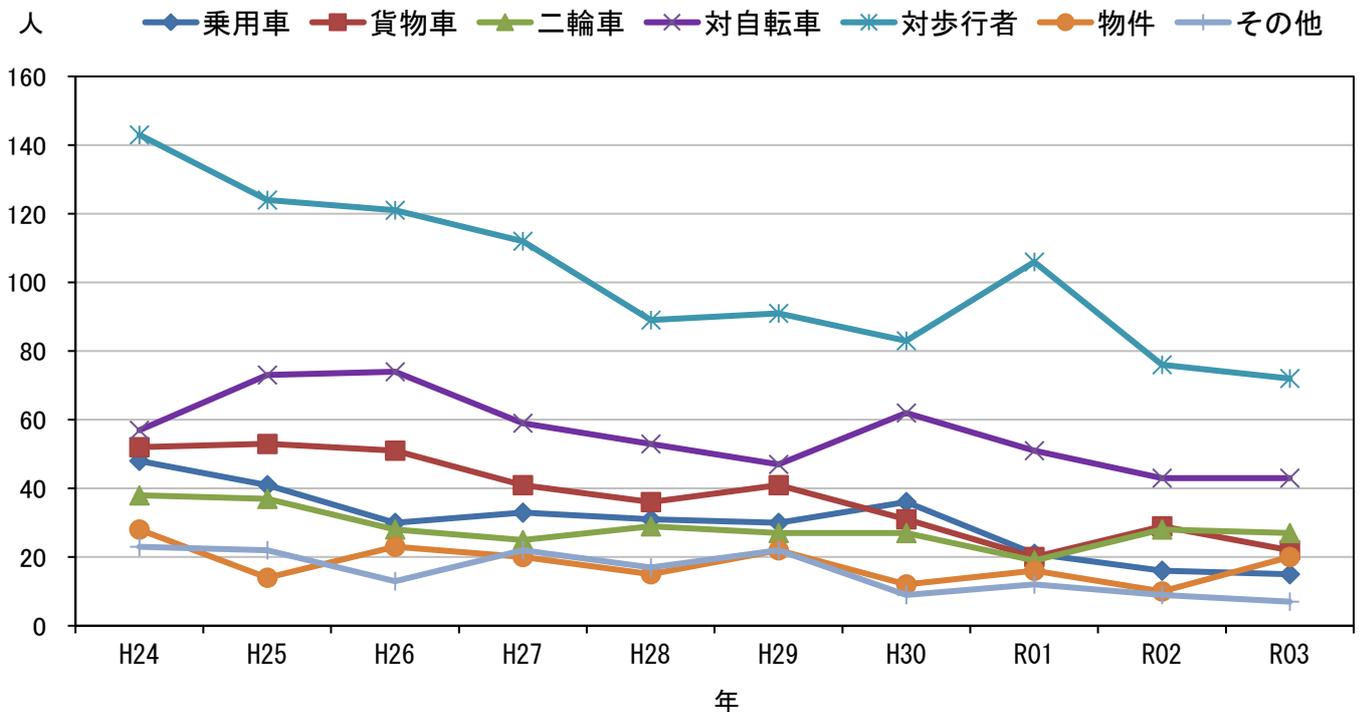


図 17-3 事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 24-令和 3 年）

(6) 事業用貨物自動車の対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和3年）

令和3年の対歩行者と対自転車の年齢別死者数は、対歩行者の年齢別で見ると、第1当事者種別では、大型は、85-89歳6人、80-84歳5人、中型は、70-74歳4人、準中型は、75-79歳4人、普通は、80-84歳2人となり、高齢者が多くなっています。

対自転車の年齢別で見ると、大型では、45-49歳6人、中型では、85-89歳4人、準中型では、7-12歳、65-69歳及び70-74歳が各1人となっています。

表 17-5 対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和3年）

第2当事者 第1当事者 年齢(第2当事者)	対歩行者					対自転車					合計
	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	
6歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7-12歳	2	0	0	0	2	0	0	1	0	1	3
13-15歳	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	2
16-19歳	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
20-24歳	2	1	1	0	4	1	0	0	0	1	5
25-29歳	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
30-34歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35-39歳	3	0	0	0	3	1	0	0	0	1	4
40-44歳	3	1	0	0	4	2	0	0	0	2	6
45-49歳	3	2	1	0	6	6	0	0	0	6	12
50-54歳	0	0	2	0	2	1	1	0	0	2	4
55-59歳	2	1	0	0	3	4	1	0	0	5	8
60-64歳	2	0	0	0	2	2	1	0	0	3	5
65-69歳	1	2	0	0	3	3	1	1	0	5	8
70-74歳	3	4	1	1	9	2	1	1	0	4	13
75-79歳	4	1	4	0	9	0	2	0	0	2	11
80-84歳	5	2	2	2	11	3	1	0	0	4	15
85-89歳	6	2	0	1	9	1	4	0	0	5	14
90-94歳	1	2	0	0	3	0	0	0	0	0	3
95歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	38	19	11	4	72	27	13	3	0	43	115

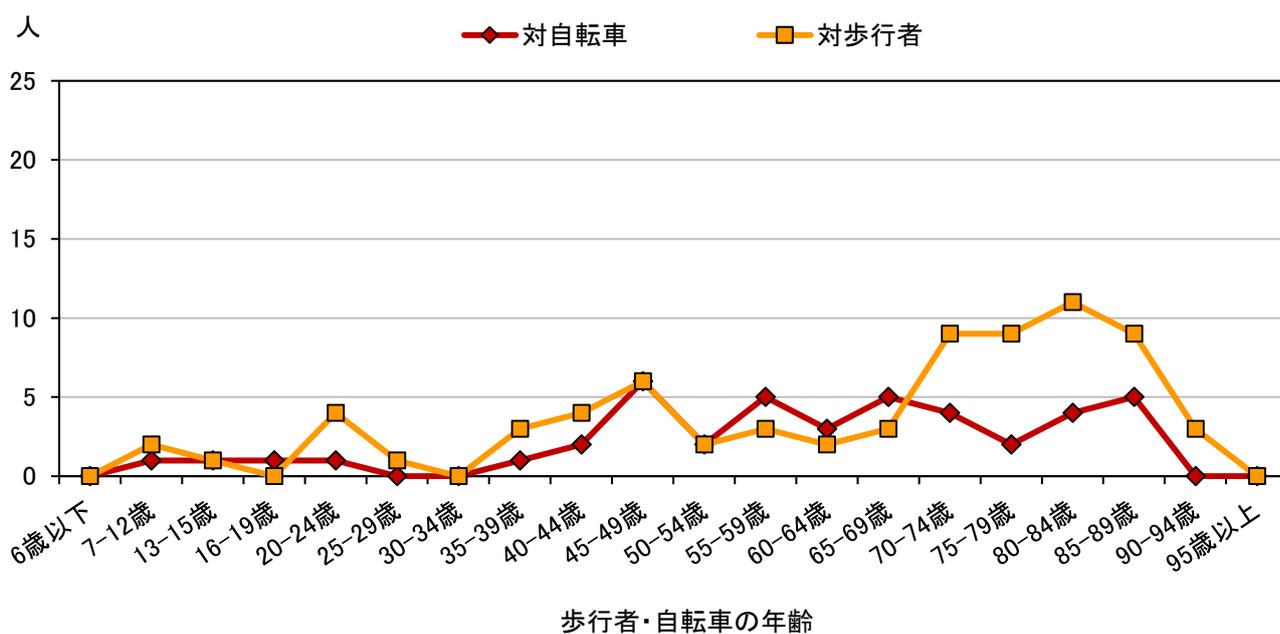


図 17-4 対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和3年）

付 録

- 付録 1. 都道府県別の死傷事故件数（令和3年）
- 付録 2. 事業用自動車の第1当事者種別・都道府県別の死傷事故件数（令和3年）
- 付録 3. 事業用自動車の第1当事者種別・法令違反別の死傷事故件数（令和3年）
- 付録 4. 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷事故件数（令和3年）
- 付録 5. 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷者数（令和3年）
- 付録 6. 交通事故発生状況の推移（平成6—令和3年）
- 付録 7. 事業用自動車の業態別死者数の推移（平成24—令和3年）
- 付録 8. 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死者数の推移（平成24—令和3年）
- 付録 9. 事業用自動車の業態別死傷事故件数の推移（平成24—令和3年）
- 付録10. 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死傷事故件数の推移（平成24—令和3年）
- 付録11. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの死亡事故件数（令和3年）
- 付録12. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの重傷・軽傷事故件数（令和3年）
- 付録13. 事業用自動車の運転者年齢別死亡事故の状況（平成24—令和3年）
- 付録14. 事業用自動車の運転者年齢別死傷事故の状況（平成24—令和3年）
- 付録15. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・危険認知速度別死傷事故件数の構成率（令和3年）
- 付録16. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和3年）
- 付録17. 事業用貨物自動車の車両相互の事故類型詳細区分別の死傷事故件数（令和3年）
- 付録18. 事業用貨物自動車の対自転車事故の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和3年）
- 付録19. 事業用貨物自動車の対自転車事故の状況
- 付録20. 事業用貨物自動車の対二輪車事故の状況
- 付録21. 事業用貨物自動車の対四輪車事故の状況
- 付録22. 事業用貨物自動車の車両単独事故の状況
- 付録23. 事業用貨物自動車の対歩行者事故の状況
- 付録24. 事業用貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死亡事故件数及び死者数（平成30—令和3年）
- 付録25. 事業用貨物自動車1万台当たりの死亡事故件数（車籍別）（令和2—令和3年）
- 付録26. 事業用貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死者数及び重傷者数（平成30—令和3年）
- 付録27. 事業用貨物自動車1万台当たりの死者数及び重傷者数（車籍別）（令和2—令和3年）

付録1 都道府県別の死傷事故件数（令和3年）

都道府県	区分	死亡			重傷			軽傷			合計		
		件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)
北海道	札幌	57	-21	-26.9	548	9	1.7	5,446	276	5.3	6,051	264	4.6
	函館	18	6	50.0	85	17	25.0	525	94	21.8	628	117	22.9
	旭川	17	1	6.3	90	-6	-6.3	597	-8	-1.3	704	-13	-1.8
	釧路	20	0	0.0	112	14	14.3	554	-8	-1.4	686	6	0.9
	北見	7	-3	-30.0	45	7	18.4	183	28	18.1	235	32	15.8
	計	119	-17	-12.5	880	41	4.9	7,305	382	5.5	8,304	406	5.1
東北	青森	28	0	0.0	197	-2	-1.0	2,233	24	1.1	2,458	22	0.9
	岩手	35	-11	-23.9	264	21	8.6	1,267	-102	-7.5	1,566	-92	-5.5
	宮城	42	-2	-4.5	453	-10	-2.2	3,791	-189	-4.7	4,286	-201	-4.5
	秋田	27	-8	-22.9	173	-60	-25.8	1,101	-8	-0.7	1,301	-76	-5.5
	山形	23	-7	-23.3	317	-15	-4.5	2,844	-122	-4.1	3,184	-144	-4.3
	福島	48	-6	-11.1	343	-58	-14.5	2,606	-205	-7.3	2,997	-269	-8.2
東京		130	-24	-15.6	1,484	288	24.1	25,984	1,692	7.0	27,598	1,956	7.6
関東	茨城	79	-5	-6.0	623	-48	-7.2	5,227	-67	-1.3	5,929	-120	-2.0
	栃木	53	-6	-10.2	482	-7	-1.4	3,404	13	0.4	3,939	0	0.0
	群馬	50	7	16.3	243	-23	-8.6	9,714	757	8.5	10,007	741	8.0
	埼玉	115	-3	-2.5	1,745	40	2.3	14,847	-445	-2.9	16,707	-408	-2.4
	千葉	119	-6	-4.8	1,455	84	6.1	11,960	583	5.1	13,534	661	5.1
	神奈川	137	0	0.0	1,174	-12	-1.0	20,349	1,042	5.4	21,660	1,030	5.0
	新潟	46	-16	-25.8	551	-113	-17.0	2,251	-99	-4.2	2,848	-228	-7.4
	山梨	31	10	47.6	237	-27	-10.2	1,825	-36	-1.9	2,093	-53	-2.5
	長野	45	-1	-2.2	455	-38	-7.7	4,272	9	0.2	4,772	-30	-0.6
	静岡	88	-17	-16.2	958	-69	-6.7	18,336	-1,199	-6.1	19,382	-1,285	-6.2
中部	富山	29	3	11.5	227	-38	-14.3	1,715	14	0.8	1,971	-21	-1.1
	石川	26	-14	-35.0	206	-40	-16.3	1,714	-25	-1.4	1,946	-79	-3.9
	福井	25	-13	-34.2	166	16	10.7	721	41	6.0	912	44	5.1
	岐阜	58	16	38.1	370	-27	-6.8	2,483	-130	-5.0	2,911	-141	-4.6
	愛知	117	-33	-22.0	643	-85	-11.7	23,425	-576	-2.4	24,185	-694	-2.8
	三重	59	-12	-16.9	450	0	0.0	2,213	-232	-9.5	2,722	-244	-8.2
近畿	滋賀	35	-14	-28.6	305	-24	-7.3	2,510	-5	-0.2	2,850	-43	-1.5
	京都	50	1	2.0	786	-83	-9.6	3,023	-177	-5.5	3,859	-259	-6.3
	大阪	139	17	13.9	2,710	65	2.5	22,539	-237	-1.0	25,388	-155	-0.6
	兵庫	113	4	3.7	1,121	-52	-4.4	15,695	-375	-2.3	16,929	-423	-2.4
	奈良	38	13	52.0	427	12	2.9	2,472	122	5.2	2,937	147	5.3
	和歌山	31	13	72.2	285	-17	-5.6	1,103	-162	-12.8	1,419	-166	-10.5
中国	鳥取	19	2	11.8	120	35	41.2	479	-47	-8.9	618	-10	-1.6
	島根	10	-8	-44.4	171	13	8.2	593	32	5.7	774	37	5.0
	岡山	55	-6	-9.8	537	49	10.0	4,091	352	9.4	4,683	395	9.2
	広島	68	-2	-2.9	840	46	5.8	3,747	-168	-4.3	4,655	-124	-2.6
	山口	32	-9	-22.0	378	-49	-11.5	2,048	-125	-5.8	2,458	-183	-6.9
四国	徳島	32	12	60.0	261	-41	-13.6	1,828	-15	-0.8	2,121	-44	-2.0
	香川	37	-20	-35.1	232	-27	-10.4	3,018	-388	-11.4	3,287	-435	-11.7
	愛媛	49	1	2.1	497	-75	-13.1	1,714	-70	-3.9	2,260	-144	-6.0
	高知	24	-10	-29.4	237	-19	-7.4	785	-188	-19.3	1,046	-217	-17.2
九州	福岡	99	8	8.8	723	22	3.1	19,244	-1,459	-7.0	20,066	-1,429	-6.6
	佐賀	23	-7	-23.3	93	-22	-19.1	3,390	-223	-6.2	3,506	-252	-6.7
	長崎	27	-7	-20.6	301	5	1.7	2,476	-181	-6.8	2,804	-183	-6.1
	熊本	37	-8	-17.8	506	-16	-3.1	2,645	60	2.3	3,188	36	1.1
	大分	35	-7	-16.7	237	-24	-9.2	2,088	-46	-2.2	2,360	-77	-3.2
	宮崎	29	-6	-17.1	201	-84	-29.5	4,231	-575	-12.0	4,461	-665	-13.0
	鹿児島	47	-6	-11.3	463	-88	-16.0	3,022	-444	-12.8	3,532	-538	-13.2
	沖縄	25	3	13.6	413	48	13.2	2,345	-76	-3.1	2,783	-25	-0.9
合計		2,583	-201	-7.2	25,940	-508	-1.9	276,673	-3,273	-1.2	305,196	-3,982	-1.3

付録2 事業用自動車の第1当事者種別・都道府県別の死傷事故件数（令和3年）

（件）

第1当事者種別 都道府県		事業用										事業用 合計
		乗用車				貨物車						
		バス	マイクロバス	ハイタク	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	トレーラ	
北海道	札幌	25	0	353	378	95	46	18	9	168	42	546
	函館	2	0	18	20	12	4	1	2	19	2	39
	旭川	3	0	19	22	9	3	4	2	18	3	40
	釧路	4	0	17	21	13	3	3	0	19	5	40
	北見	0	0	2	2	6	1	1	0	8	1	10
	計	34	0	409	443	135	57	27	13	232	53	675
東北	青森	6	0	44	50	27	16	11	3	57	1	107
	岩手	3	0	31	34	20	11	2	2	35	5	69
	宮城	13	1	82	96	69	34	14	2	119	11	215
	秋田	5	1	18	24	18	10	2	0	30	1	54
	山形	2	1	13	16	36	9	13	1	59	2	75
	福島	1	0	26	27	47	14	11	2	74	8	101
東京		146	9	2,014	2,169	274	241	387	138	1,040	113	3,209
関東	茨城	3	0	38	41	107	48	25	10	190	31	231
	栃木	3	2	21	26	56	29	16	2	103	10	129
	群馬	3	1	29	33	98	71	30	9	208	16	241
	埼玉	31	5	201	237	264	231	194	46	735	48	972
	千葉	42	2	195	239	188	154	147	24	513	21	752
	神奈川	111	1	582	694	252	185	243	53	733	61	1,427
	新潟	3	1	18	22	37	23	6	2	68	8	90
	山梨	2	0	13	15	26	13	7	3	49	1	64
	長野	2	0	27	29	41	29	15	5	90	5	119
	静岡	14	1	171	186	249	140	83	15	487	48	673
中部	富山	0	0	6	6	29	20	6	4	59	4	65
	石川	6	0	28	34	19	14	4	4	41	2	75
	福井	1	0	10	11	18	15	4	2	39	5	50
	岐阜	2	0	11	13	42	19	5	6	72	7	85
	愛知	42	6	339	387	368	259	118	37	782	67	1,169
	三重	4	0	20	24	63	23	15	2	103	12	127
近畿	滋賀	5	0	20	25	59	30	21	9	119	10	144
	京都	46	1	153	200	41	39	46	3	129	1	329
	大阪	57	2	956	1,015	410	304	317	78	1,109	95	2,124
	兵庫	66	5	327	398	258	138	127	26	549	67	947
	奈良	3	0	19	22	24	23	18	5	70	6	92
	和歌山	3	0	13	16	12	10	10	3	35	4	51
中国	鳥取	1	0	5	6	7	1	1	0	9	2	15
	島根	1	0	8	9	5	4	6	1	16	0	25
	岡山	2	2	43	47	78	34	18	3	133	10	180
	広島	7	2	97	106	76	41	18	4	139	7	245
	山口	8	0	33	41	45	19	11	2	77	9	118
四国	徳島	2	0	17	19	16	11	9	1	37	5	56
	香川	5	0	24	29	40	23	13	2	78	5	107
	愛媛	2	0	23	25	26	16	7	1	50	4	75
	高知	1	0	23	24	8	7	4	0	19	0	43
九州	福岡	56	2	611	669	279	124	95	12	510	25	1,179
	佐賀	6	0	21	27	49	24	12	3	88	10	115
	長崎	22	2	77	101	31	14	8	1	54	3	155
	熊本	5	0	46	51	33	22	6	1	62	7	113
	大分	2	0	39	41	30	6	11	1	48	10	89
	宮崎	7	0	53	60	43	11	11	6	71	18	131
	鹿児島	19	0	41	60	35	17	14	2	68	5	128
	沖縄	8	0	118	126	15	3	2	7	27	1	153
合計		813	47	7,113	7,973	4,103	2,586	2,170	556	9,415	844	17,388

※ 軽自動車及びミニカーを除く。

※ バスは、乗車定員30人以上、マイクロバスは、乗車定員11以上30人未満、ハイタクは、ミニバン・セダン等。

※ トレーラは、貨物車（大型、中型、準中型及び普通）の内数。

付録3 事業用自動車の第1当事者種別・法令違反別の死傷事故件数（令和3年）

(件)

第1当事者種別		事業用										事業用 合計	
		乗用車				貨物車							
		バス	マイクロバス	ハイタク	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	トレーラ		
車 両 の 運 者	法令違反												
	信号無視	5	2	172	179	164	109	67	17	357	36	536	
	通行区分	4	-	21	25	35	9	6	7	57	3	82	
	最高速度	-	-	3	3	7	2	2	2	13	-	16	
	横断転回後退	5	1	83	89	33	22	16	1	72	6	161	
	車間距離不保持	2	-	9	11	23	6	3	3	35	3	46	
	追越し	3	-	11	14	35	23	8	1	67	7	81	
	踏切不停止	-	-	1	1	1	-	-	-	1	-	2	
	右折	1	-	24	25	17	2	4	2	25	-	50	
	左折	-	-	41	41	31	9	12	3	55	7	96	
	環状交差点違反	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	優先通行妨害	7	-	130	137	33	23	36	12	104	11	241	
	交差点安全進行	23	3	707	733	120	83	117	41	361	25	1,094	
	歩行者妨害等	19	2	315	336	86	74	43	18	221	16	557	
	徐行	1	-	60	61	4	3	12	6	25	2	86	
	一時不停止	2	-	260	262	29	18	31	7	85	7	347	
	整備不良	-	-	-	-	8	-	1	-	9	3	9	
	酒酔い	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	2	
	過労運転	3	-	5	8	4	2	1	1	8	-	16	
	薬物運転	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	
安	運転操作	157	7	505	669	262	191	118	31	602	59	1,271	
全	前方	漫然	27	3	269	299	390	323	236	44	993	67	1,292
運			不注意	脇見	46	5	584	635	664	492	375	80	1,611
転	動静不注視	127	2	477	606	596	398	321	66	1,381	152	1,987	
義	安全不確認	220	17	2,845	3,082	1,253	665	638	186	2,742	249	5,824	
務	安全速度	2	-	13	15	47	23	8	1	79	11	94	
者	その他	126	3	217	346	84	43	50	9	186	30	532	
	その他の違反	32	2	354	388	171	63	63	18	315	36	703	
	不明	1	-	5	6	6	3	1	-	10	-	16	
合計		813	47	7,113	7,973	4,103	2,586	2,170	556	9,415	844	17,388	

※ 軽自動車及びミニカーを除く。

※ バスは、乗車定員30人以上、マイクロバスは、乗車定員11以上30人未満、ハイタクは、ミニバン・セダン等。

※ トレーラは、貨物車（大型、中型、準中型及び普通）の内数。

付録4 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷事故件数（令和3年）

区分 運輸支局等	(件)															
	死 亡				重 傷				軽 傷				合 計			
	バス	ハイタク	トラック	小 計	バス	ハイタク	トラック	小 計	バス	ハイタク	トラック	小 計	バス	ハイタク	トラック	
北海道	札幌	0	0	2	2	3	22	17	42	16	316	124	456	19	338	143
	函館	0	0	1	1	1	3	5	9	2	15	14	31	3	18	20
	室蘭	0	0	3	3	2	1	2	5	3	10	31	44	5	11	36
	帯広	0	0	0	0	2	1	4	7	1	9	10	20	3	10	14
	釧路	0	0	0	0	0	3	1	4	1	4	7	12	1	7	8
	北見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	9	0	2	7
	旭川	0	0	0	0	0	2	2	4	3	16	21	40	3	18	23
小計	0	0	6	6	8	32	31	71	26	372	214	612	34	404	251	
東北	宮城	0	0	3	3	1	8	18	27	11	73	95	179	12	81	116
	福島	0	0	2	2	0	2	15	17	2	24	71	97	2	26	88
	岩手	0	0	3	3	1	6	10	17	2	24	39	65	3	30	52
	青森	0	0	3	3	1	2	12	15	5	42	59	106	6	44	74
	山形	0	1	2	3	0	0	10	10	3	12	53	68	3	13	65
	秋田	1	0	2	3	2	2	3	7	3	16	25	44	6	18	30
	小計	1	1	15	17	5	20	68	93	26	191	342	559	32	212	425
北陸信越	新潟	0	0	2	2	1	1	12	14	3	17	69	89	4	18	83
	長野	0	0	1	1	0	1	9	10	4	26	85	115	4	27	95
	石川	0	0	3	3	2	1	4	7	4	27	61	92	6	28	68
	富山	0	0	5	5	0	1	7	8	0	5	49	54	0	6	61
	小計	0	0	11	11	3	4	32	39	11	75	264	350	14	79	307
関東	東京	1	2	12	15	13	99	47	159	139	1,887	694	2,720	153	1,988	753
	神奈川	2	0	8	10	7	21	35	63	101	560	564	1,225	110	581	607
	千葉	1	2	9	12	9	11	41	61	35	177	460	672	45	190	510
	埼玉	0	0	18	18	4	14	69	87	30	178	671	879	34	192	758
	茨城	0	0	10	10	0	6	40	46	3	30	229	262	3	36	279
	群馬	0	0	1	1	0	0	16	16	3	28	203	234	3	28	220
	栃木	0	0	2	2	0	3	15	18	6	20	106	132	6	23	123
	山梨	0	0	2	2	0	0	5	5	2	13	43	58	2	13	50
	小計	4	4	62	70	33	154	268	455	319	2,893	2,970	6,182	356	3,051	3,300
中部	愛知	0	0	9	9	3	3	28	34	45	332	678	1,055	48	335	715
	静岡	0	2	6	8	0	8	25	33	16	161	395	572	16	171	426
	岐阜	0	0	4	4	1	3	10	14	1	8	111	120	2	11	125
	三重	0	0	4	4	2	1	14	17	2	19	108	129	4	20	126
	福井	0	0	3	3	1	3	6	10	0	7	41	48	1	10	50
小計	0	2	26	28	7	18	83	108	64	527	1,333	1,924	71	547	1,442	
近畿	大阪	0	1	23	24	9	82	109	200	50	866	974	1,890	59	949	1,106
	京都	1	0	4	5	8	30	24	62	40	122	154	316	49	152	182
	兵庫	1	0	7	8	9	9	40	58	59	315	368	742	69	324	415
	滋賀	0	0	2	2	0	3	10	13	5	16	57	78	5	19	69
	奈良	0	0	4	4	1	3	13	17	2	15	69	86	3	18	86
	和歌山	0	0	2	2	2	3	9	14	1	10	51	62	3	13	62
	小計	2	1	42	45	29	130	205	364	157	1,344	1,673	3,174	188	1,475	1,920
中国	広島	1	0	1	2	0	18	31	49	9	79	135	223	10	97	167
	鳥取	0	0	1	1	0	3	2	5	2	2	19	23	2	5	22
	島根	0	0	0	0	1	1	2	4	0	7	12	19	1	8	14
	岡山	0	0	2	2	0	2	14	16	3	41	124	168	3	43	140
	山口	0	0	0	0	3	5	6	14	5	28	55	88	8	33	61
小計	1	0	4	5	4	29	55	88	19	157	345	521	24	186	404	
四国	香川	0	0	3	3	0	1	12	13	5	22	91	118	5	23	106
	徳島	0	0	2	2	1	2	6	9	1	15	39	55	2	17	47
	愛媛	0	0	1	1	0	3	13	16	1	17	58	76	1	20	72
	高知	0	0	0	0	0	4	1	5	1	19	25	45	1	23	26
	小計	0	0	6	6	1	10	32	43	8	73	213	294	9	83	251
九州	福岡	1	1	11	13	2	25	32	59	54	582	459	1,095	57	608	502
	佐賀	0	0	4	4	0	0	6	6	7	19	70	96	7	19	80
	長崎	0	0	1	1	1	11	6	18	23	66	58	147	24	77	65
	熊本	0	0	2	2	0	11	7	18	6	35	93	134	6	46	102
	大分	0	0	2	2	0	7	3	10	2	31	54	87	2	38	59
	宮崎	0	0	0	0	2	2	5	9	4	51	66	121	6	53	71
	鹿児島	0	0	4	4	2	8	10	20	17	33	64	114	19	41	78
	小計	1	1	24	26	7	64	69	140	113	817	864	1,794	121	882	957
沖縄	0	1	1	2	1	14	1	16	7	103	25	135	8	118	27	
不明	0	1	3	4	0	8	21	29	3	67	107	177	3	76	131	
合計	9	11	200	220	98	483	865	1,446	753	6,619	8,350	15,722	860	7,113	9,415	

※ 軽自動車及びミニカーを除く。

※ バスは、バス及びマイクロバス、ハイタクは、ミニバン・セダン等、トラックは、貨物車。

付録5 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷者数（令和3年）

区分 運輸支局等	死 亡				重 傷				軽 傷				合 計			
	バ ス	ハイタク	トラック	小 計	バ ス	ハイタク	トラック	小 計	バ ス	ハイタク	トラック	小 計	バ ス	ハイタク	トラック	
北海道	札幌	0	0	2	2	3	22	21	46	18	343	162	523	21	365	185
	函館	0	0	1	1	1	3	5	9	3	18	18	39	4	21	24
	室蘭	0	0	3	3	2	1	2	5	4	12	37	53	6	13	42
	帯広	0	0	0	0	2	1	4	7	7	11	16	34	9	12	20
	釧路	0	0	0	0	0	3	1	4	1	4	9	14	1	7	10
	北見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	11	13	0	2	11
	旭川	0	0	0	0	0	2	2	4	3	22	23	48	3	24	25
小計	0	0	6	6	8	32	35	75	36	412	276	724	44	444	317	
東北	宮城	0	0	3	3	1	8	21	30	14	88	129	231	15	96	153
	福島	0	0	3	3	0	2	18	20	2	29	104	135	2	31	125
	岩手	0	0	3	3	1	6	13	20	3	31	50	84	4	37	66
	青森	0	0	3	3	1	2	12	15	6	44	75	125	7	46	90
	山形	0	1	2	3	0	0	12	12	3	12	72	87	3	13	86
	秋田	1	0	2	3	2	2	3	7	9	18	27	54	12	20	32
小計	1	1	16	18	5	20	79	104	37	222	457	716	43	243	552	
北陸信越	新潟	0	0	2	2	1	1	12	14	3	17	92	112	4	18	106
	長野	0	0	1	1	0	1	9	10	16	33	104	153	16	34	114
	石川	0	0	3	3	2	1	4	7	4	27	80	111	6	28	87
	富山	0	0	5	5	0	1	7	8	0	5	58	63	0	6	70
小計	0	0	11	11	3	4	32	39	23	82	334	439	26	86	377	
関東	東京	1	2	12	15	13	105	48	166	152	2,119	837	3,108	166	2,226	897
	神奈川	2	0	8	10	7	21	37	65	119	618	702	1,439	128	639	747
	千葉	1	2	9	12	9	12	43	64	38	197	604	839	48	211	656
	埼玉	0	0	18	18	6	14	71	91	41	203	924	1,168	47	217	1,013
	茨城	0	0	10	10	0	6	43	49	3	35	305	343	3	41	358
	群馬	0	0	1	1	0	0	20	20	9	32	255	296	9	32	276
	栃木	0	0	2	2	0	3	15	18	8	23	140	171	8	26	157
	山梨	0	0	2	2	0	0	5	5	2	17	58	77	2	17	65
小計	4	4	62	70	35	161	282	478	372	3,244	3,825	7,441	411	3,409	4,169	
中部	愛知	0	0	9	9	3	3	31	37	54	394	888	1,336	57	397	928
	静岡	0	2	6	8	0	9	26	35	22	199	532	753	22	210	564
	岐阜	0	0	4	4	1	4	10	15	1	14	145	160	2	18	159
	三重	0	0	5	5	2	1	17	20	2	19	146	167	4	20	168
	福井	0	0	3	3	1	3	8	12	0	7	54	61	1	10	65
小計	0	2	27	29	7	20	92	119	79	633	1,765	2,477	86	655	1,884	
近畿	大阪	0	1	24	25	9	82	119	210	53	1,009	1,241	2,303	62	1,092	1,384
	京都	1	0	5	6	8	32	24	64	42	137	202	381	51	169	231
	兵庫	1	0	8	9	9	9	43	61	70	364	467	901	80	373	518
	滋賀	0	0	2	2	0	3	10	13	5	19	69	93	5	22	81
	奈良	0	0	4	4	1	3	13	17	2	21	91	114	3	24	108
	和歌山	0	0	2	2	2	3	9	14	1	12	72	85	3	15	83
小計	2	1	45	48	29	132	218	379	173	1,562	2,142	3,877	204	1,695	2,405	
中国	広島	1	0	1	2	0	19	32	51	9	95	172	276	10	114	205
	鳥取	0	0	1	1	0	3	2	5	3	23	28	28	3	5	26
	島根	0	0	0	0	1	1	2	4	0	9	15	24	1	10	17
	岡山	0	0	2	2	0	2	15	17	3	44	152	199	3	46	169
山口	0	0	0	0	3	5	7	15	5	30	71	106	8	35	78	
小計	1	0	4	5	4	30	58	92	20	180	433	633	25	210	495	
四国	香川	0	0	3	3	0	1	14	15	5	25	127	157	5	26	144
	徳島	0	0	2	2	1	2	6	9	2	19	44	65	3	21	52
	愛媛	0	0	1	1	0	4	13	17	1	20	79	100	1	24	93
	高知	0	0	0	0	0	4	1	5	1	23	30	54	1	27	31
小計	0	0	6	6	1	11	34	46	9	87	280	376	10	98	320	
九州	福岡	1	1	11	13	2	25	33	60	71	736	633	1,440	74	762	677
	佐賀	0	0	4	4	0	0	11	11	7	23	86	116	7	23	101
	長崎	0	0	1	1	1	11	6	18	31	77	76	184	32	88	83
	熊本	0	0	2	2	0	12	7	19	8	46	139	193	8	58	148
	大分	0	0	2	2	0	7	5	12	2	39	71	112	2	46	78
	宮崎	0	0	0	0	2	2	5	9	6	58	78	142	8	60	83
	鹿児島	0	0	4	4	2	8	10	20	19	36	80	135	21	44	94
小計	1	1	24	26	7	65	77	149	144	1,015	1,163	2,322	152	1,081	1,264	
沖縄	0	1	2	3	1	14	4	19	7	124	32	163	8	139	38	
不明	0	1	3	4	0	9	22	31	3	89	156	248	3	99	181	
合計	9	11	206	226	100	498	933	1,531	903	7,650	10,863	19,416	1,012	8,159	12,002	

※ 軽自動車及びミニカーを除く

※ バスは、バス及びマイクロバス、ハイタクは、ミニバン及びセダン等、トラックは、貨物車。

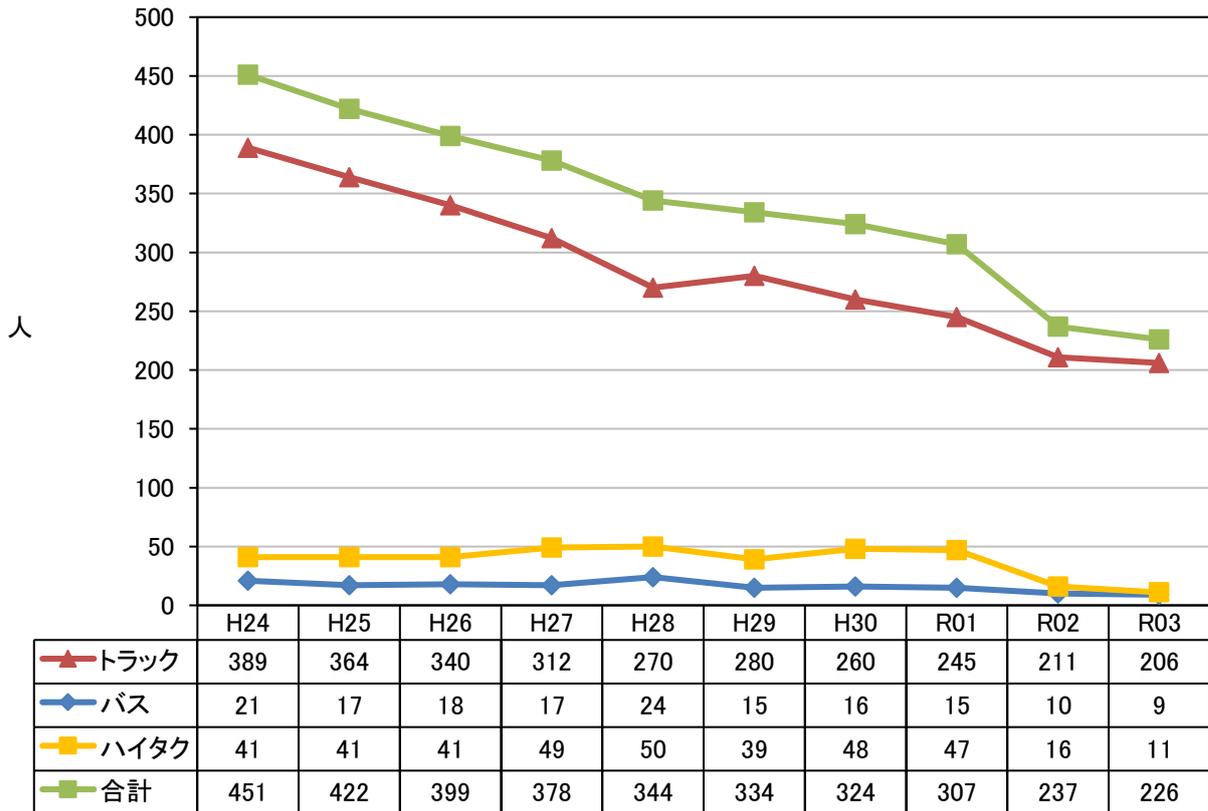
※ 死傷者数とは、事業用自動車が第1当事者となった事故における全当事者数をいう。

付録6 交通事故発生状況の推移（平成6-令和3年）

事故状況 年	全体			貨物自動車					
	事故件数 (件)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	事故件数(件)		死者数(人)		負傷者数(人)	
				事業用	自家用	事業用	自家用	事業用	自家用
平成6年	729,461	10,653	881,723	26,114	78,910	750	1,042	33,884	94,482
平成7年	761,794	10,684	922,677	27,840	82,551	800	1,125	35,984	99,112
平成8年	771,085	9,943	942,204	28,102	80,633	762	980	36,716	97,948
平成9年	780,401	9,642	958,925	28,453	79,063	710	954	37,361	96,147
平成10年	803,882	9,214	990,676	28,086	77,580	728	902	36,957	94,516
平成11年	850,371	9,012	1,050,399	29,721	80,294	715	896	39,630	98,544
平成12年	931,950	9,073	1,155,707	32,953	84,938	763	801	43,960	104,756
平成13年	947,253	8,757	1,181,039	33,292	83,530	690	820	44,669	103,559
平成14年	936,950	8,396	1,168,029	32,162	79,297	688	735	43,138	98,481
平成15年	948,281	7,768	1,181,681	32,492	78,786	657	691	43,726	97,801
平成16年	952,720	7,436	1,183,617	32,403	76,464	637	622	43,460	94,962
平成17年	934,346	6,937	1,157,113	32,000	73,446	632	571	42,656	90,986
平成18年	887,267	6,415	1,098,564	30,328	68,005	557	519	40,328	84,300
平成19年	832,704	5,796	1,034,652	27,356	61,829	534	506	36,316	77,224
平成20年	766,394	5,209	945,703	24,222	55,315	428	430	31,852	68,608
平成21年	737,637	4,979	911,215	20,681	49,851	387	371	27,049	62,133
平成22年	725,924	4,948	896,297	21,049	48,747	402	412	27,897	60,605
平成23年	692,084	4,691	854,613	20,568	46,826	368	386	27,282	58,427
平成24年	665,157	4,438	825,392	19,474	43,978	389	316	25,739	55,825
平成25年	629,033	4,388	781,492	18,491	41,172	364	289	24,599	51,903
平成26年	573,842	4,113	711,374	17,801	37,502	340	328	23,662	47,720
平成27年	536,899	4,117	666,023	16,156	34,719	312	257	21,366	44,468
平成28年	499,201	3,904	618,853	14,600	32,197	270	277	19,165	41,186
平成29年	472,165	3,694	580,850	14,217	30,290	280	236	18,611	38,239
平成30年	430,601	3,532	525,846	13,428	28,117	260	251	17,508	35,278
令和元年	381,237	3,215	461,775	11,629	24,950	245	223	15,038	31,237
令和2年	309,178	2,839	369,476	9,449	20,255	211	219	11,872	24,923
令和3年	305,196	2,636	362,131	9,415	20,028	206	211	11,796	24,688

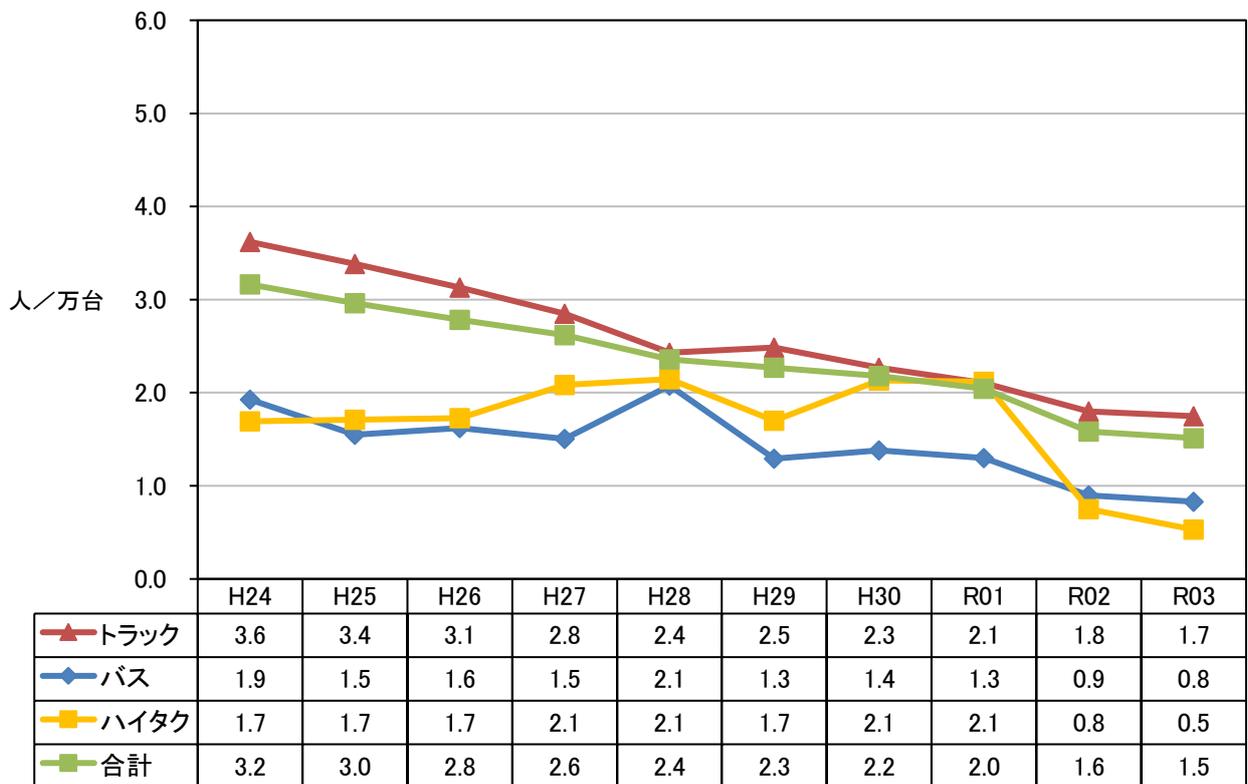
※貨物自動車は、軽自動車を除く。

付録7 事業用自動車の業態別死者数の推移（平成24-令和3年）



※ 軽自動車及びミニカーを除く

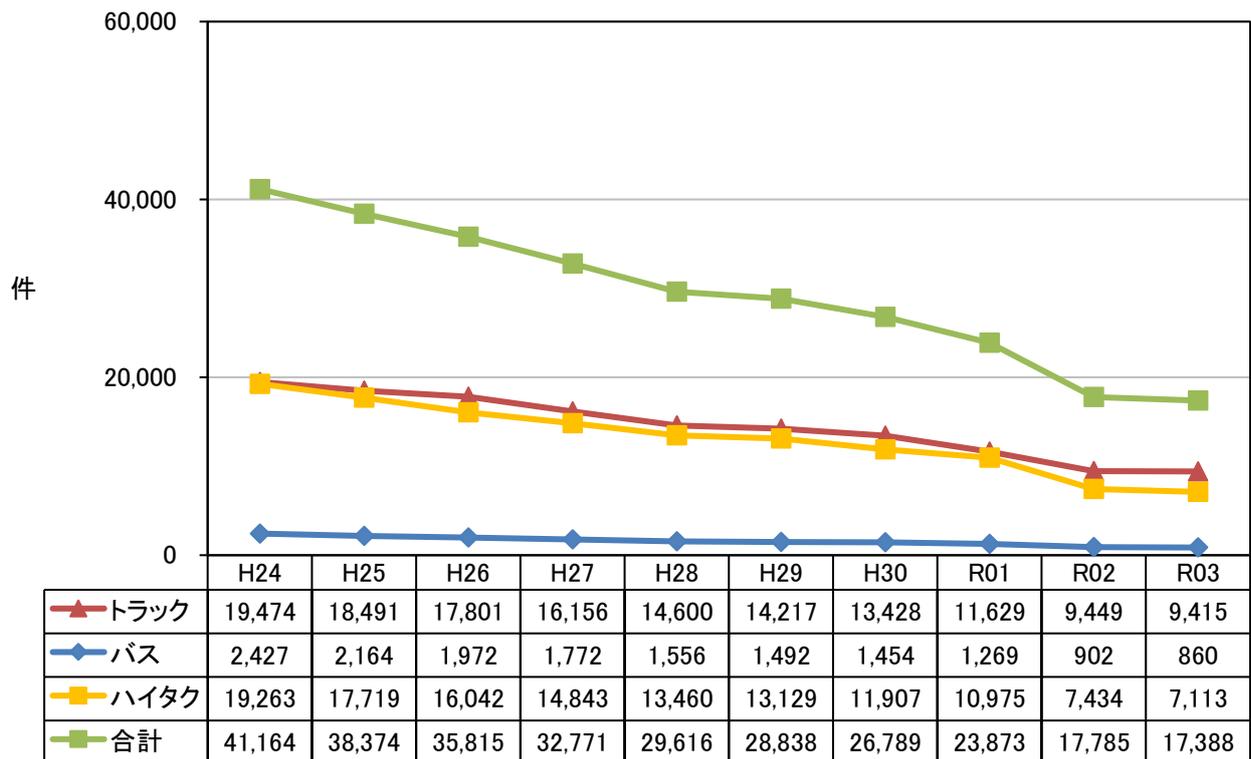
付録8 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死者数の推移（平成24-令和3年）



※ 軽自動車及びミニカーを除く

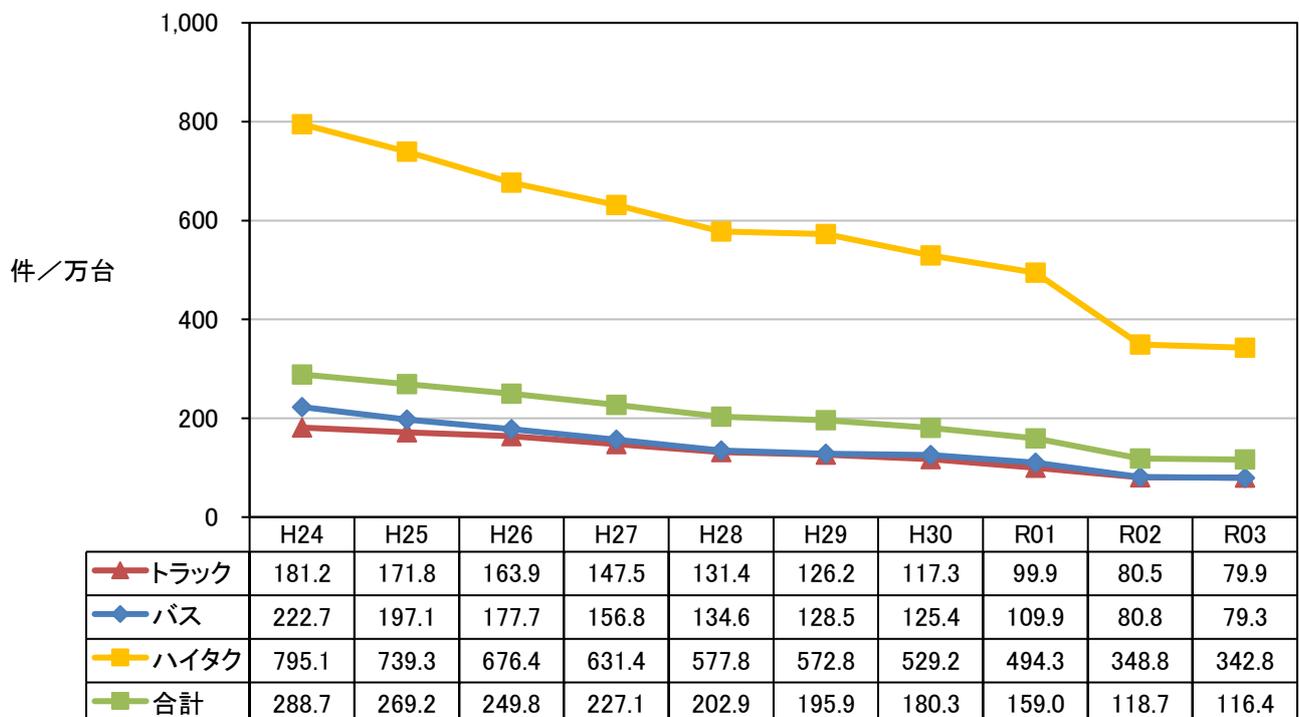
※ 算出には、一般財団法人自動車検査登録情報協会の「自動車保有車両数（令和2年12月末現在）」を使用した。

付録9 事業用自動車の業態別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）



※ 軽自動車及びミニカーを除く

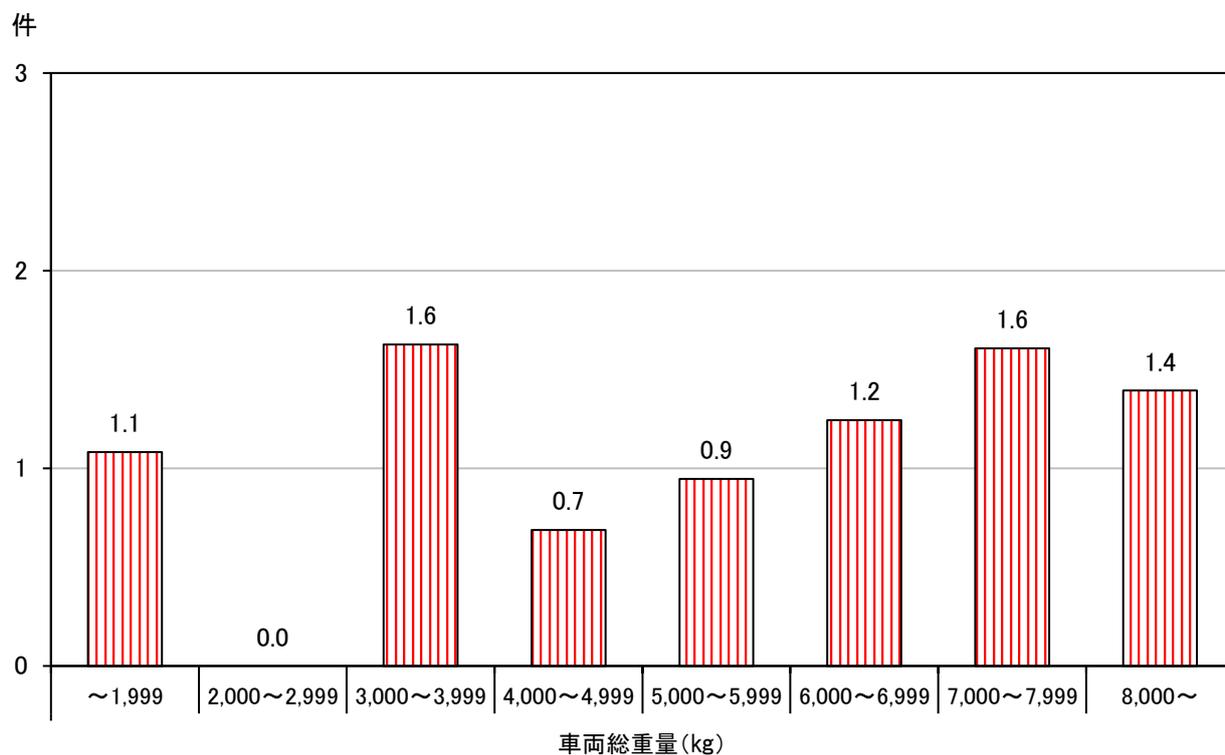
付録10 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）



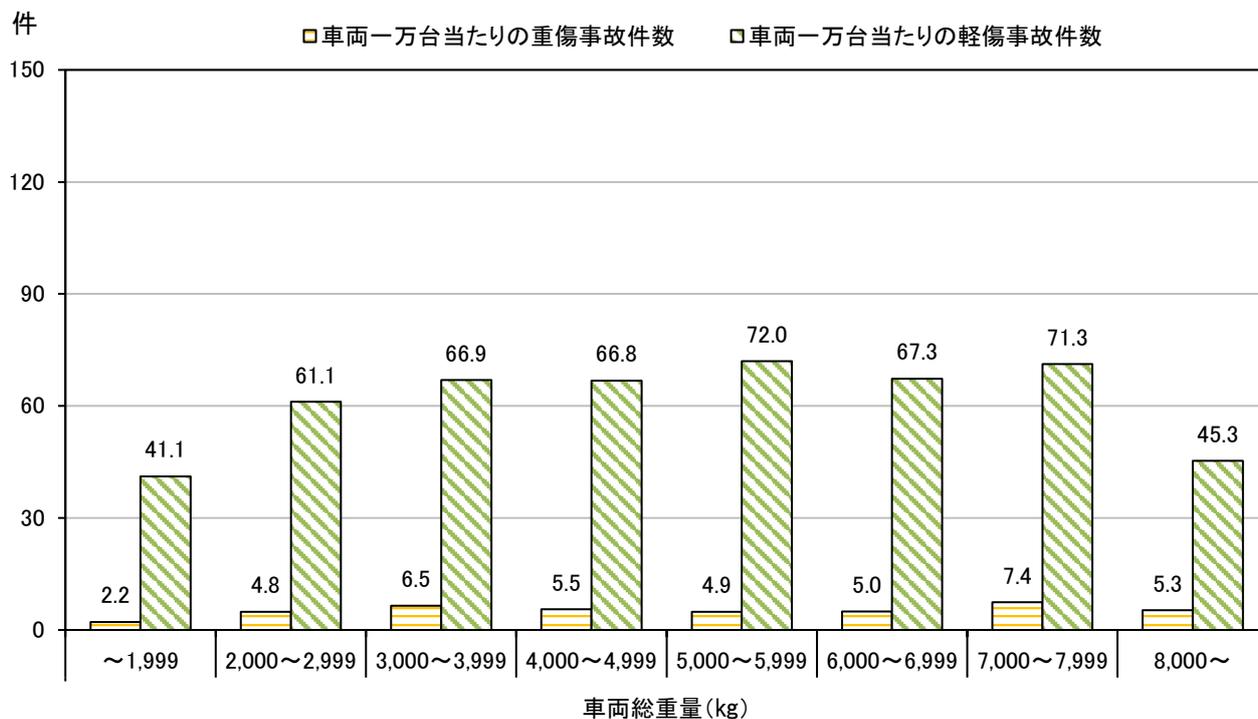
※ 軽自動車及びミニカーを除く

※ 算出には、一般財団法人自動車検査登録情報協会の「自動車保有車両数（令和2年12月末現在）」を使用した。

付録11 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの死亡事故件数（令和3年）



付録12 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの重傷・軽傷事故件数（令和3年）



付録13 事業用自動車の運転者年齢別死亡事故の状況（平成24-令和3年）

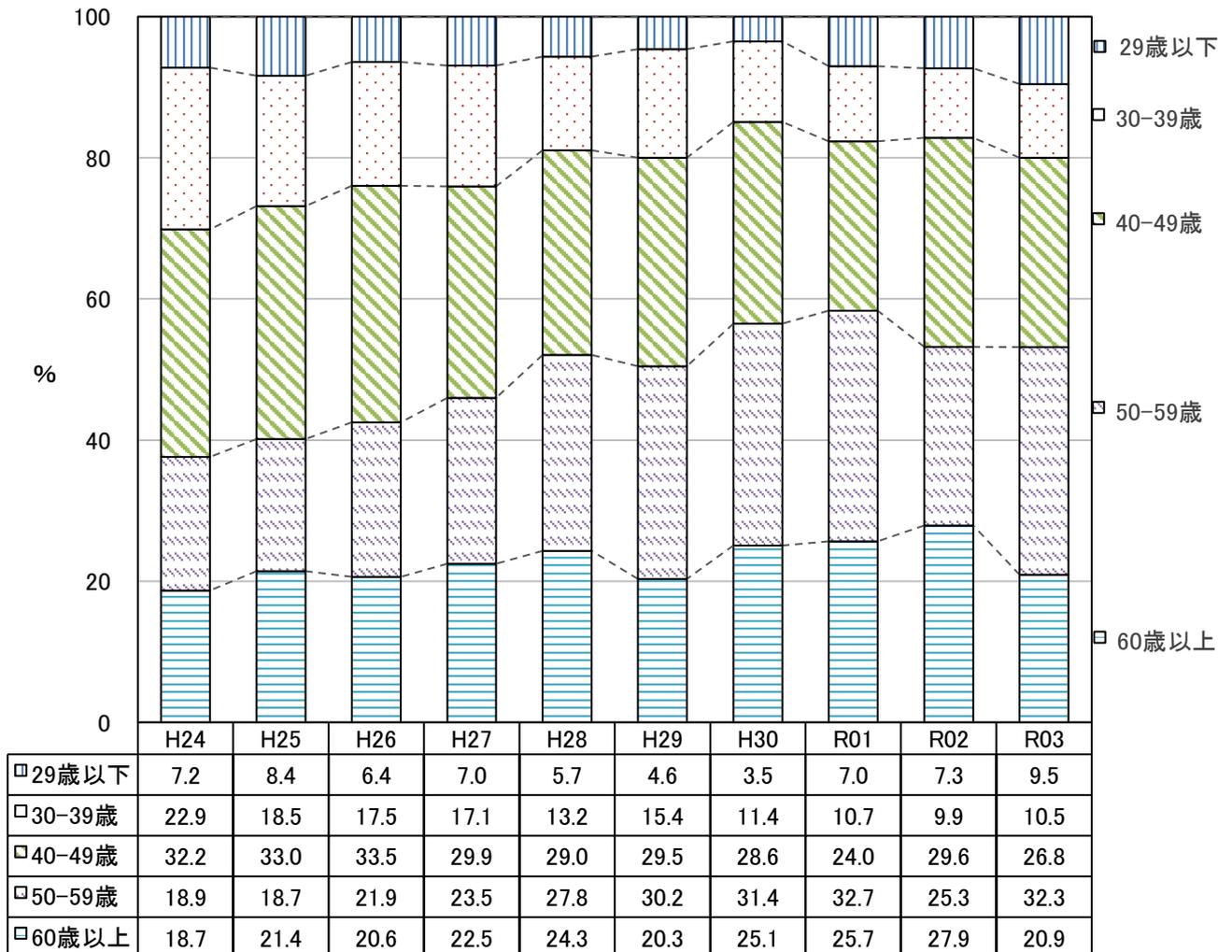
(1-1) 運転者年齢別死亡事故件数の推移（バス・ハイタク・トラック）

(件)

年	運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H24		31	98	138	81	80	428
H25		34	75	134	76	87	406
H26		25	68	130	85	80	388
H27		26	64	112	88	84	374
H28		18	42	92	88	77	317
H29		15	50	96	98	66	325
H30		11	36	90	99	79	315
R01		21	32	72	98	77	300
R02		17	23	69	59	65	233
R03		21	23	59	71	46	220

※ 軽自動車及びミニカーを除く

(1-2) 運転者年齢別死亡事故件数の構成率の推移（バス・ハイタク・トラック）



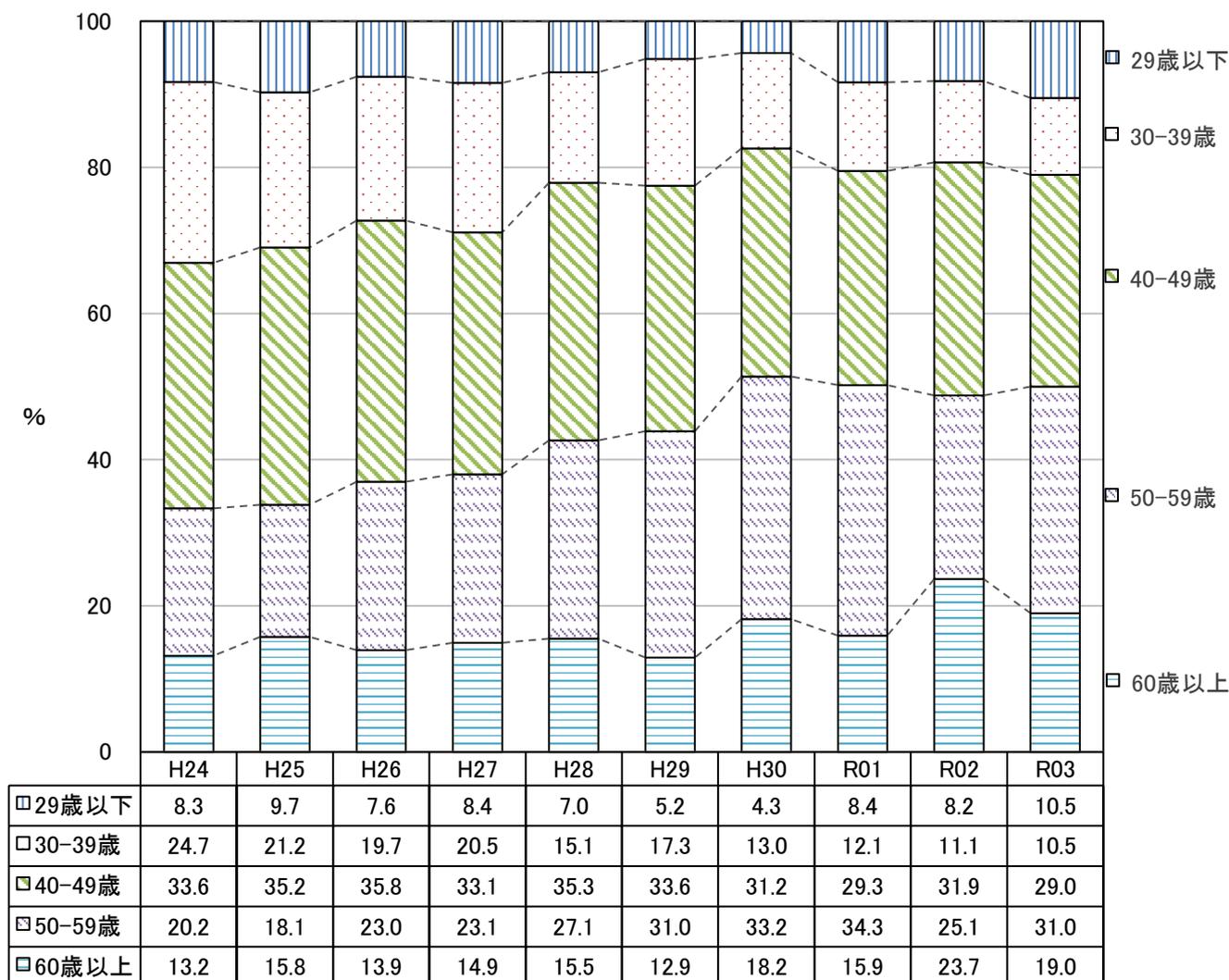
(2-1) 運転者年齢別死亡事故件数の推移（トラック）

(件)

年	運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H24		31	92	125	75	49	372
H25		34	74	123	63	55	349
H26		25	65	118	76	46	330
H27		26	63	102	71	46	308
H28		18	39	91	70	40	258
H29		14	47	91	84	35	271
H30		11	33	79	84	46	253
R01		20	29	70	82	38	239
R02		17	23	66	52	49	207
R03		21	21	58	62	38	200

※ 軽自動車を除く

(2-2) 運転者年齢別死亡事故件数の構成率の推移（トラック）



付録14 事業用自動車の運転者年齢別死傷事故の状況（平成24-令和3年）

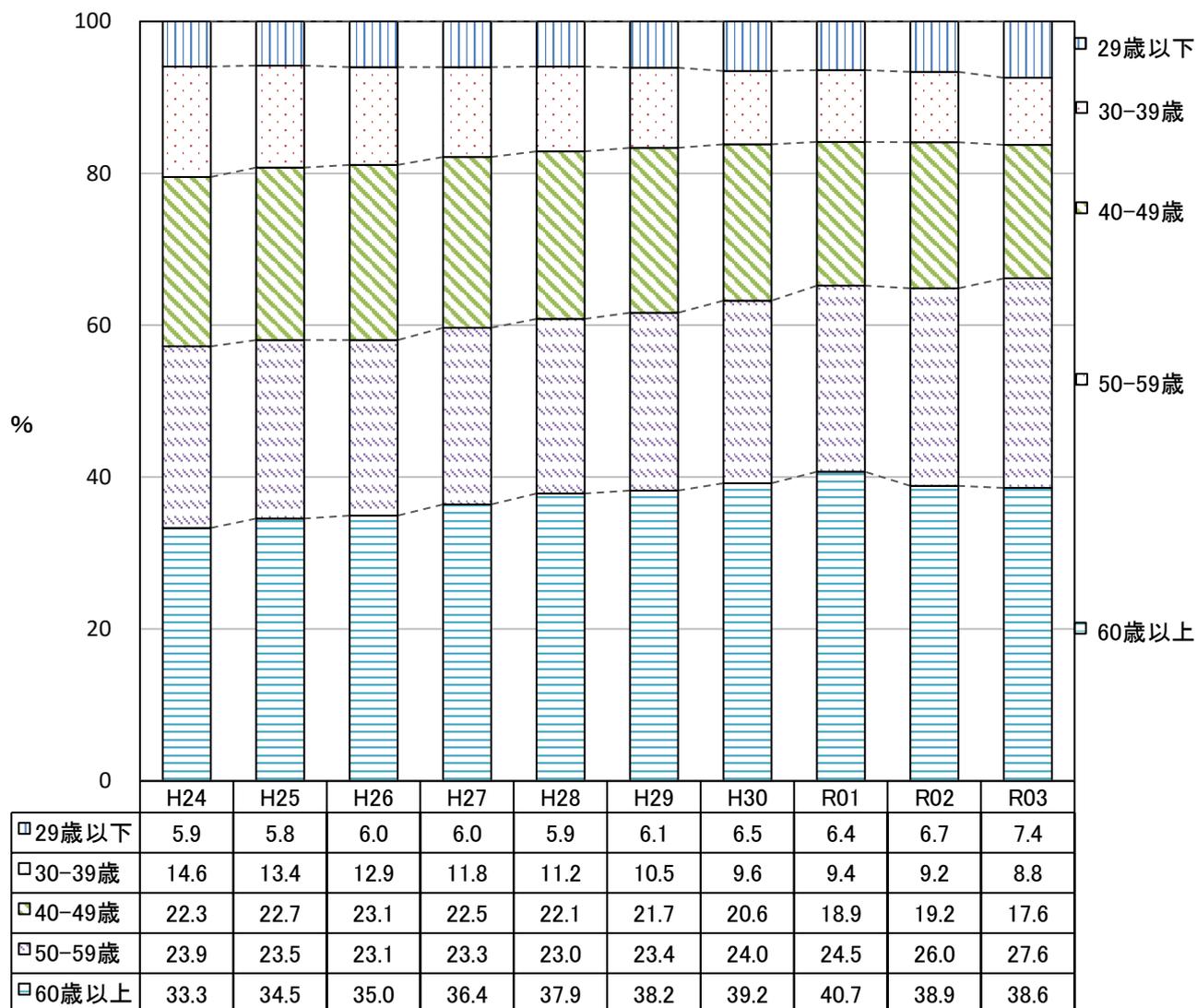
(1-1) 運転者年齢別死傷事故件数の推移（バス・ハイタク・トラック）

(件)

年	運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H24		2,442	5,991	9,178	9,843	13,710	41,164
H25		2,232	5,155	8,709	9,026	13,252	38,374
H26		2,154	4,614	8,262	8,267	12,518	35,815
H27		1,976	3,878	7,359	7,621	11,937	32,771
H28		1,759	3,307	6,534	6,804	11,212	29,616
H29		1,764	3,035	6,258	6,758	11,023	28,838
H30		1,747	2,584	5,520	6,433	10,505	26,789
R01		1,535	2,253	4,514	5,853	9,718	23,873
R02		1,183	1,643	3,421	4,625	6,913	17,785
R03		1,291	1,534	3,058	4,794	6,711	17,388

※ 軽自動車及びミニカーを除く

(1-2) 運転者年齢別死傷事故件数の構成率の推移（バス・ハイタク・トラック）



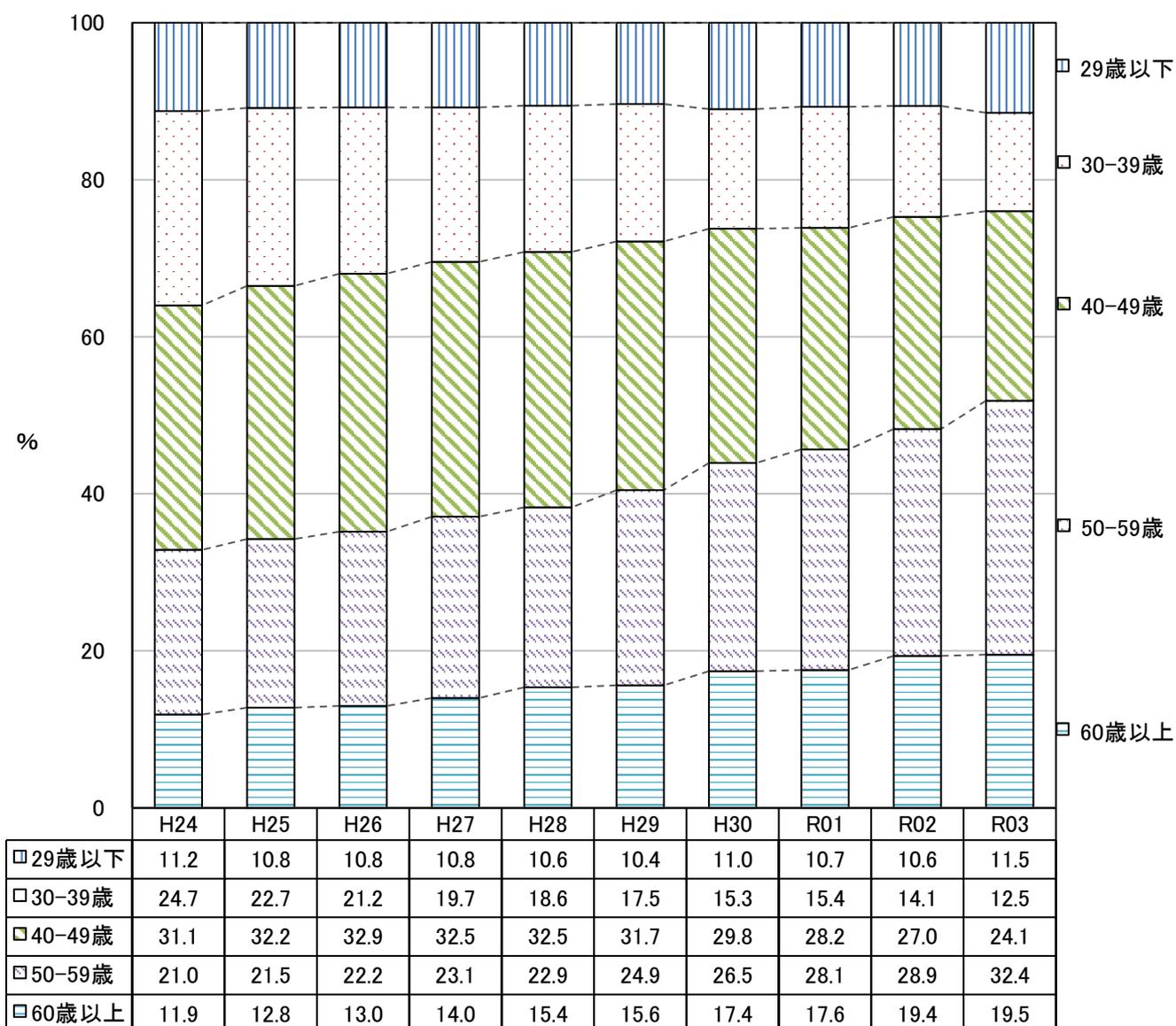
(2-1) 運転者年齢別死傷事故件数の推移（トラック）

(件)

年	運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H24		2,189	4,818	6,065	4,084	2,318	19,474
H25		2,005	4,190	5,962	3,971	2,363	18,491
H26		1,921	3,766	5,848	3,950	2,316	17,801
H27		1,739	3,181	5,244	3,728	2,264	16,156
H28		1,543	2,717	4,750	3,345	2,245	14,600
H29		1,473	2,487	4,501	3,535	2,221	14,217
H30		1,477	2,048	4,003	3,561	2,339	13,428
R01		1,247	1,790	3,281	3,266	2,045	11,629
R02		1,002	1,334	2,553	2,730	1,830	9,449
R03		1,080	1,179	2,272	3,046	1,838	9,415

※ 軽自動車を除く

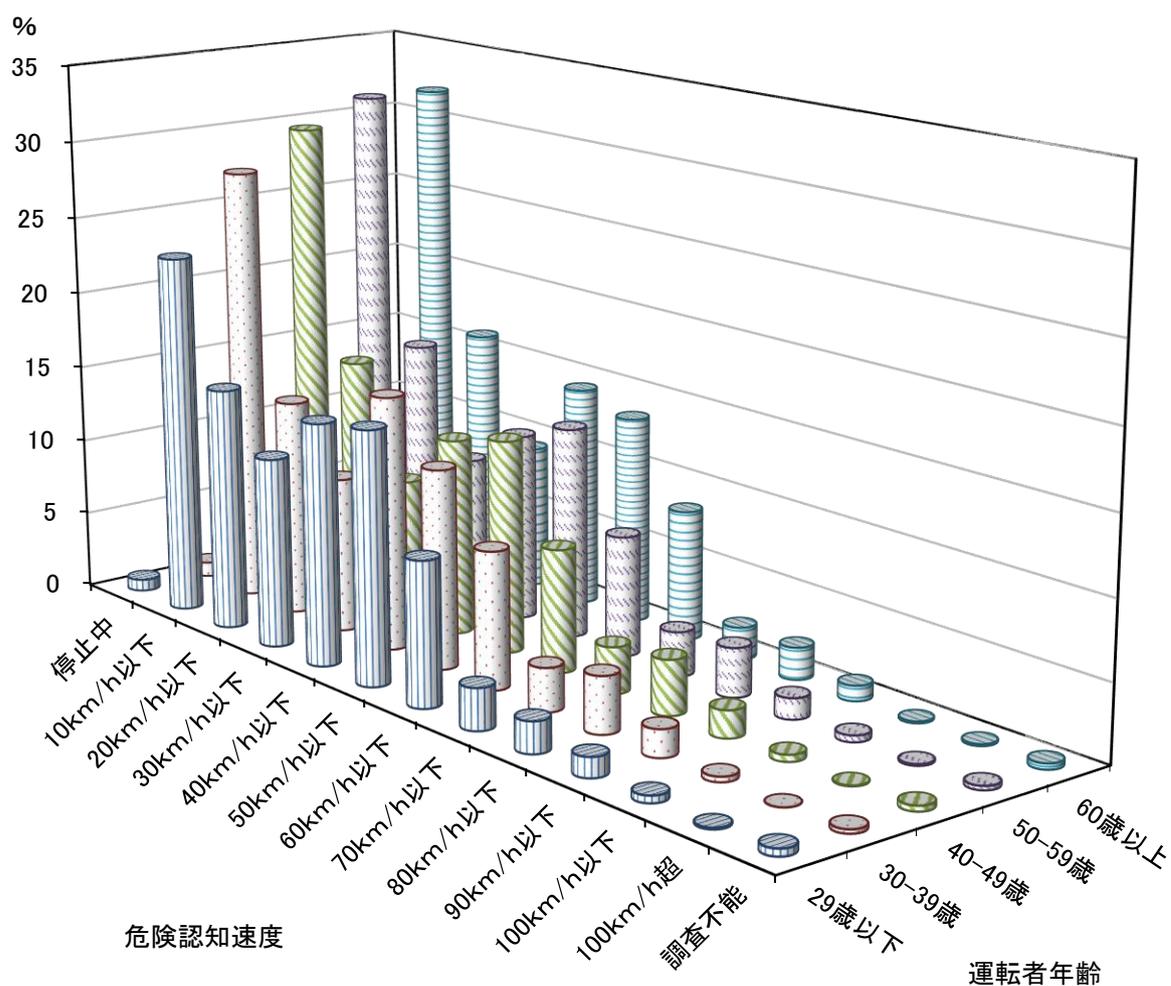
(2-2) 運転者年齢別死傷事故件数の構成率の推移（トラック）



付録15 事業用貨物自動車の運転者年齢別・危険認知速度別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(%)

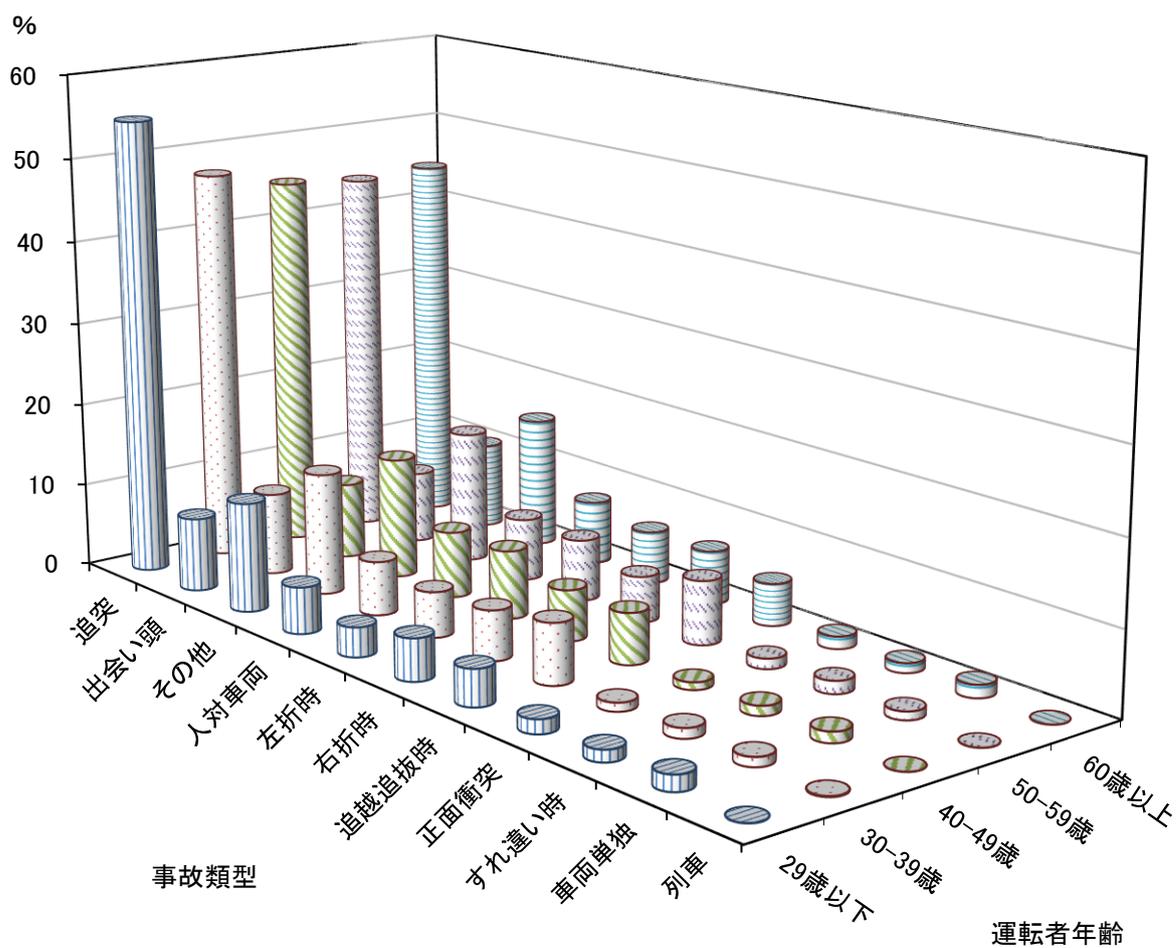
運転者年齢 危険認知速度	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
停止中	0.7	0.9	1.2	0.7	0.5	0.8
10km/h以下	23.3	28.2	30.5	32.1	32.0	30.2
20km/h以下	15.6	14.0	15.8	16.2	16.1	15.7
30km/h以下	12.2	10.0	8.9	9.5	9.4	9.7
40km/h以下	15.6	16.4	12.7	12.1	14.4	13.6
50km/h以下	16.2	12.8	13.7	13.6	13.4	13.8
60km/h以下	9.3	8.8	7.9	7.7	8.4	8.2
70km/h以下	2.7	2.8	3.0	2.9	2.1	2.7
80km/h以下	2.0	3.6	3.5	3.2	2.1	3.0
90km/h以下	1.3	1.8	1.8	1.3	1.0	1.4
100km/h以下	0.5	0.3	0.4	0.4	0.1	0.4
100km/h超	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
調査不能	0.5	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録16 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(%)

事故類型 \ 運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
追突	54.8	47.2	44.9	44.0	44.5	45.9
出会い頭	8.8	9.8	9.1	8.6	10.3	9.2
その他	13.1	14.6	14.5	15.8	15.7	15.0
人対車両	5.6	6.4	7.9	7.5	7.6	7.3
左折時	3.5	5.4	8.1	7.4	6.3	6.7
右折時	5.0	5.9	6.1	5.5	6.4	5.8
追越追抜時	4.4	7.2	6.1	7.6	5.1	6.3
正面衝突	1.7	1.0	0.9	1.2	1.5	1.2
すれ違い時	1.4	1.2	1.1	1.5	1.1	1.3
車両単独	1.9	1.1	1.3	1.0	1.5	1.3
列車	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録17 事業用貨物自動車の車両相互の事故類型詳細区分別の死傷事故件数（令和3年）

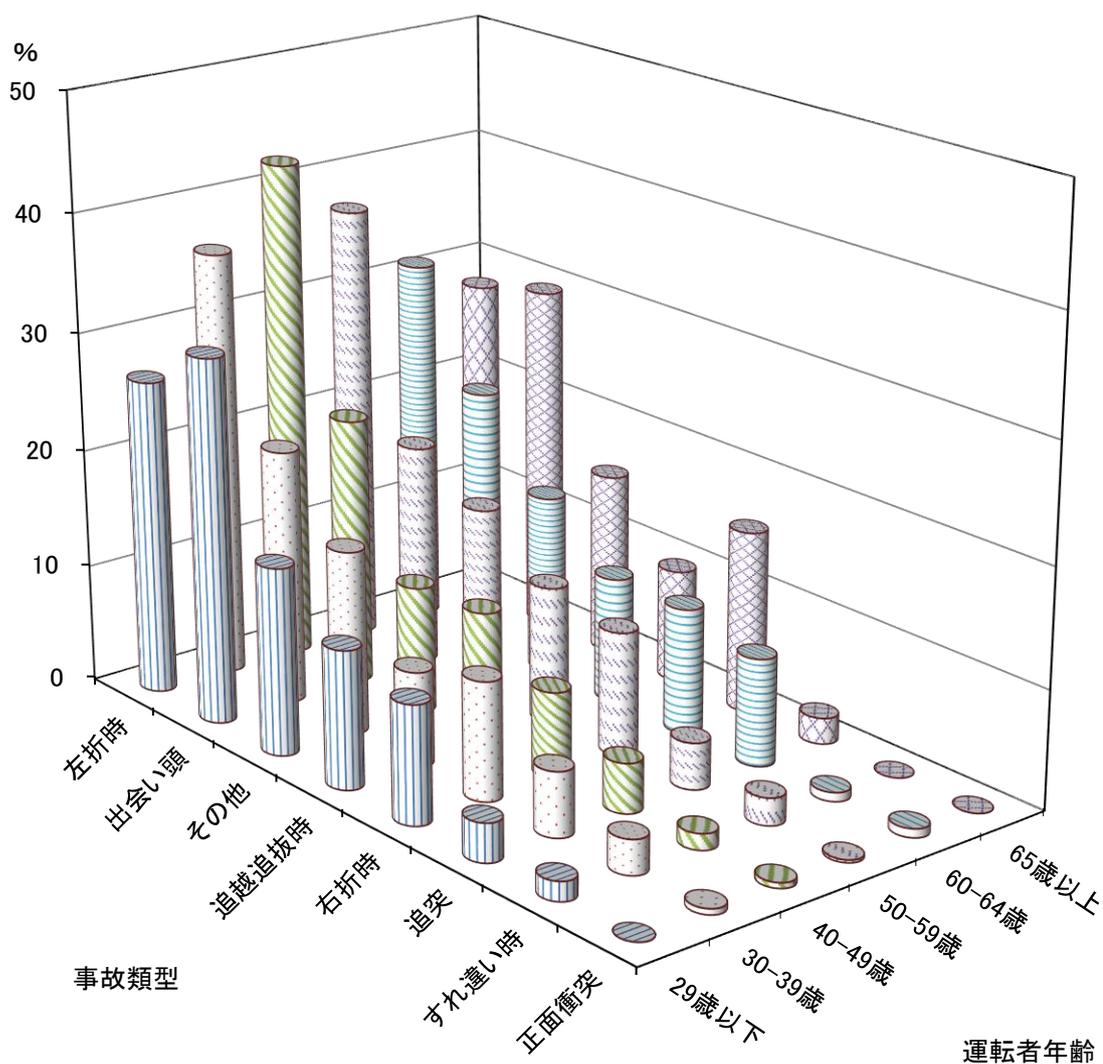
(件)

事故内容		死亡			重傷			軽傷			合計		
		高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計
自 転 車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3
	追突	進行中	0	8	8	0	15	15	0	20	20	0	43
		駐・停車中	0	0	0	0	1	1	0	2	2	0	3
	出会い頭衝突	0	7	7	0	33	33	0	218	218	0	258	
	追越・追抜時衝突	0	5	5	0	31	31	0	132	132	0	168	
	進路変更時衝突	0	0	0	0	0	0	0	13	13	0	13	
	すれ違い時衝突	0	0	0	0	1	1	0	14	14	0	15	
	左折時衝突	0	20	20	0	84	84	0	335	335	0	439	
	右折時衝突	0	1	1	0	20	20	0	86	86	0	107	
	横断時衝突	0	1	1	0	1	1	0	2	2	0	4	
	転回時衝突	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	
	後退時衝突	0	0	0	0	0	0	0	20	20	0	20	
その他	0	1	1	0	18	18	0	92	92	0	111		
小計	0	43	43	0	205	205	0	937	937	0	1,185		
二 輪 車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	2	2	0	2	2	0	5	5	0	9
	追突	進行中	1	2	3	0	5	5	2	15	17	3	22
		駐・停車中	0	3	3	0	17	17	1	110	111	1	130
	出会い頭衝突	0	5	5	0	48	48	0	106	106	0	159	
	追越・追抜時衝突	0	4	4	0	27	27	2	75	77	2	106	
	進路変更時衝突	1	0	1	2	7	9	5	53	58	8	68	
	すれ違い時衝突	0	0	0	0	2	2	1	10	11	1	12	
	左折時衝突	0	0	0	0	11	11	0	78	78	0	89	
	右折時衝突	0	8	8	0	41	41	0	112	112	0	161	
	横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	転回時衝突	0	0	0	0	11	11	0	11	11	0	22	
	後退時衝突	0	0	0	0	1	1	1	44	45	1	46	
その他	1	0	1	1	7	8	0	46	46	2	53		
小計	3	24	27	3	179	182	12	665	677	18	868		
四 輪 車	正面衝突	追越・追抜	0	1	1	0	2	2	0	2	0	5	
		その他	1	6	7	2	23	25	0	65	65	3	94
	追突	進行中	4	1	5	15	13	28	176	284	460	195	298
		駐・停車中	7	5	12	27	71	98	312	3,209	3,521	346	3,631
	出会い頭衝突	0	2	2	0	50	50	1	400	401	1	452	
	追越・追抜時衝突	0	0	0	4	6	10	65	242	307	69	248	
	進路変更時衝突	1	0	1	8	5	13	179	297	476	188	302	
	すれ違い時衝突	0	1	1	0	6	6	1	86	87	1	93	
	左折時衝突	0	0	0	0	3	3	2	94	96	2	99	
	右折時衝突	0	1	1	0	35	35	0	243	243	0	279	
	横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	転回時衝突	0	1	1	0	0	0	1	18	19	1	20	
	後退時衝突	0	0	0	0	2	2	8	297	305	8	299	
その他	2	0	2	2	8	10	45	196	241	49	204		
小計	15	18	33	58	224	282	790	5,433	6,223	863	5,675		
そ の 他	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	追突	進行中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		駐・停車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	出会い頭衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	追越・追抜時衝突	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	
	進路変更時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	すれ違い時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	左折時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	右折時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	転回時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	後退時衝突	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
小計	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2		
合計	18	85	103	61	608	669	802	7,037	7,839	881	7,730		

付録18 事業用貨物自動車の対自転車事故の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率
(令和3年)

(%)

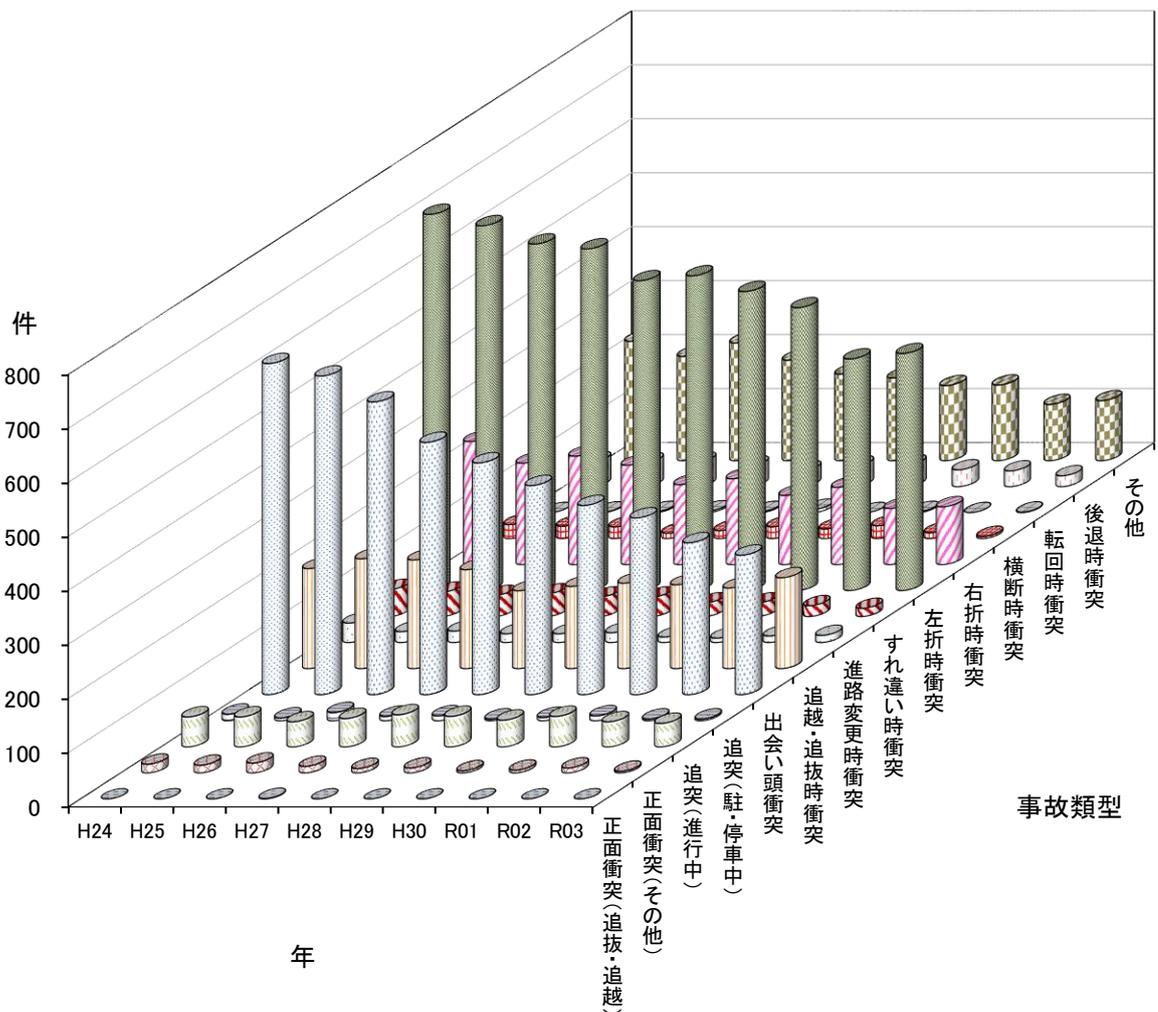
事故類型	運転者年齢						合計
	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65歳以上	
左折時	20.0	29.2	43.0	39.8	36.1	35.8	37.0
出会い頭	28.4	22.9	19.6	20.7	26.1	19.8	21.8
その他	18.9	15.3	12.3	10.1	11.8	14.2	12.6
追越追抜時	15.8	21.5	9.8	16.0	12.6	10.4	14.2
右折時	10.5	7.6	9.2	8.1	6.7	15.1	9.0
追突	5.3	2.1	4.4	3.5	5.9	2.8	3.9
すれ違い時	1.1	1.4	1.6	1.5	0.0	0.9	1.3
正面衝突	0.0	0.0	0.0	0.2	0.8	0.9	0.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録19 事業用貨物自動車の対自転車事故の状況

(1) 対自転車の事故類型別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

事故類型		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	
対自転車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		その他	16	14	18	12	8	9	4	5	9	3
	追突	進行中	55	55	46	52	59	56	49	56	46	43
		駐・停車中	12	5	15	8	9	3	6	9	3	3
	出会い頭衝突	613	590	542	467	429	387	350	327	281	258	
	追越・追抜時衝突	185	203	201	183	144	152	158	155	149	168	
	進路変更時衝突	36	20	21	16	16	18	10	8	12	13	
	すれ違い時衝突	50	45	39	42	36	36	25	25	20	15	
	左折時衝突	697	676	642	633	574	583	554	524	429	439	
	右折時衝突	228	188	201	184	148	159	128	143	104	107	
	横断時衝突	26	23	22	10	15	22	18	24	11	4	
	転回時衝突	0	1	2	3	2	6	0	2	0	1	
	後退時衝突	46	44	45	38	29	38	40	31	29	20	
	その他	221	193	218	186	160	153	139	140	104	111	
	合計	2,185	2,057	2,012	1,835	1,629	1,622	1,481	1,449	1,197	1,185	



(2-1) 対自転車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和3年）

(件)

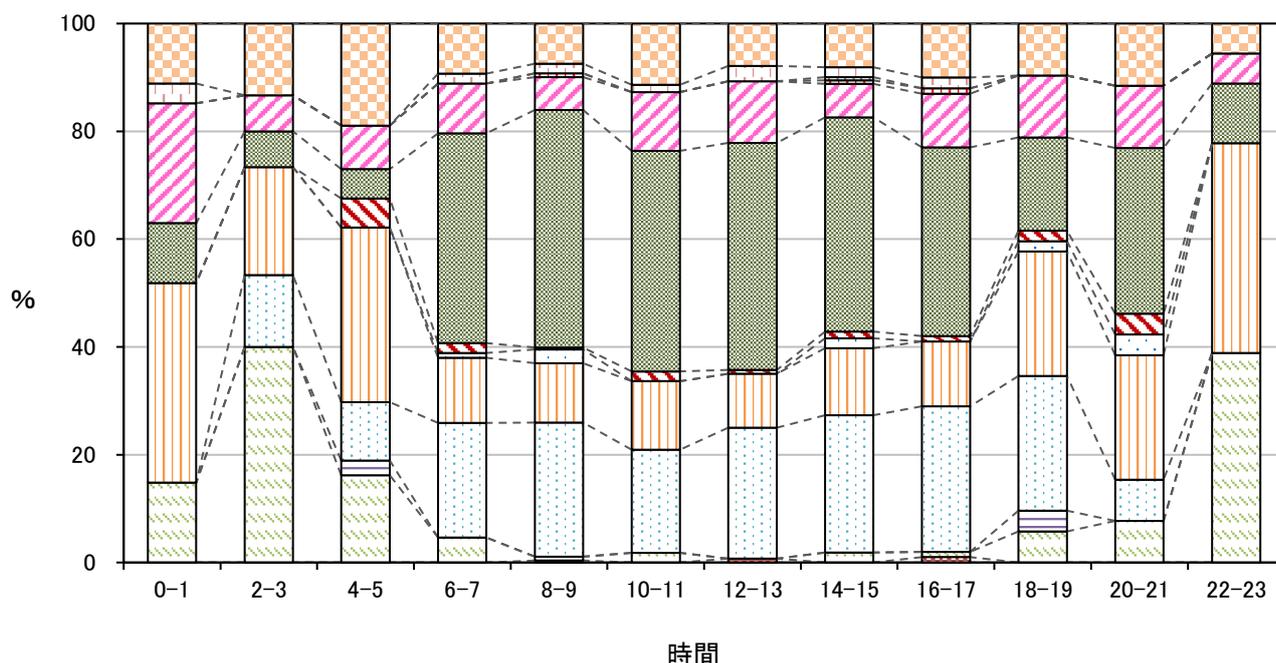
事故類型		時間（2時間毎）												合計		
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23			
対自転車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0
	追突	進行中	4	6	6	5	2	4	0	3	1	3	2	7	43	
		駐・停車中	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3	
	出会い頭衝突		0	2	4	23	70	42	34	41	27	13	2	0	258	
	追越・追抜時衝突		10	3	12	13	31	28	14	20	12	12	6	7	168	
	進路変更時衝突		0	0	0	1	7	0	0	3	0	1	1	0	13	
	すれ違い時衝突		0	0	2	2	1	4	1	2	1	1	1	0	15	
	左折時衝突		3	1	2	42	124	90	59	64	35	9	8	2	439	
	右折時衝突		6	1	3	10	17	24	16	10	10	6	3	1	107	
	横断時衝突		0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	4	
	転回時衝突		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
	後退時衝突		1	0	0	2	5	3	4	3	2	0	0	0	20	
	その他		3	2	7	10	21	25	11	13	10	5	3	1	111	
	合計		27	15	37	108	281	220	140	161	100	52	26	18	1,185	

(2-2) 対自転車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(%)

事故類型		時間（2時間毎）												合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
対自転車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.7	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.3
	追突	進行中	14.8	40.0	16.2	4.6	0.7	1.8	0.0	1.9	1.0	5.8	7.7	38.9	3.6
		駐・停車中	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.3
	出会い頭衝突		0.0	13.3	10.8	21.3	24.9	19.1	24.3	25.5	27.0	25.0	7.7	0.0	21.8
	追越・追抜時衝突		37.0	20.0	32.4	12.0	11.0	12.7	10.0	12.4	12.0	23.1	23.1	38.9	14.2
	進路変更時衝突		0.0	0.0	0.0	0.9	2.5	0.0	0.0	1.9	0.0	1.9	3.8	0.0	1.1
	すれ違い時衝突		0.0	0.0	5.4	1.9	0.4	1.8	0.7	1.2	1.0	1.9	3.8	0.0	1.3
	左折時衝突		11.1	6.7	5.4	38.9	44.1	40.9	42.1	39.8	35.0	17.3	30.8	11.1	37.0
	右折時衝突		22.2	6.7	8.1	9.3	6.0	10.9	11.4	6.2	10.0	11.5	11.5	5.6	9.0
	横断時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.6	1.0	0.0	0.0	0.0	0.3
	転回時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	後退時衝突		3.7	0.0	0.0	1.9	1.8	1.4	2.9	1.9	2.0	0.0	0.0	0.0	1.7
	その他		11.1	13.3	18.9	9.3	7.5	11.4	7.9	8.1	10.0	9.6	11.5	5.6	9.4
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

- 正面衝突(追抜・追越)
- 正面衝突(その他)
- 追突(進行中)
- 追突(駐・停車中)
- 出会い頭衝突
- 追越・追抜時衝突
- 進路変更時衝突
- すれ違い時衝突
- 左折時衝突
- 右折時衝突
- 横断時衝突
- 転回時衝突
- 後退時衝突
- その他



(3-1) 対自転車の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数（令和3年）

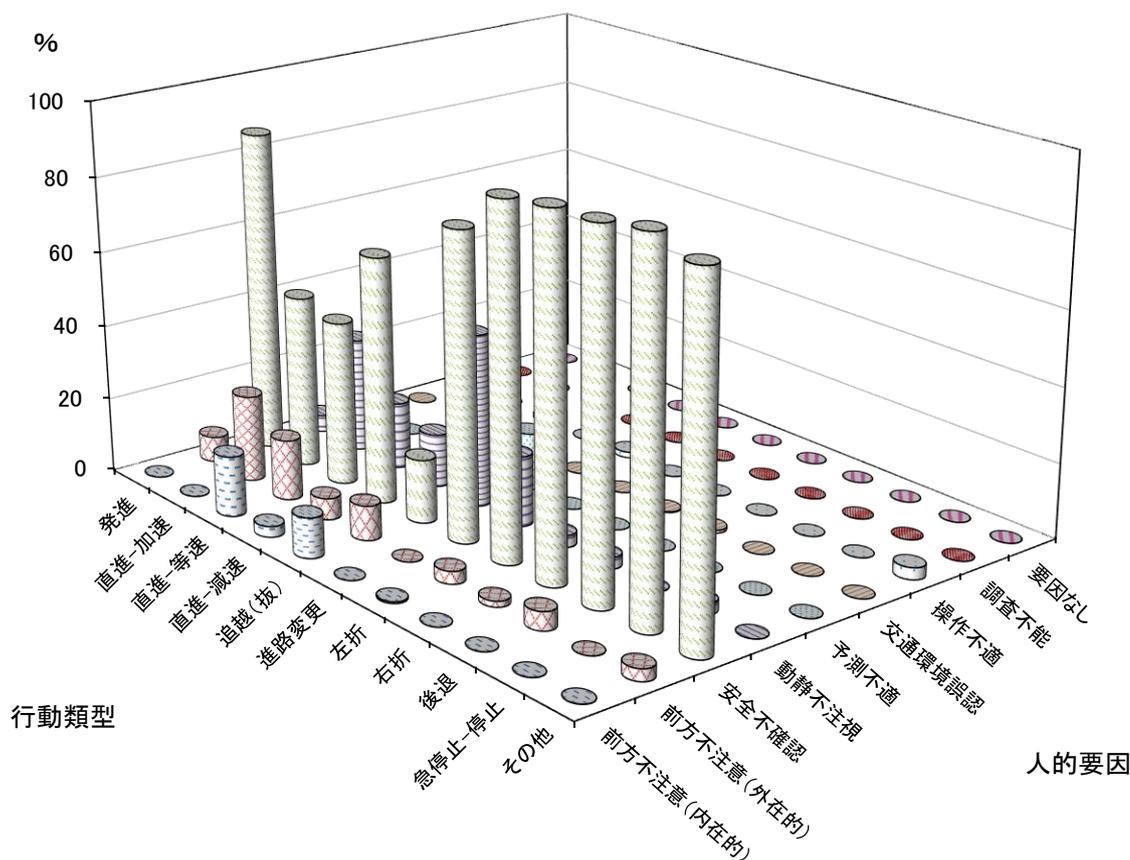
(件)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	0	0	46	1	7	0	2	0	0	0	0	56
前方不注意(外在的)	6	3	46	2	6	0	16	2	1	0	1	83
安全不確認	76	6	125	23	11	13	436	121	19	33	29	892
動静不注視	4	4	51	5	30	3	15	4	0	1	0	117
予測不適	0	0	10	2	10	0	0	0	0	0	0	22
交通環境誤認	0	0	4	2	0	0	1	1	0	0	0	8
操作不適	2	0	3	0	1	0	0	0	0	0	1	7
調査不能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	88	13	285	35	65	16	470	128	20	34	31	1,185

(3-2) 対自転車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(%)

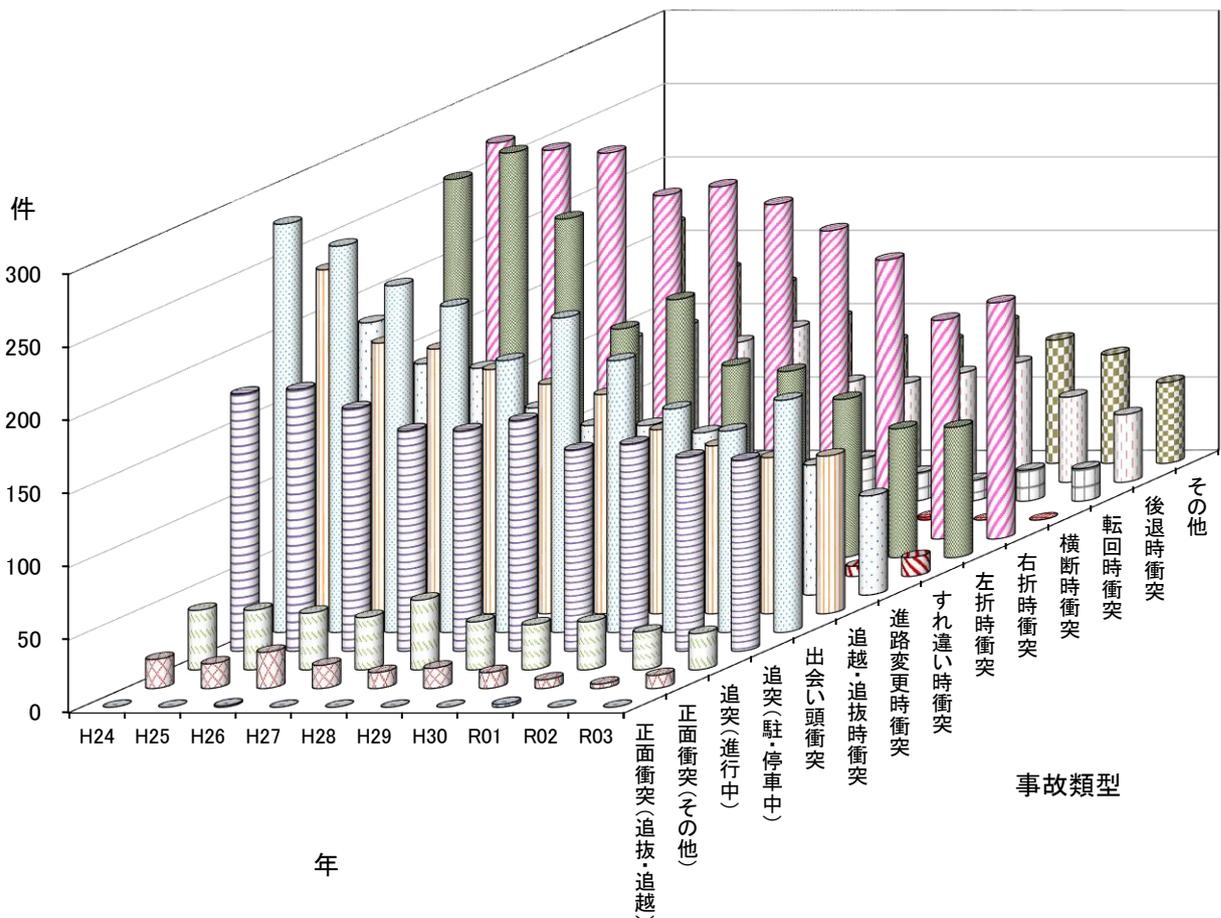
行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	0.0	0.0	16.1	2.9	10.8	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7
前方不注意(外在的)	6.8	23.1	16.1	5.7	9.2	0.0	3.4	1.6	5.0	0.0	3.2	7.0
安全不確認	86.4	46.2	43.9	65.7	16.9	81.3	92.8	94.5	95.0	97.1	93.5	75.3
動静不注視	4.5	30.8	17.9	14.3	46.2	18.8	3.2	3.1	0.0	2.9	0.0	9.9
予測不適	0.0	0.0	3.5	5.7	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9
交通環境誤認	0.0	0.0	1.4	5.7	0.0	0.0	0.2	0.8	0.0	0.0	0.0	0.7
操作不適	2.3	0.0	1.1	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.6
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録20 事業用貨物自動車の対二輪車事故の状況

(1) 対二輪車の事故類型別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

事故類型		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	
対二輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	1	0	0	0	2	0	0	
		その他	20	17	25	16	11	14	11	6	3	9
	追突	進行中	41	41	39	36	48	33	31	33	26	25
		駐・停車中	176	179	166	151	151	158	138	142	133	131
	出会い頭衝突	279	264	237	223	186	215	186	153	138	159	
	追越・追抜時衝突	235	185	181	167	157	150	126	115	107	108	
	進路変更時衝突	186	158	155	128	116	116	111	94	89	68	
	すれ違い時衝突	19	16	18	14	13	15	10	10	7	13	
	左折時衝突	258	276	231	156	176	131	127	108	88	89	
	右折時衝突	270	265	263	234	240	228	210	190	149	161	
	横断時衝突	5	6	1	0	0	2	1	2	0	0	
	転回時衝突	29	32	32	23	24	29	19	14	21	22	
	後退時衝突	97	106	95	105	68	67	74	81	58	46	
	その他	163	132	122	99	83	83	96	84	74	55	
	合計		1,778	1,677	1,566	1,352	1,273	1,241	1,140	1,034	893	886



(2-1) 対二輪車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和3年）

(件)

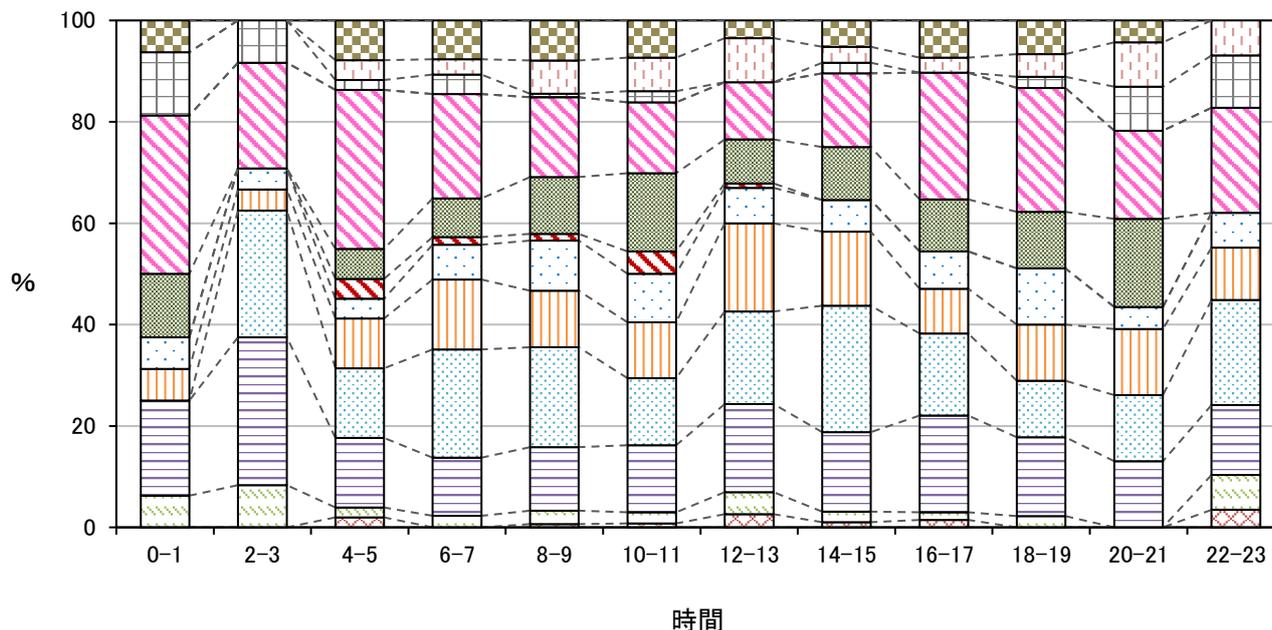
事故類型		時間（2時間毎）												合計		
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23			
対二輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	1	0	1	1	3	1	1	0	0	1	9	
	追突	進行中	1	2	1	3	4	3	5	2	1	1	0	2	25	
		駐・停車中	3	7	7	15	19	18	20	15	13	7	3	4	131	
	出会い頭衝突		0	6	7	28	30	18	21	24	11	5	3	6	159	
	追越・追抜時衝突		1	1	5	18	17	15	20	14	6	5	3	3	108	
	進路変更時衝突		1	1	2	9	15	13	8	6	5	5	1	2	68	
	すれ違い時衝突		0	0	2	2	2	6	1	0	0	0	0	0	13	
	左折時衝突		2	0	3	10	17	21	10	10	7	5	4	0	89	
	右折時衝突		5	5	16	27	24	19	13	14	17	11	4	6	161	
	横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	転回時衝突		2	2	1	5	1	3	0	2	0	1	2	3	22	
	後退時衝突		0	0	2	4	10	9	10	3	2	2	2	2	46	
	その他		1	0	4	10	12	10	4	5	5	3	1	0	55	
	合計		16	24	51	131	152	136	115	96	68	45	23	29	886	

(2-2) 対二輪車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(%)

事故類型		時間（2時間毎）												合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
対二輪車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	0.0	2.0	0.0	0.7	0.7	2.6	1.0	1.5	0.0	0.0	3.4	1.0
	追突	進行中	6.3	8.3	2.0	2.3	2.6	2.2	4.3	2.1	1.5	2.2	0.0	6.9	2.8
		駐・停車中	18.8	29.2	13.7	11.5	12.5	13.2	17.4	15.6	19.1	15.6	13.0	13.8	14.8
	出会い頭衝突		0.0	25.0	13.7	21.4	19.7	13.2	18.3	25.0	16.2	11.1	13.0	20.7	17.9
	追越・追抜時衝突		6.3	4.2	9.8	13.7	11.2	11.0	17.4	14.6	8.8	11.1	13.0	10.3	12.2
	進路変更時衝突		6.3	4.2	3.9	6.9	9.9	9.6	7.0	6.3	7.4	11.1	4.3	6.9	7.7
	すれ違い時衝突		0.0	0.0	3.9	1.5	1.3	4.4	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
	左折時衝突		12.5	0.0	5.9	7.6	11.2	15.4	8.7	10.4	10.3	11.1	17.4	0.0	10.0
	右折時衝突		31.3	20.8	31.4	20.6	15.8	14.0	11.3	14.6	25.0	24.4	17.4	20.7	18.2
	横断時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	転回時衝突		12.5	8.3	2.0	3.8	0.7	2.2	0.0	2.1	0.0	2.2	8.7	10.3	2.5
	後退時衝突		0.0	0.0	3.9	3.1	6.6	6.6	8.7	3.1	2.9	4.4	8.7	6.9	5.2
	その他		6.3	0.0	7.8	7.6	7.9	7.4	3.5	5.2	7.4	6.7	4.3	0.0	6.2
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

- 正面衝突（追抜・追越）
- 正面衝突（その他）
- 追突（進行中）
- 追突（駐・停車中）
- 出会い頭衝突
- 追越・追抜時衝突
- 進路変更時衝突
- すれ違い時衝突
- 左折時衝突
- 右折時衝突
- 横断時衝突
- 転回時衝突
- 後退時衝突
- その他



(3-1) 対二輪車の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数(令和3年)

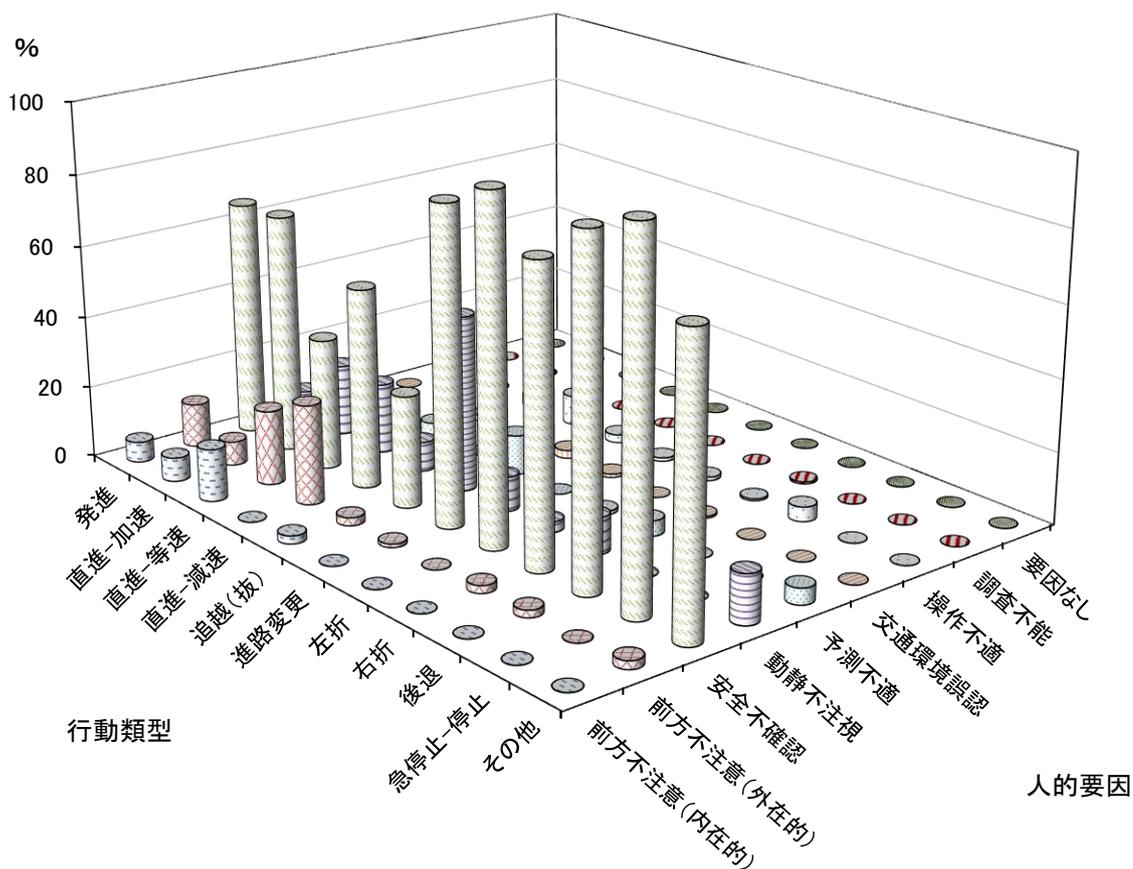
(件)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	7	1	26	0	1	0	0	0	0	0	0	35
前方不注意(外在的)	15	1	37	10	1	1	0	4	1	0	1	71
安全不確認	81	10	65	20	14	91	96	153	46	4	35	615
動静不注視	9	3	35	3	22	10	3	19	0	0	6	110
予測不適	3	0	7	0	5	0	1	8	0	0	2	26
交通環境誤認	0	0	3	0	1	1	0	1	0	0	0	6
操作不適	8	0	5	3	1	1	1	1	2	0	0	22
調査不能	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	123	15	178	36	45	104	101	187	49	4	44	886

(3-2) 対二輪車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率(令和3年)

(%)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	5.7	6.7	14.6	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
前方不注意(外在的)	12.2	6.7	20.8	27.8	2.2	1.0	0.0	2.1	2.0	0.0	2.3	8.0
安全不確認	65.9	66.7	36.5	55.6	31.1	87.5	95.0	81.8	93.9	100.0	79.5	69.4
動静不注視	7.3	20.0	19.7	8.3	48.9	9.6	3.0	10.2	0.0	0.0	13.6	12.4
予測不適	2.4	0.0	3.9	0.0	11.1	0.0	1.0	4.3	0.0	0.0	4.5	2.9
交通環境誤認	0.0	0.0	1.7	0.0	2.2	1.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.7
操作不適	6.5	0.0	2.8	8.3	2.2	1.0	1.0	0.5	4.1	0.0	0.0	2.5
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.1
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

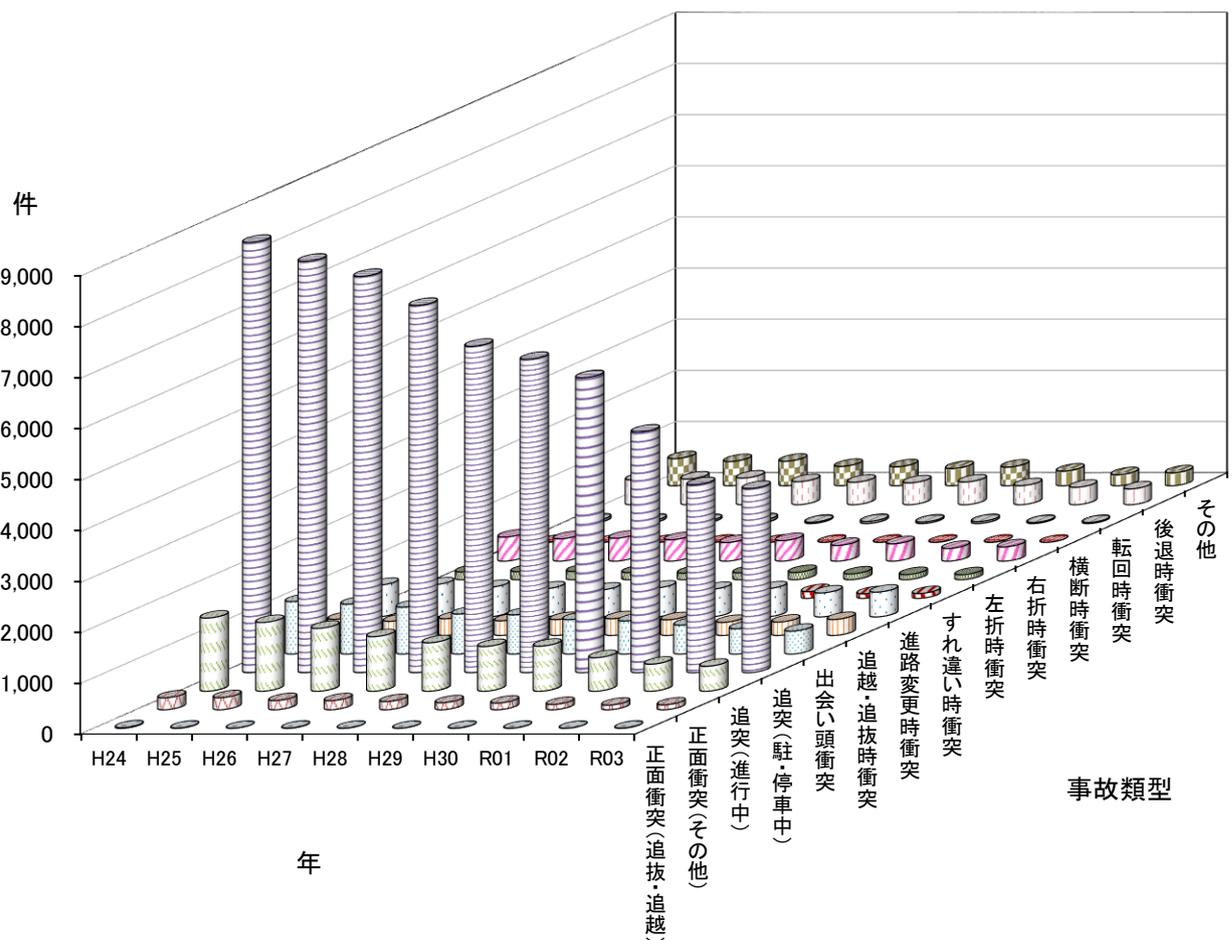


付録21 事業用貨物自動車の対四輪車事故の状況

(1) 対四輪車の事故類型別の死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

(件)

事故類型		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	
対四輪車	正面衝突	13	6	2	5	4	2	4	2	2	5	
	追越・追抜	236	239	182	180	162	139	132	105	91	97	
	追突	進行中	1,450	1,363	1,246	1,081	959	885	892	664	536	493
		駐・停車中	8,443	8,074	7,778	7,210	6,411	6,155	5,798	4,735	3,703	3,631
	出会い頭衝突	1,041	989	929	793	777	683	655	573	501	453	
	追越・追抜時衝突	320	281	332	290	316	332	311	259	265	317	
	進路変更時衝突	625	635	585	554	531	571	545	556	474	490	
	すれ違い時衝突	175	164	170	157	126	140	122	133	90	94	
	左折時衝突	154	160	165	141	129	137	143	114	102	99	
	右折時衝突	471	437	449	419	365	402	308	340	249	279	
	横断時衝突	7	4	4	3	2	1	2	2	3	0	
	転回時衝突	48	44	36	53	24	38	28	36	20	20	
	後退時衝突	485	500	520	448	437	425	442	370	339	307	
	その他	530	473	479	378	370	338	364	287	217	253	
	合計	13,998	13,369	12,877	11,712	10,613	10,248	9,746	8,176	6,592	6,538	



(2-1) 対四輪車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和3年）

(件)

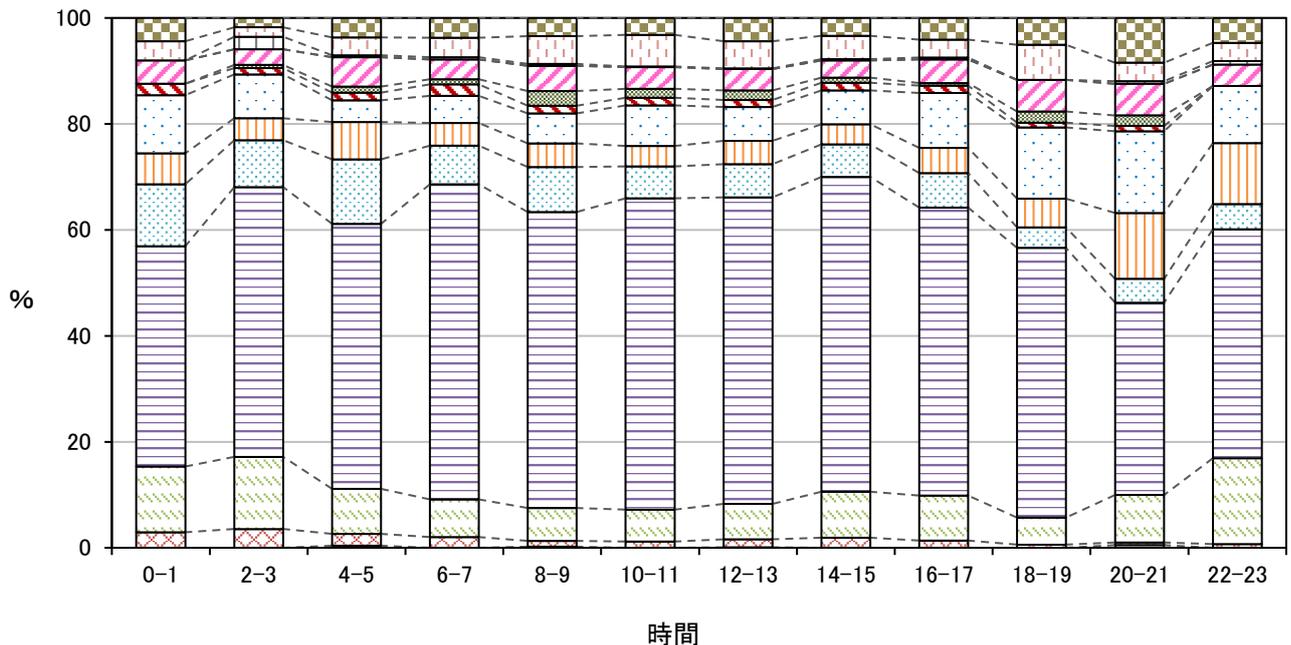
事故類型		時間（2時間毎）												合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
対四輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	1	0	5
		その他	4	6	6	14	12	13	14	16	8	2	1	1	97
	追突	進行中	17	23	23	50	67	68	64	72	50	17	18	24	493
		駐・停車中	57	86	135	417	604	658	553	495	319	170	73	64	3,631
	出会い頭衝突		16	15	33	51	92	68	60	51	38	13	9	7	453
	追越・追抜時衝突		8	7	19	30	48	43	42	32	28	18	25	17	317
	進路変更時衝突		15	14	11	36	61	86	61	53	61	45	31	16	490
	すれ違い時衝突		3	2	4	15	16	16	13	12	8	3	2	0	94
	左折時衝突		0	1	3	7	30	19	17	8	3	7	4	0	99
	右折時衝突		6	5	15	26	51	46	39	27	26	20	12	6	279
	横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	転回時衝突		0	4	1	3	4	1	1	2	2	0	1	1	20
	後退時衝突		5	3	9	26	57	67	49	37	20	22	7	5	307
	その他		6	3	10	26	37	36	42	28	24	17	17	7	253
合計		137	169	270	701	1,081	1,121	956	833	587	334	201	148	6,538	

(2-2) 対四輪車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(%)

事故類型		時間（2時間毎）												合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
対四輪車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.4	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.1
		その他	2.9	3.6	2.2	2.0	1.1	1.2	1.5	1.9	1.4	0.6	0.5	0.7	1.5
	追突	進行中	12.4	13.6	8.5	7.1	6.2	6.1	6.7	8.6	8.5	5.1	9.0	16.2	7.5
		駐・停車中	41.6	50.9	50.0	59.5	55.9	58.7	57.8	59.4	54.3	50.9	36.3	43.2	55.5
	出会い頭衝突		11.7	8.9	12.2	7.3	8.5	6.1	6.3	6.1	6.5	3.9	4.5	4.7	6.9
	追越・追抜時衝突		5.8	4.1	7.0	4.3	4.4	3.8	4.4	3.8	4.8	5.4	12.4	11.5	4.8
	進路変更時衝突		10.9	8.3	4.1	5.1	5.6	7.7	6.4	6.4	10.4	13.5	15.4	10.8	7.5
	すれ違い時衝突		2.2	1.2	1.5	2.1	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	0.9	1.0	0.0	1.4
	左折時衝突		0.0	0.6	1.1	1.0	2.8	1.7	1.8	1.0	0.5	2.1	2.0	0.0	1.5
	右折時衝突		4.4	3.0	5.6	3.7	4.7	4.1	4.1	3.2	4.4	6.0	6.0	4.1	4.3
	横断時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	転回時衝突		0.0	2.4	0.4	0.4	0.4	0.1	0.1	0.2	0.3	0.0	0.5	0.7	0.3
	後退時衝突		3.6	1.8	3.3	3.7	5.3	6.0	5.1	4.4	3.4	6.6	3.5	3.4	4.7
	その他		4.4	1.8	3.7	3.7	3.4	3.2	4.4	3.4	4.1	5.1	8.5	4.7	3.9
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

- 正面衝突（追抜・追越）
- 正面衝突（その他）
- 追突（進行中）
- 追突（駐・停車中）
- 出会い頭衝突
- 追越・追抜時衝突
- 進路変更時衝突
- すれ違い時衝突
- 左折時衝突
- 右折時衝突
- 横断時衝突
- 転回時衝突
- 後退時衝突
- その他



(3-1) 対四輪車の行動類型別・人的要因別の事故件数（令和3年）

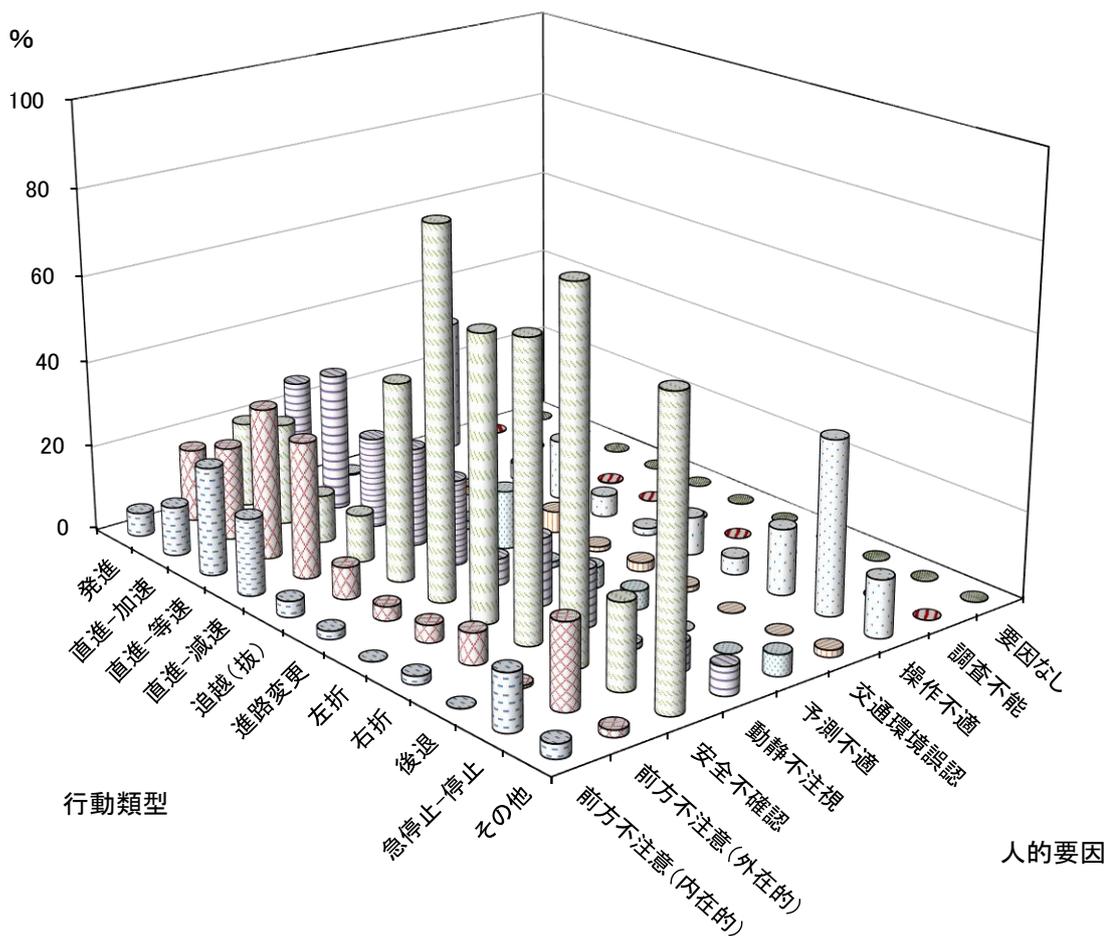
(件)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	49	11	815	119	3	14	0	5	0	2	2	1,020
前方不注意(外在的)	152	21	1,139	211	6	24	6	19	2	3	1	1,584
安全不確認	178	23	360	73	37	619	95	173	266	3	41	1,868
動静不注視	236	31	685	153	16	45	23	34	4	1	4	1,232
予測不適	3	5	57	13	11	10	7	11	0	0	3	120
交通環境誤認	1	2	67	6	4	8	3	3	0	0	1	95
操作不適	280	4	125	93	4	12	13	10	49	6	8	604
調査不能	1	0	11	1	0	1	0	1	0	0	0	15
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	900	97	3,259	669	81	733	147	256	321	15	60	6,538

(3-2) 対四輪車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(%)

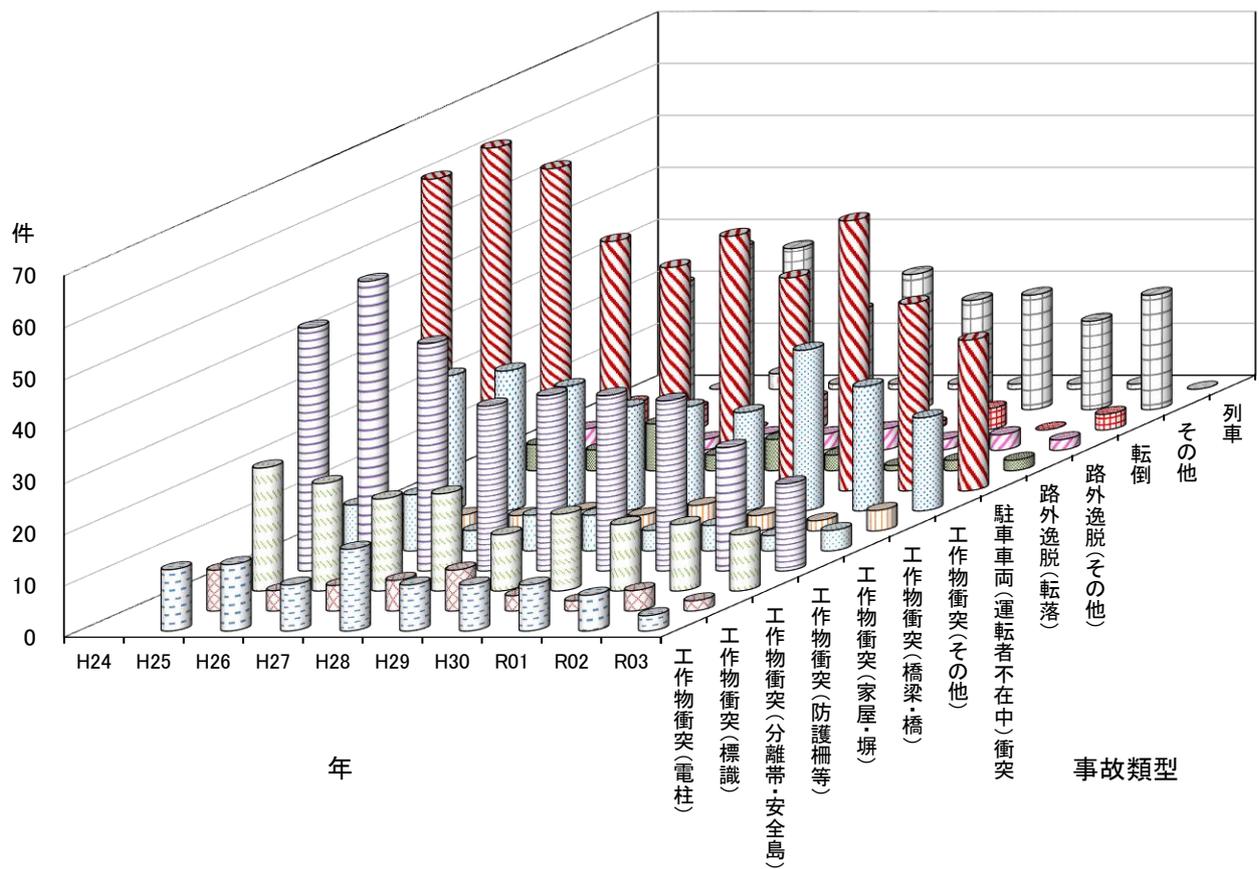
行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	5.4	11.3	25.0	17.8	3.7	1.9	0.0	2.0	0.0	13.3	3.3	15.6
前方不注意(外在的)	16.9	21.6	34.9	31.5	7.4	3.3	4.1	7.4	0.6	20.0	1.7	24.2
安全不確認	19.8	23.7	11.0	10.9	45.7	84.4	64.6	67.6	82.9	20.0	68.3	28.6
動静不注視	26.2	32.0	21.0	22.9	19.8	6.1	15.6	13.3	1.2	6.7	6.7	18.8
予測不適	0.3	5.2	1.7	1.9	13.6	1.4	4.8	4.3	0.0	0.0	5.0	1.8
交通環境誤認	0.1	2.1	2.1	0.9	4.9	1.1	2.0	1.2	0.0	0.0	1.7	1.5
操作不適	31.1	4.1	3.8	13.9	4.9	1.6	8.8	3.9	15.3	40.0	13.3	9.2
調査不能	0.1	0.0	0.3	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.2
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録22 事業用貨物自動車の車両単独事故の状況

(1) 車両単独事故の事故類型別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

事故類型		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	
車両単独	工作物衝突	電柱	12	13	9	16	9	9	9	7	3	4
		標識	8	4	5	6	8	3	2	4	2	3
		分離帯・安全島	24	21	18	19	11	15	13	13	11	7
		防護柵等	47	56	44	32	34	34	33	24	17	22
		家屋・塀	9	11	4	7	7	4	5	3	4	4
		橋梁・橋	2	3	3	4	3	5	3	2	4	1
		その他	26	27	24	20	20	19	31	24	18	31
	駐車車両（運転者不在中）衝突	60	66	62	48	43	49	41	52	36	29	
	路外逸脱	転落	5	4	9	3	6	3	1	2	2	0
		その他	4	4	2	3	3	4	2	3	2	1
	転倒	5	4	0	6	0	1	4	0	3	2	
	その他	24	31	31	19	26	21	22	17	22	16	
	小計		226	244	211	183	170	167	166	151	124	120
列車		0	3	1	1	1	1	1	1	0	1	



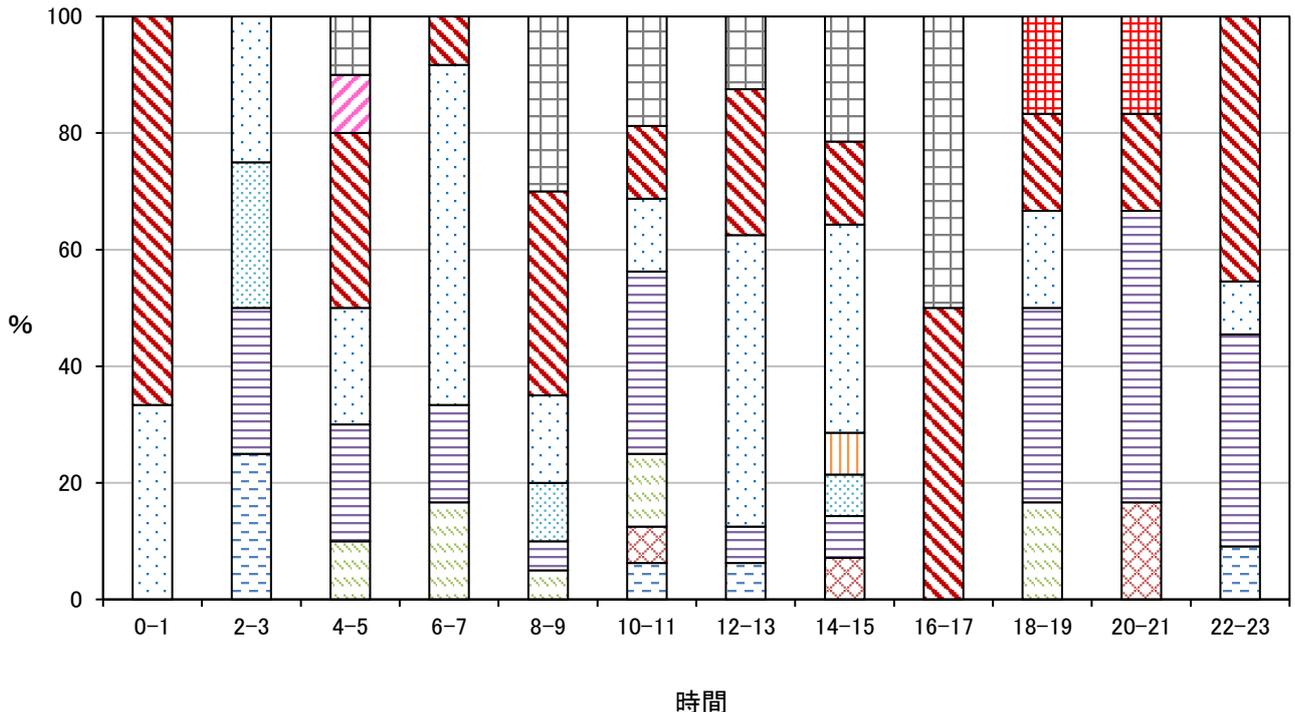
(2-1) 車両単独事故の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数(令和3年)

事故類型		時間(2時間毎)												合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
車両単独	工作物衝突	電柱	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	4
		標識	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	3
		分離帯・安全島	0	0	1	2	1	2	0	0	0	1	0	0	7
		防護柵等	0	1	2	2	1	5	1	1	0	2	3	4	22
		家屋・塀	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	4
		橋梁・橋	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
		その他	1	1	2	7	3	2	8	5	0	1	0	1	31
	駐車車両(運転者不在中)衝突	2	0	3	1	7	2	4	2	1	1	1	5	29	
	路外逸脱	転落	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	転倒	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
		その他	0	0	1	0	6	3	2	3	1	0	0	0	16
	合計		3	4	10	12	20	16	16	14	2	6	6	11	120
	列車		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

(2-2) 車両単独事故の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率(令和3年)

事故類型		時間(2時間毎)												合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
車両単独	工作物衝突	電柱	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	3.3
		標識	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	7.1	0.0	0.0	16.7	0.0	2.5
		分離帯・安全島	0.0	0.0	10.0	16.7	5.0	12.5	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	5.8
		防護柵等	0.0	25.0	20.0	16.7	5.0	31.3	6.3	7.1	0.0	33.3	50.0	36.4	18.3
		家屋・塀	0.0	25.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
		橋梁・橋	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
		その他	33.3	25.0	20.0	58.3	15.0	12.5	50.0	35.7	0.0	16.7	0.0	9.1	25.8
	駐車車両(運転者不在中)衝突	66.7	0.0	30.0	8.3	35.0	12.5	25.0	14.3	50.0	16.7	16.7	45.5	24.2	
	路外逸脱	転落	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
	転倒	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	1.7
		その他	0.0	0.0	10.0	0.0	30.0	18.8	12.5	21.4	50.0	0.0	0.0	0.0	13.3
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

- 工作物衝突(電柱)
- 工作物衝突(標識)
- 工作物衝突(分離帯・安全島)
- 工作物衝突(防護柵等)
- 工作物衝突(家屋・塀)
- 工作物衝突(橋梁・橋)
- 工作物衝突(その他)
- 駐車車両(運転者不在中)
- 路外逸脱(転落)
- 路外逸脱(その他)
- 転倒
- その他



(3-1) 車両単独事故の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数(令和3年)

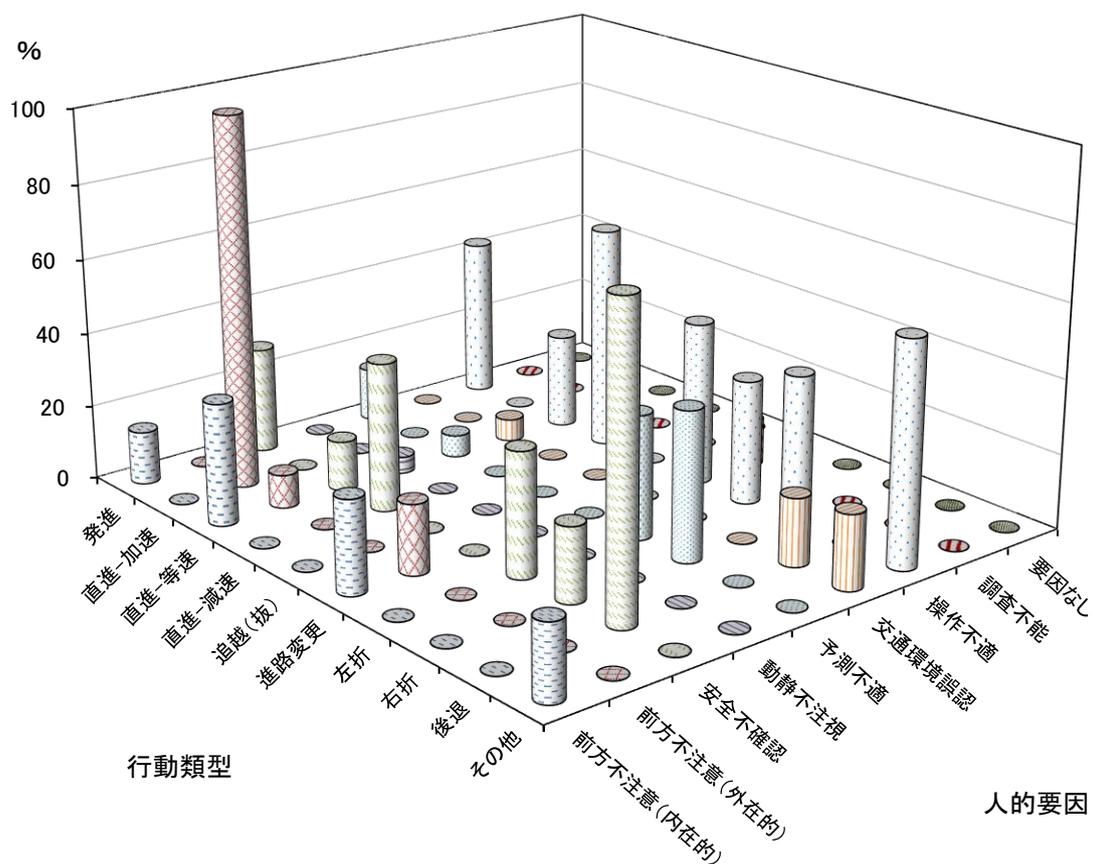
(件)

行動類型 人的要因	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	その他	合計
前方不注意(内在的)	1	0	22	0	0	4	0	0	0	1	28
前方不注意(外在的)	0	1	6	0	0	3	0	0	0	0	10
安全不確認	2	0	9	2	0	0	1	1	9	0	24
動静不注視	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
予測不適	1	0	4	0	0	0	1	2	0	0	8
交通環境誤認	0	0	4	0	0	0	0	0	2	1	7
操作不適	3	0	17	3	0	7	1	2	0	3	36
調査不能	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	4
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	1	67	5	0	16	3	5	11	5	120

(3-2) 車両単独事故の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率(令和3年)

(%)

行動類型 人的要因	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	その他	合計
前方不注意(内在的)	14.3	0.0	32.8	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	20.0	23.3
前方不注意(外在的)	0.0	100.0	9.0	0.0	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
安全不確認	28.6	0.0	13.4	40.0	0.0	0.0	33.3	20.0	81.8	0.0	20.0
動静不注視	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5
予測不適	14.3	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	33.3	40.0	0.0	0.0	6.7
交通環境誤認	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	20.0	5.8
操作不適	42.9	0.0	25.4	60.0	0.0	43.8	33.3	40.0	0.0	60.0	30.0
調査不能	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

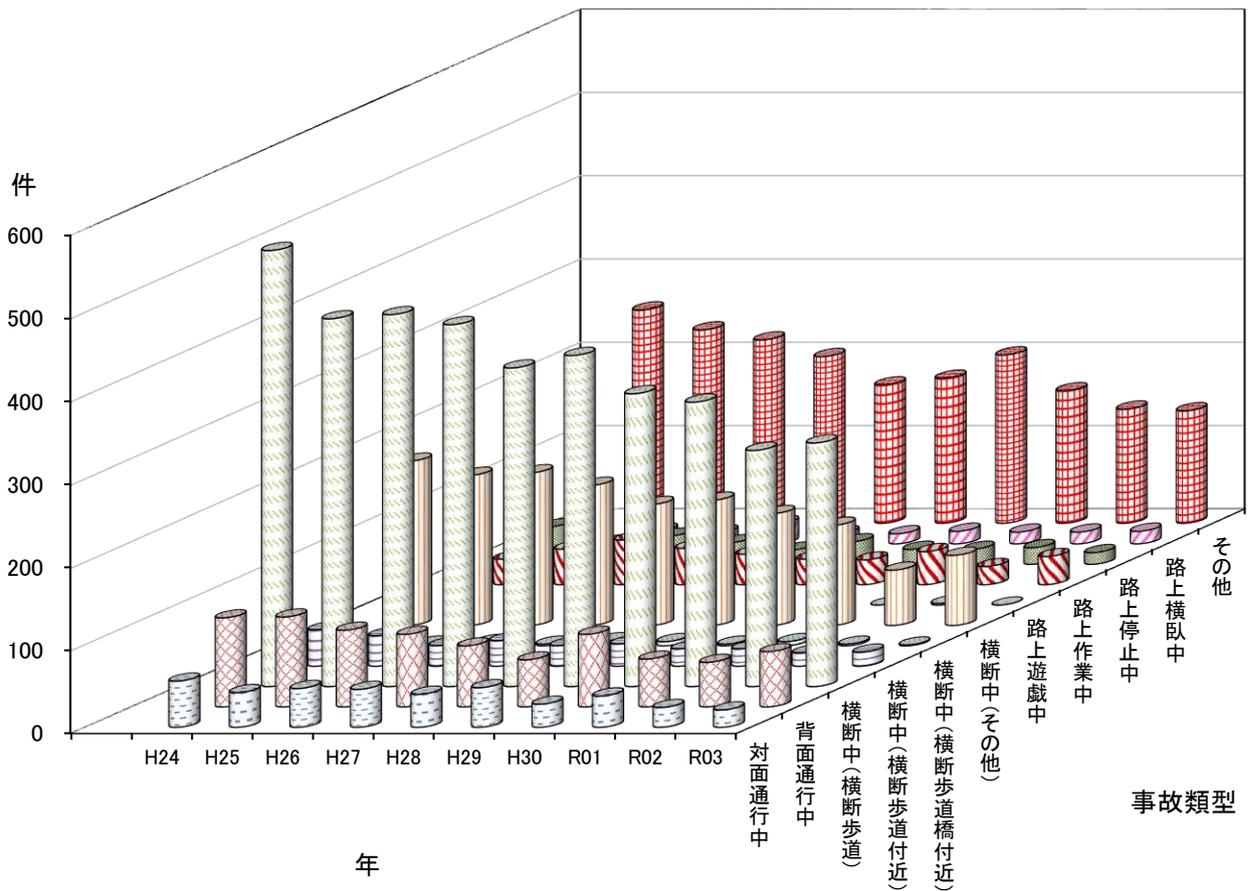


付録23 事業用貨物自動車の対歩行者事故の状況

(1) 対歩行者の事故類型別死傷事故件数の推移（平成24-令和3年）

(件)

事故類型		年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	
人 対 車 両	対面通行中		56	42	47	46	40	48	28	38	24	21	
	背面通行中		108	109	93	88	74	57	88	58	54	67	
	横断中	横断歩道		525	443	448	436	384	399	353	343	285	294
		横断歩道付近		44	37	25	31	25	27	21	21	16	17
		横断歩道橋付近		3	2	4	2	6	5	2	5	2	1
		その他		198	181	184	169	146	151	135	121	67	85
	路上遊戯中		2	8	7	3	5	4	2	0	2	0	
	路上作業中		31	43	54	44	37	31	30	40	22	34	
	路上停止中		45	26	34	26	17	27	18	18	20	14	
	路上横臥中		14	15	13	24	12	12	15	14	14	15	
	その他		256	232	220	200	166	174	202	159	137	135	
	合計			1,282	1,138	1,129	1,069	912	935	894	817	643	683



(2-1) 対歩行者の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和3年）

(件)

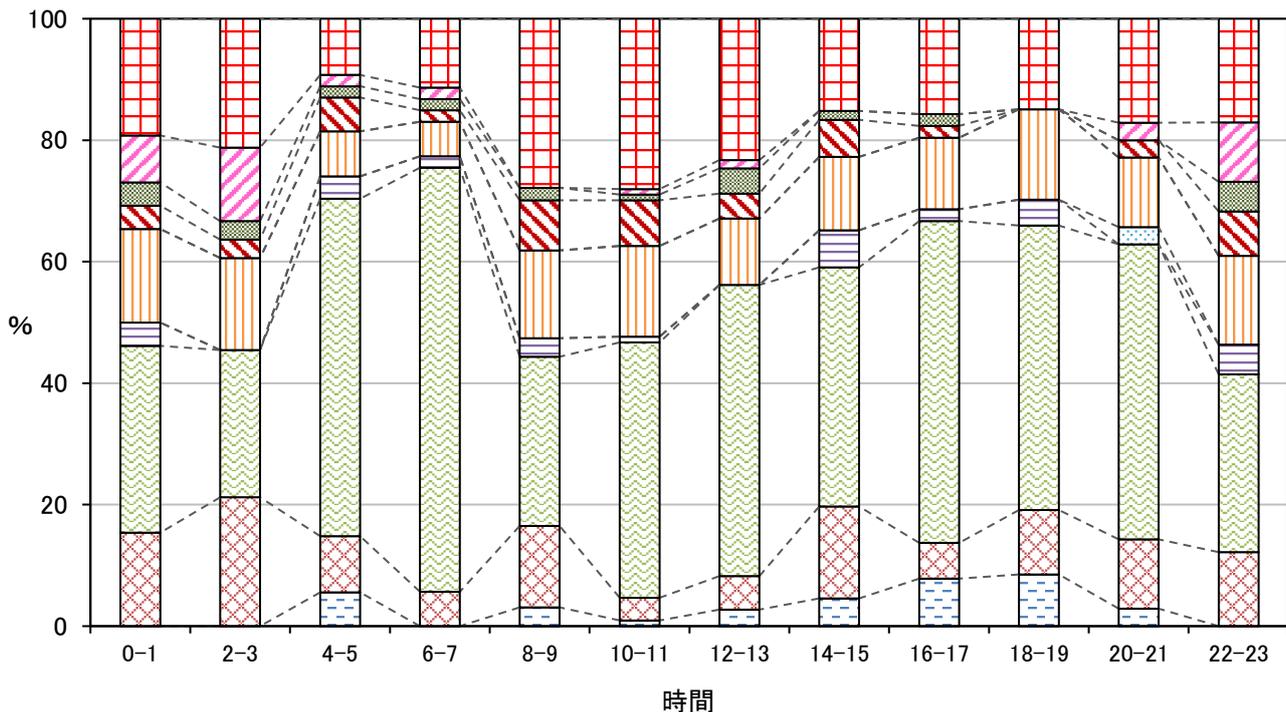
事故類型		時間（2時間毎）		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計	
人 対 車 両	対面通行中			0	0	3	0	3	1	2	3	4	4	1	0	21	
	背面通行中			4	7	5	3	13	4	4	10	3	5	4	5	67	
	横断中	横断歩道			8	8	30	37	27	45	35	26	27	22	17	12	294
		横断歩道付近			1	0	2	1	3	1	0	4	1	2	0	2	17
		横断歩道橋付近			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		その他			4	5	4	3	14	16	8	8	6	7	4	6	85
	路上遊戯中			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	路上作業中			1	1	3	1	8	8	3	4	1	0	1	3	34	
	路上停止中			1	1	1	1	2	1	3	1	1	0	0	2	14	
	路上横臥中			2	4	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	4	15
	その他			5	7	5	6	27	30	17	10	8	7	6	7	135	
	合計			26	33	54	53	97	107	73	66	51	47	35	41	683	

(2-2) 対歩行者の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数の構成率（令和3年）

(%)

事故類型		時間（2時間毎）		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計	
人 対 車 両	対面通行中			0.0	0.0	5.6	0.0	3.1	0.9	2.7	4.5	7.8	8.5	2.9	0.0	3.1	
	背面通行中			15.4	21.2	9.3	5.7	13.4	3.7	5.5	15.2	5.9	10.6	11.4	12.2	9.8	
	横断中	横断歩道			30.8	24.2	55.6	69.8	27.8	42.1	47.9	39.4	52.9	46.8	48.6	29.3	43.0
		横断歩道付近			3.8	0.0	3.7	1.9	3.1	0.9	0.0	6.1	2.0	4.3	0.0	4.9	2.5
		横断歩道橋付近			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.1
		その他			15.4	15.2	7.4	5.7	14.4	15.0	11.0	12.1	11.8	14.9	11.4	14.6	12.4
	路上遊戯中			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	路上作業中			3.8	3.0	5.6	1.9	8.2	7.5	4.1	6.1	2.0	0.0	2.9	7.3	5.0	
	路上停止中			3.8	3.0	1.9	1.9	2.1	0.9	4.1	1.5	2.0	0.0	0.0	4.9	2.0	
	路上横臥中			7.7	12.1	1.9	1.9	0.0	0.9	1.4	0.0	0.0	0.0	2.9	9.8	2.2	
	その他			19.2	21.2	9.3	11.3	27.8	28.0	23.3	15.2	15.7	14.9	17.1	17.1	19.8	
	合計			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

- 対面通行中
- 背面通行中
- 横断中(横断歩道)
- 横断中(横断歩道付近)
- 横断中(横断歩道橋付近)
- 横断中(その他)
- 路上遊戯中
- 路上作業中
- 路上停止中
- 路上横臥中
- その他



(3-1) 対歩行者の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数（令和3年）

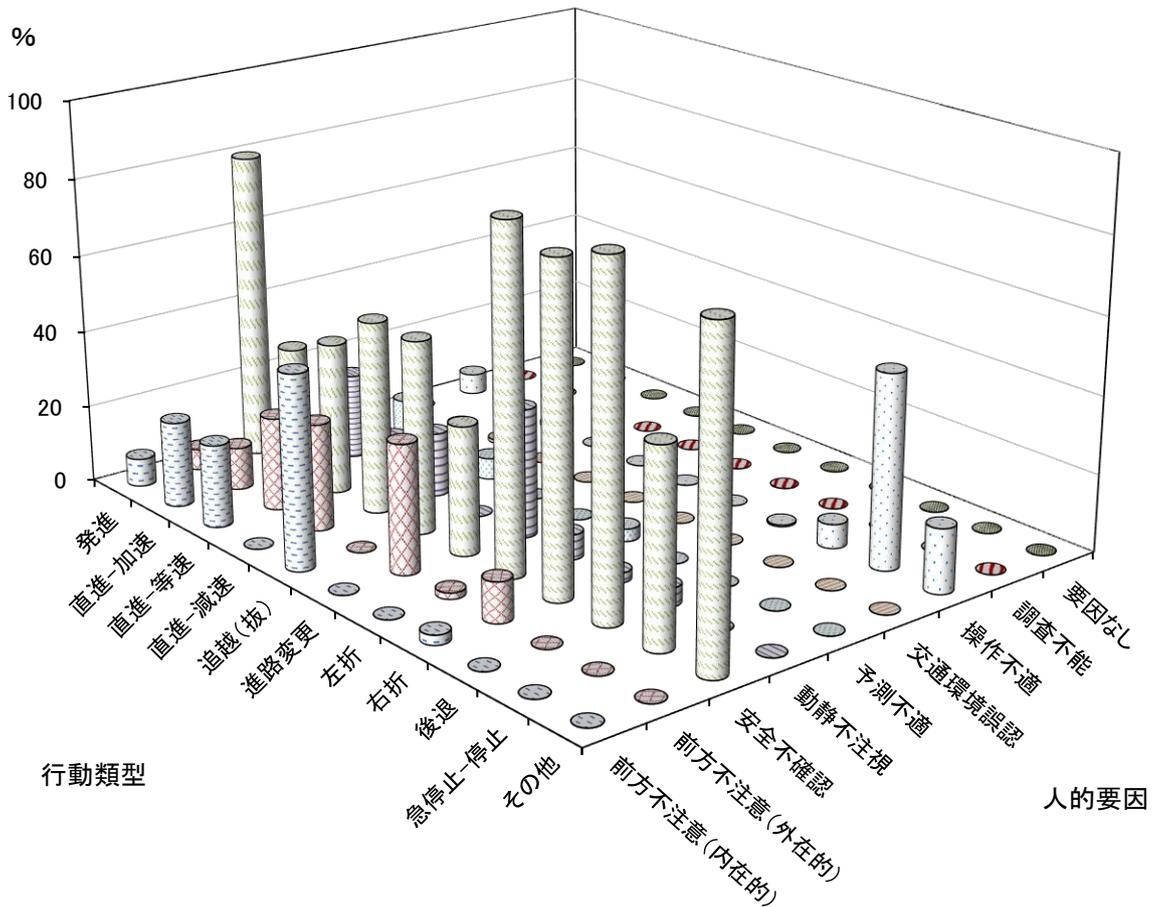
(件)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	4	2	48	0	1	0	0	6	0	0	0	61
前方不注意(外在的)	3	1	54	5	0	1	1	25	0	0	0	90
安全不確認	44	3	88	9	1	1	55	201	57	1	5	465
動静不注視	1	2	23	3	0	1	4	6	3	0	0	43
予測不適	0	1	6	1	0	0	2	0	0	0	0	10
交通環境誤認	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
操作不適	3	0	2	0	0	0	0	1	4	1	1	12
調査不能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	55	9	223	18	2	3	62	239	64	2	6	683

(3-2) 対歩行者の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和3年）

(%)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	7.3	22.2	21.5	0.0	50.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	8.9
前方不注意(外在的)	5.5	11.1	24.2	27.8	0.0	33.3	1.6	10.5	0.0	0.0	0.0	13.2
安全不確認	80.0	33.3	39.5	50.0	50.0	33.3	88.7	84.1	89.1	50.0	83.3	68.1
動静不注視	1.8	22.2	10.3	16.7	0.0	33.3	6.5	2.5	4.7	0.0	0.0	6.3
予測不適	0.0	11.1	2.7	5.6	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
交通環境誤認	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
操作不適	5.5	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	6.3	50.0	16.7	1.8
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録24 事業用貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死亡事故件数及び死者数
（平成30-令和3年）

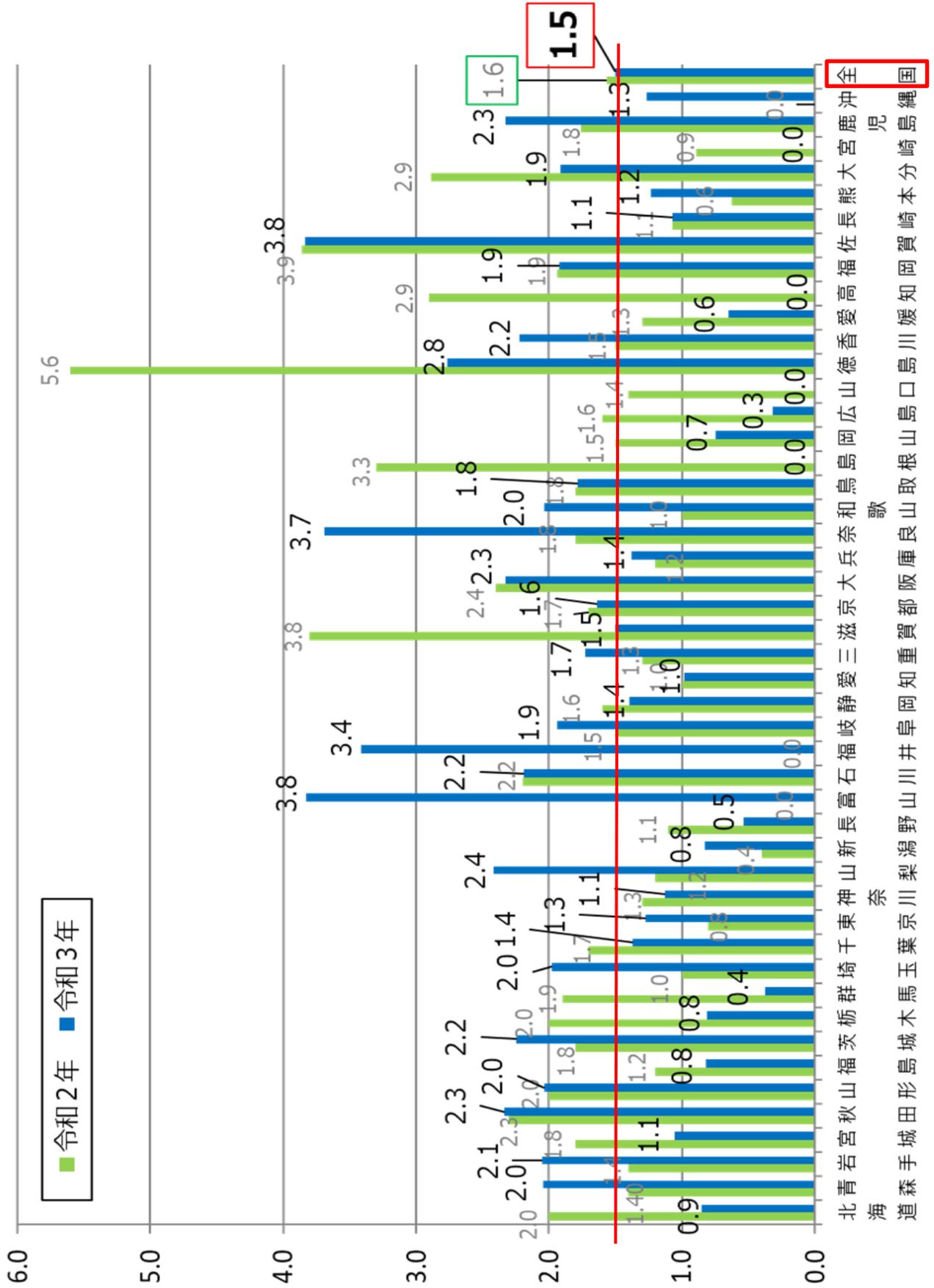
区分	死亡事故件数（件）					死者数（人）					車両台数 （台）	1万台当たり 死亡事故件数 （件）	
	H30	R01	R02	R03	R02比	H30	R01	R02	R03	R02比			
北海道	札幌	6	4	6	2	△4	6	4	6	2	△4		
	函館	2	1	2	1	△1	2	1	2	1	△1		
	室蘭	2	1	1	3	2	3	1	1	3	2		
	帯広	0	1	2	0	△2	0	1	2	0	△2		
	釧路	0	0	1	0	△1	0	0	1	0	△1		
	北見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	旭川	3	3	2	0	△2	3	3	2	0	△2		
小計	13	10	14	6	△8	14	10	14	6	△8	70,299	0.9	
東北	宮城	5	5	5	3	△2	5	5	5	3	△2	28,476	1.1
	福島	5	2	3	2	△1	5	2	3	3	0	24,478	0.8
	岩手	3	2	2	3	1	3	2	2	3	1	14,619	2.1
	青森	4	3	2	3	1	4	3	2	3	1	14,685	2.0
	山形	1	3	2	2	0	1	5	2	2	0	9,812	2.0
	秋田	0	2	2	2	0	0	2	2	2	0	8,555	2.3
小計	18	17	16	15	△1	18	19	16	16	0	170,924	93.8	
北陸・信越	新潟	4	4	1	2	1	4	4	1	2	1	24,214	0.8
	長野	2	6	2	1	△1	2	6	2	1	△1	18,764	0.5
	石川	0	4	3	3	0	0	4	3	3	0	13,723	2.2
	富山	2	0	0	5	5	2	0	0	5	5	13,056	3.8
	小計	8	14	6	11	5	8	14	6	11	5	69,757	100.0
関東	東京	7	4	8	12	4	7	4	8	12	4	94,453	1.3
	神奈川	6	10	9	8	△1	6	10	9	8	△1	71,225	1.1
	千葉	16	18	11	9	△2	16	19	11	9	△2	65,622	1.4
	埼玉	17	16	9	18	9	17	16	9	18	9	91,128	2.0
	茨城	11	12	8	10	2	11	12	8	10	2	44,505	2.2
	群馬	5	3	5	1	△4	5	3	5	1	△4	26,730	0.4
	栃木	9	3	5	2	△3	9	3	5	2	△3	24,594	0.8
	山梨	1	0	1	2	1	1	0	1	2	1	8,289	2.4
小計	72	66	56	62	6	72	67	56	62	6	426,546	100.0	
中部	愛知	22	13	9	9	0	22	13	9	9	0	91,935	1.0
	静岡	9	7	7	6	△1	9	7	7	6	△1	42,992	1.4
	岐阜	2	3	3	4	1	2	3	3	4	1	20,655	1.9
	三重	4	3	3	4	1	4	4	4	5	1	23,205	1.7
	福井	2	2	0	3	3	2	2	0	3	3	8,795	3.4
小計	39	28	22	26	4	39	29	23	27	4	187,582	96.3	
近畿	大阪	22	23	24	23	△1	22	23	26	24	△2	98,889	2.3
	京都	7	2	4	4	0	7	2	4	5	1	24,460	1.6
	兵庫	14	6	6	7	1	16	7	6	8	2	50,725	1.4
	滋賀	1	1	5	2	△3	2	1	5	2	△3	13,310	1.5
	奈良	8	1	2	4	2	9	1	2	4	2	10,839	3.7
	和歌山	1	3	1	2	1	1	3	1	2	1	9,844	2.0
小計	53	36	42	42	0	57	37	44	45	1	208,067	93.3	
中国	広島	4	6	5	1	△4	4	6	5	1	△4	31,393	0.3
	鳥取	1	4	1	1	0	1	4	1	1	0	5,615	1.8
	島根	0	1	2	0	△2	0	1	2	0	△2	6,069	0.0
	岡山	2	8	4	2	△2	2	8	4	2	△2	26,940	0.7
	山口	2	3	2	0	△2	2	3	2	0	△2	13,929	0.0
小計	9	22	14	4	△10	9	22	14	4	△10	83,946	100.0	
四国	香川	1	5	2	3	1	1	5	2	3	1	13,479	2.2
	徳島	1	1	4	2	△2	1	1	4	2	△2	7,230	2.8
	愛媛	4	4	2	1	△1	4	4	2	1	△1	15,441	0.6
	高知	4	4	2	0	△2	4	4	2	0	△2	6,855	0.0
	小計	10	14	10	6	△4	10	14	10	6	△4	43,005	100.0
九州	福岡	15	9	11	11	0	15	10	11	11	0	57,260	1.9
	佐賀	2	0	4	4	0	2	0	5	4	△1	10,426	3.8
	長崎	3	2	1	1	0	3	2	1	1	0	9,349	1.1
	熊本	4	4	1	2	1	6	4	1	2	1	16,202	1.2
	大分	1	4	3	2	△1	1	4	3	2	△1	10,466	1.9
	宮崎	0	3	1	0	△1	0	3	1	0	△1	11,247	0.0
	鹿児島	2	6	3	4	1	2	6	3	4	1	17,167	2.3
小計	27	28	24	24	0	29	29	25	24	△1	132,117	100.0	
沖縄	0	0	0	1	1	0	0	0	2	2	7,881	1.3	
不明	4	4	3	3	0	4	4	3	3	0	0	-	
合計	253	239	207	200	△7	260	245	211	206	△5	1,329,825	1.5	

（作成：公益社団法人 全日本トラック協会）

※死亡事故件数及び死者数は軽自動車によるものを除く 出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物車の保有車両台数（R03.12末現在） 出典：（一財）自動車検査登録情報協会

付録25 事業用貨物自動車 1万台当たりの死亡事故件数（車籍別）（令和2-令和3年）



(作成：公益社団法人 全日本トラック協会)

※死亡事故件数は軽自動車によるものを除く 出典：(公財)交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数（各年12月末現在） 出典：(一財)自動車検査登録情報協会

付録 26 事業用貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死者数及び重傷者数
（平成30-令和3年）

区分	死者数（人）					重傷者数（人）					合計（人）					車両台数 （台）	1万台あたり 死者数+重傷者 数（人）	
	H30	R01	R02	R03	R02比	H30	R01	R02	R03	R02比	H30	R01	R02	R03	R02比			
北海道	14	10	14	6	△ 8	44	44	39	35	△ 4	58	54	53	41	△ 12	70,299	5.8	
東北	宮城	5	5	5	3	△ 2	25	25	16	21	5	30	30	21	24	3	28,476	8.4
	福島	5	2	3	3	0	27	15	13	18	5	32	17	16	21	5	24,478	8.6
	岩手	3	2	2	3	1	13	10	8	13	5	16	12	10	16	6	14,619	10.9
	青森	4	3	2	3	1	10	11	2	12	10	14	14	4	15	11	14,685	10.2
	山形	1	5	2	2	0	10	5	7	12	5	11	10	9	14	5	9,812	14.3
秋田	0	2	2	2	0	4	3	4	3	△ 1	4	5	6	5	△ 1	8,555	5.8	
北陸・信越	新潟	4	4	1	2	1	17	19	13	12	△ 1	21	23	14	14	0	24,214	5.8
	長野	2	6	2	1	△ 1	15	17	17	9	△ 8	17	23	19	10	△ 9	18,764	5.3
	石川	0	4	3	3	0	9	5	10	4	△ 6	9	9	13	7	△ 6	13,723	5.1
	富山	2	0	0	5	5	10	6	1	7	6	12	6	1	12	11	13,056	9.2
関東	東京	7	4	8	12	4	58	64	43	48	5	65	68	51	60	9	94,453	6.4
	神奈川	6	10	9	8	△ 1	34	41	24	37	13	40	51	33	45	12	71,225	6.3
	千葉	16	19	11	9	△ 2	61	61	49	43	△ 6	77	80	60	52	△ 8	65,622	7.9
	埼玉	17	16	9	18	9	90	92	49	71	22	107	108	58	89	31	91,128	9.8
	茨城	11	12	8	10	2	32	35	35	43	8	43	47	43	53	10	44,505	11.9
	群馬	5	3	5	1	△ 4	25	12	23	20	△ 3	30	15	28	21	△ 7	26,730	7.9
	栃木	9	3	5	2	△ 3	17	25	16	15	△ 1	26	28	21	17	△ 4	24,594	6.9
	山梨	1	0	1	2	1	5	5	4	5	1	6	5	5	7	2	8,289	8.4
中部	愛知	22	13	9	9	0	49	35	24	31	7	71	48	33	40	7	91,935	4.4
	静岡	9	7	7	6	△ 1	35	24	21	26	5	44	31	28	32	4	42,992	7.4
	岐阜	2	3	3	4	1	19	9	10	10	0	21	12	13	14	1	20,655	6.8
	三重	4	4	4	5	1	16	16	11	17	6	20	20	15	22	7	23,205	9.5
	福井	2	2	0	3	3	6	5	2	8	6	8	7	2	11	9	8,795	12.5
近畿	大阪	22	23	26	24	△ 2	130	132	103	119	16	152	155	129	143	14	98,889	14.5
	京都	7	2	4	5	1	34	38	28	24	△ 4	41	40	32	29	△ 3	24,460	11.9
	兵庫	16	7	6	8	2	55	46	32	43	11	71	53	38	51	13	50,725	10.1
	滋賀	2	1	5	2	△ 3	13	5	7	10	3	15	6	12	12	0	13,310	9.0
	奈良	9	1	2	4	2	13	10	7	13	6	22	11	9	17	8	10,839	15.7
	和歌山	1	3	1	2	1	13	8	8	9	1	14	11	9	11	2	9,844	11.2
	山口	1	3	1	2	1	13	8	8	9	1	14	11	9	11	2	9,844	11.2
中国	広島	4	6	5	1	△ 4	30	22	27	32	5	34	28	32	33	1	31,393	10.5
	鳥取	1	4	1	1	0	9	4	6	2	△ 4	10	8	7	3	△ 4	5,615	5.3
	島根	0	1	2	0	△ 2	5	3	1	2	1	5	4	3	2	△ 1	6,069	3.3
	岡山	2	8	4	2	△ 2	32	28	16	15	△ 1	34	36	20	17	△ 3	26,940	6.3
	山口	2	3	2	0	△ 2	10	10	11	7	△ 4	12	13	13	7	△ 6	13,929	5.0
四国	香川	1	5	2	3	1	13	16	12	14	2	14	21	14	17	3	13,479	12.6
	徳島	1	1	4	2	△ 2	7	2	5	6	1	8	3	9	8	△ 1	7,230	11.1
	愛媛	4	4	2	1	△ 1	8	7	10	13	3	12	11	12	14	2	15,441	9.1
	高知	4	4	2	0	△ 2	6	12	5	1	△ 4	10	16	7	1	△ 6	6,855	1.5
九州	福岡	15	10	11	11	0	37	53	30	33	3	52	63	41	44	3	57,260	7.7
	佐賀	2	0	5	4	△ 1	8	6	6	11	5	10	6	11	15	4	10,426	14.4
	長崎	3	2	1	1	0	5	9	4	6	2	8	11	5	7	2	9,349	7.5
	熊本	6	4	1	2	1	11	17	14	7	△ 7	17	21	15	9	△ 6	16,202	5.6
	大分	1	4	3	2	△ 1	13	6	5	5	0	14	10	8	7	△ 1	10,466	6.7
	宮崎	0	3	1	0	△ 1	5	3	4	5	1	5	6	5	5	0	11,247	4.4
	鹿児島	2	6	3	4	1	12	12	14	10	△ 4	14	18	17	14	△ 3	17,167	8.2
沖縄	0	0	0	2	2	2	6	5	4	△ 1	2	6	5	6	1	7,881	7.6	
不明	4	4	3	3	0	14	13	13	22	9	18	17	16	25	9	0	-	
合計	260	245	211	206	△ 5	1,116	1,052	814	933	119	1,376	1,297	1,025	1,139	114	1,329,825	8.6	

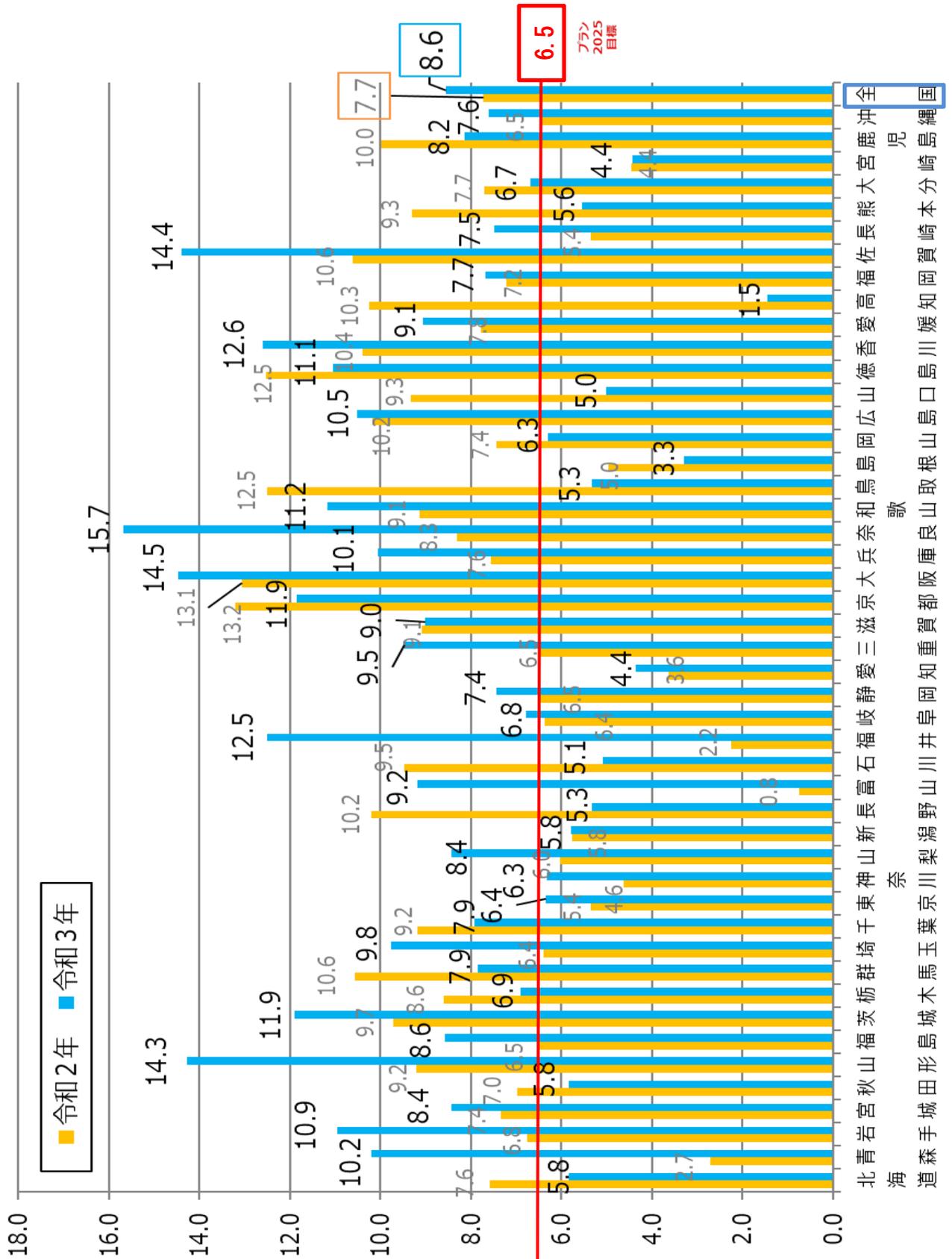
（作成：公益社団法人 全日本トラック協会）

※死者数及び重傷者数は軽自動車によるものを除く 出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有車両台数（令和3年12月末現在）

出典：（一財）自動車検査登録情報協会

付録 27 事業用貨物自動車 1万台当たりの死者数及び重傷者数（車籍別）
（令和2-令和3年）



※死亡事故件数は軽自動車によるものを除く 出典：(公財)交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数（各年12月末現在） 出典：(一財)自動車検査登録情報協会

(作成：公益社団法人 全日本トラック協会)

事業用貨物自動車の交通事故の発生状況

発行： 公益社団法人 **全日本トラック協会**

編集： 公益財団法人 交通事故総合分析センター

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番5

T e l 03 (3354) 1009 (代表)

F a x 03 (3354) 1019

ホームページのアドレス <https://jta.or.jp>

